

仏教保育

4 Apr.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ^{ほとけ} 心の心

平成26年度を迎えるにあたって

公益社団法人 日本仏教保育協会 理事長 緑谷 一雄



平成26年度がスタートいたしました。卒園児を送り、入園児を迎える慌ただしい中にも送りゆく子らへの更なる成長を願い、迎える子らの人生への始まりに温かい眼差しを注がれたことと思います。

3・11は心の奥に刻印

東日本大震災が3月11日で3年目を迎えました。世界を震撼させたあの惨事は消えることなく心の奥に刻印され、ひたすら復興・復旧を祈ってまいりました。

3年目を迎えた11日の午後2時46分、東北地方を中心に全国各地で犠牲者を悼み、鎮魂の祈りに包まれました。政府が主催した追悼式には千代田区の国立劇場に天皇・皇后両陛下をお迎えして行われましたが、ご遺族に哀悼の意を示され、福島原発事故で避難されている被災者にも触れられ、「未だに自らの家に帰還する見通しが立っていない人々が多いことを思うと心が

痛みます」と、氣遣われた陛下のあの言葉は心に深く沁み込んでいると思います。安倍首相も「一日も早く普通の生活に戻られるようにすることが犠牲者の御霊に報いる道です」と述べましたが、その言葉通り強く復興・復旧を願ってやみません。

承認された「公定価格」の骨格

さて、「子ども・子育て会議」(第14回)と「子ども・子育て会議基準検討部会」(第18回)の合同会議が3月28日に霞ヶ関の内閣府で開催されました。私どもの注視の的でありました公定価格の骨格案が検討され、同日承認されたことは高承の通りであります。事務局は仮単価の資産に取り掛かり、5月には公表される予定になっております。

公定価格の骨格は「基本部分」と「加算部分」とに分かれていて、幼稚園、保育所、認定こども園別に盛り込まれる経費等における内容が示されました。例えば、幼稚園の教育標準時

間の認定の場合は地域区分と定員区分に分けられ、認定区分は1号認定で、更に年齢区分ごとに分けられていて、基本分単価(一人当たりの月額単価)が決まります。その上で、事業の実施体制、或いは地域の実情に応じて加算されるということですから、給食費等の取扱いについては、幼稚園、保育所のいずれにおいても現状どおりとなっております。

27年3月に向けた新たな制度にどう対応・対処していけばいいか、選択の決断は迫りつつあります。しかし、私たち仏教園は「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指し、「健やかな、ほとけの子」を守り・育てることを理念とした、わが国唯一の団体であります。心一つにして支え合ってまいりたいと思います。

京都で新しい価値を創造しよう!

「第33回全国仏教保育京都大会」(7月26日・土/27日・日)がいよいよ近づいてまいりま

した。「つつまれる、いのち」は仏教保育の新しいデザインを大会テーマに掲げ、大会実行委員長・日野昭文先生を中心に、京都支部の先生方が開催に向けて最後の準備に奮闘してくださっています。そして、「ま静へ、おこしやすさ」と優しく呼びかけて来ています。

この全国大会は2年に一度、仏教園の教諭と保育士が一堂に集い、仏教保育が果たす役割を考え研鑽し合う場でもあります。日本仏教の中心都市である「京都」で次代を担う子どもを健全な育ちについて一緒に考察していきましょう。

「子どもの教育は過去の価値の伝達ではなく、未来の新しい価値の創造にある」

これは、アメリカの高名な教育学者であり、哲学者としても広く知られたジョン・デューイの言葉で、教育界での名言としても知られています。

さあ、新しい価値の創造に向かいましょう。京都の夏の暑さに勝る熱さに燃えてみようではありませんか。



養成機関連絡協議会

平成26年2月24日／芝パークホテル

テーマ

養成校における仏教保育の現状と課題

「講師」安藤和彦先生（京都文教短期大学教授）

限られた時間をより有効的に活用するため、前回に続き、今回も養成校の先生方から予めご用意頂いた質問事項を、前もって安藤先生にお送りし、当日、その質問に対する状況等を安藤先生より説明して頂いてから協議に移りました。

養成校からは9校・11名（講師を含む）参加、日仏保側から8名出席、オブザーバーとして佐藤達全先生（育英短期大学教授）が参加されました（養成校側の出席者氏名は別掲）。また、加盟養成機関30校にいつものアンケートの他に、「仏教保育／宗教教育／宗教」等の授業の有無についてのアンケートを追加し、29校から回答が寄せられました。（別掲の円グラフ参照）



高輪先生



安藤先生



協議会のようす



小俣先生



懇親会風景

はじめに、緑谷一雄理事長から「皆様にはお忙しい中ご出席頂き、有り難うございます。ご承知のとおり『子ども子育て』の関連3法案が成立し、あと僅かで幼保の在りようが大きく変わろうとしています。保育界には、かつてない多くの課題が山積していますが、その一つに職員採用があります。近年における求人活動には、いずれの園もご苦労されております。限られた時間ではありますが、そういう問題も絡めてご協議頂ければと考えております。よろしくお願致します」と挨拶がありました。

続いて司会・進行役の高輪真澄研究常任理事より、講師をお務め頂く安藤和彦先生の紹介並びに配布資料の確認がなされたあと、「今回はいつもの質問事項に加え、皆さんの学校において仏教保育、宗教教育、或いは宗教等に関する授業を取り入れておられるかどうかを知りたいと思いましたので、そのため

【安藤先生のお話】

安藤でございます。はじめに本題とは少し外れますが、最近における話題提供ということでお話させて頂きたいと思えます。

昨今の話題の一つに、4月から始まる幼稚園教員免許状並びに保育士の資格取得特例制度というのがあります。これは向こう5年間かけて実施しようというものです。もとより先生方はご存知でしょうが、要は養成校がどれだけ協力できるか、という問題であります。都道府県においても数カ所で行うことにはなっていないようですが、養成校の協力がなければ速やかな進展は望めないと思えます。免許・資格等の取得をスムーズに行えるよう、皆様方にはよろしくご協力をお願いしたいと思います。

と申しますのは、過日、京都でそれを実施すべく京都府内の幼保の先生方に呼びかけましたところ、500名を超える参加を得ました。地域によってはどの程度の規模・システムで行うのか分かりませんが、京都の場合は地の利を生かし、京都駅前のキャンパスプラザをお借りして今年4校くらい、来年は10校程度を想定し、科目についても一つ一つ分担して設定しようと考えているところです。大学における社会貢献とも言いましか、そういうものを踏まえた上で進めていく必要があると思っております。養成校がどのようなスタンスで絡めていくかはそれぞれの地域、行政で検討されると思えます。

さて、そういう状況を踏まえた上で、本題であります仏教保育の現状、課題等に移りたいと思えます。

安藤先生はこう話されてから、事前に手渡された質問にお答えする形で話を進められました。

【質問事項】

●養成校と仏教園との連携の方向性について



●宗教教育に関する学生への参考書・入門書の選び方
 ●各地における体験学習の場について
 ●仏教に帰依するわけではない。従って、仏教（保育）に関する教育にどこまで立ち入れればよいか
 ●等々の質問に対する安藤先生の話は以下の通り（要約）。

■養成校と仏教園の連携の方向性については、先ず日仏保の「養成機関連絡協議会」がある。但し、これは年に一度の開催。そこで、地域の新聞等のメディアの協力を得て情報交換等を行い、或いはそういう場を設けてノウハウを伝え合う、知恵を出し合うなど地域を単位とし、頻度を多くして気軽に行うのも地域ならではのきめ細かい連携が得られると思われる。

■各養成校では宗教教育、仏教教育、仏教保育とそれぞれ科名をつけて指導しているケースもあるようだが、難しいのは「仏教保育」という科目である。宗教教育とか仏教という科目の中に保育を置いているケースは見受けられる。アンケートの中に「仏教保育という科目を教えらるる先生が見つからない」という回答があったが、特に科目を設けなくても宗教教育の中

でその理念に沿って保育というものを指導することはできるのではないかと思う。

■仏教系の大学を出て就職した幼稚園、或いは保育所で、子どもたちが仏さまの前で「手を合わせている」姿をただ見ているだけ、という学生がいることを時折耳にする。「あんとこの学生は、仏さんに手も合わせへんで」と園長先生に叱られたという話も聞く。宗門系の学校を出た学生の中には、さすがにいないようだが、仏教学と仏教保育とは似て非なるものであるだけに仏教保育をどの域辺りまでやるか、その判断は難しい状況にあるのが現実のようだ。

東京仏教保育協会が実施する初任者研修会の中で仏教保育を指導し、実効を上げていると聞く。関西地区ではあまり聞かないが、そうした地域で組織している団体・協会、或いは各宗派の保育研修会等において、仏教保育の指導の促進を図り、これまで以上にフォローして頂くということも現状においては、必要ではなからうかと考えている。併せて、養成校においても、全国から仏教保育に関わる研修内容等の情報を収集し、活かしていくことの必要性も感じている。

聖徳大学短期大学部	東川 則子	准教授
駒沢女子短期大学	岡本 啓宏	専任講師
淑徳短期大学	佐藤 純子	准教授
淑徳短期大学	金児 恵子	職員
こども教育宝仙大学	林 隆嗣	教授
鶴見大学短期大学部	上田 衛	短期大学部長・教授
鶴見大学短期大学部	西村 勇気	入試キャリアセンターチームリーダー
大谷大学短期大学部	富岡 量秀	幼児教育保育科准教授
京都文教短期大学	安藤 和彦	教授
佛敎大学	高橋 司	教育学部教育学科教授
九州龍谷短期大学	貞松 征夫	学長

◇ このあと、参加された先生方から多くの意見・情報等が交わされました。

●個人的にはいろいろと繋がりを持っているが、その繋がりを活かして組織としての仏教保育を進めていく、或いは何か新しい手法で研修を実施することも考えなければ。話を聞きながらそう考えていた。

●ここに、日仏保という大きな組織がある。各宗派には宗保連という既存の組織もある。組織同士が連携してうまく機能し、幼稚園・保育所に望まれる人材を送り出せるよう育成することも考えていくべきであると思う。

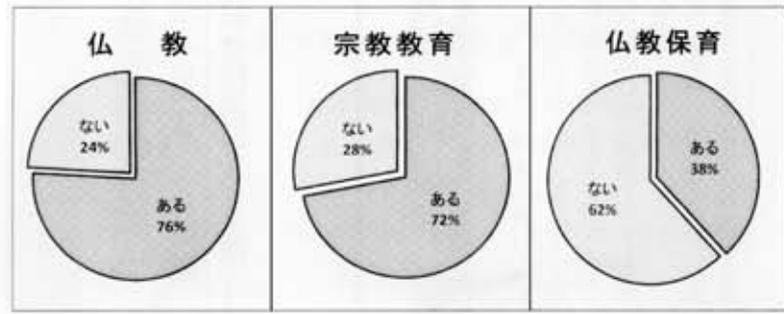
●養成校と幼稚園との連携、そこに、例えば宗保連・日仏保な

ど既存の組織を絡めた研修会を実施できる場を作ることには考えられないか。先生方には迷惑かも知れないが、学生たちにとっては大きな一歩を踏み出せることになると思う。

◇ この他、たくさんさんの意見・提言が交わされました。

【安藤先生のまとめ】

未知の部分も多々あるが、足並みを揃えてエッセンスを探り出していこうというお考えが伺えて心強く思います。特に、仏教保育に関する授業の難しさも現実のようです。「文章をきっちり書けるように指導して欲しい」「ピアノをしつかり弾けるように」との話も聞きます。お



集まりの先生方のご指導、現場に立たれる先生方からのご要望等をしっかりと受け止めて、明日からの指導に活かしていきたいと思えます。

◇ 協議会終了後は懇親会場に席を移し、和やかなうちに各テーブルで学生たちの指導などについて情報が熱心に交わされていました。



お知らせ

平成26年5月13日(火) / 大本山増上寺光摂殿(東京都港区芝公園4-7-35)

- 第7回理事会
- 第5回運営審議委員会(11時~13時)
- 第3回社員総会(14時~15時30分)
- 平成26年度第1回仏教保育研修会(16時~17時30分)

テーマ「教育の視点からみた新制度の課題」
 「講師」田中雅道先生(公益財団法人全日本私立幼稚園
 幼児教育研究機構 理事長/光明幼稚園園長・京都)

※参加費は無料

第18回持田賞

1 趣旨

当協会の理論的指導者・故持田栄一東大教授の業績を
 偲び、仏教保育の理論及び実践に関する優れた研究を顕
 彰し、もって仏教保育の振興充実に資する。

2 対象

当協会加盟の幼稚園・保育所の教職員または仏教保育
 研究者。共同研究・個人研究。

3 内容

- ① 将来を展望した幼児教育に関する研究
- ② 生命尊重の保育に関する研究
- ③ 保育制度対策に関する提言
- ④ その他

4 応募要領

- ① 400字詰め原稿用紙10枚から15枚程度。
 原稿に団体名(または施設名)所在地、電話番号、
 代表者(または個人)氏名を記入した応募票を添付
 する。
- ② 締め切り 平成26年5月末日

第13回古屋賞

1 趣旨

元理事長・古屋道雄先生の、戦後における日仏保再
 発足とその整備拡充に尽くされた業績を偲び、各地域
 支部並びに団体、個人の幼児保育に関する実践的な
 研究活動及び運営について功績が認められる者を
 顕彰し、もってわが国における仏教保育の振興、支
 部活動の活性化を図る。

2 対象

当協会加盟の支部または会員及び仏教保育を研究推
 進する団体。

3 応募要領

- ① 推進活動を記録集文した原稿、実績資料を提出。
 資料に団体名(代表名または個人名)所在地、
 電話番号を添付する。
- ② 締め切り 平成26年5月末日

第7回仏教保育精励賞

1 対象

「仏教保育精励賞」は、保育の現場において仏
 教保育に功労のあつた保育者を顕彰するもので、隔
 年ごとに開催する全国仏教保育大会(主体会(式典)
 で授与します。この賞は平成14年に設定し、これま
 で56名が受賞されています。

今夏開催の「第33回全国仏教保育京都大会」にお
 いても「仏教保育精励賞」の対象となる保育者を募
 集していきます。

2 応募要領

- ① 申請の際は日仏保事務局にご連絡下さい。申請
 用紙を送付いたします。申請用紙に必要事項を
 記入の上、申請料を添え、現金書留にて送付し
 て下さい。
- ② 申請料 2万円
- ③ 締め切り 平成26年6月末日

平成26年度 東仏保「仏教保育研修会」開催!!

平成26年3月31日／柴又帝釈天附属ルンビニ幼稚園



東京仏教保育協会（安藤文隆委員長）は3月31日、柴又帝釈天附属ルンビニ幼稚園を会場に標記研修会を開催しました。

この研修会は仏教園の教諭・保育士（新人の教諭・保育士を含めて）を対象に、例年この時期に実施、今回で49回目の開催となります。

三歸依文斉唱に続いて、主催者・安藤委員長の挨拶、ルンビニ幼稚園園長の早崎淳晃先生の歓迎の言葉、（公社）日本仏教保育協会・緑谷一雄理事長のお祝いの言葉のあと、講義に入りました。

今年度は、互井観章師（大乗山経王寺住職）の「あなたを輝かすちよっと大人の仏教入門」の講義から始まりました。お釈迦さまの誕生から入滅までの生涯を通して「人は、いかに生きてきたら幸せになれるのか」そのための修行の足跡を辿りながら「縁起」「四苦八苦」「八正道」「五戒」「浄土と地獄」等々

のお釈迦さまの教えを優しい言葉でご講話くださいました。

続く戸田了達先生（妙福寺保育園園長／立正大学講師）の講義は「仏教の食事作法」。食育のお話から入り、執着を捨て「布施の心」で精進することの大切さを分かりやすく説いてくださいました。

昼食をはさんで寺院の見学など楽しみ、午後の講義に入ります。午後は、田澤里喜先生（玉川大学教育学部乳幼児発達学助

教／東一の江幼稚園主任）並びに、町山太郎先生（鶴見大学・玉川大学・関東学院大学非常勤講師／まどか幼稚園園長）お二人による実技を交えた講義でした。

テーマは「保育を楽しもう」「新年度、保育者のあるべき姿とは」の二つです。

「分からないことがあったら？」「敬語がうまく使えない」「人間関係に迷ったら？」など、新人先生の悩みに応えるかたちでパワーポイントを使っ

て、具体的に説いてくださいました。4月からの生活への対処や、子どもを信じることの大切さ、「考える過程の中に育ちがある」と語るお二人の先生のお話に、深くうなずく研修生の姿が印象的でした。



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp

ご存知でしたか？
嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく
ウイルス・細菌を含む場合があります。処理する際は…
迅速かつ安全に行う必要があります。

△ 感染性病原体では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もが嫌がる、嘔吐物・汚物

安全に 迅速に 嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤

高濃縮 効果速 **オブツポイポイ。**



高品質二酸化塩素の結晶で 消臭・除菌・凝固させます!



株式会社 ジャクエツ
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL:03-5555-1231
FAX:03-5555-1232



金・ムだより



◆◆◆◆ 最近の税務調査について ◆◆◆◆ —— 支出根拠の明確化 ——

出張旅費について

出張した費用について帳簿に出金の記録が残っていたが、旅費規程はなく、仮払金もしくは出張日当の金額の根拠が曖昧であった。また、宗教法人の業務における出張と確認できる根拠がなかった。

税務調査で指摘

業務における出張の事実確認がとれない場合は、個人的な旅行と捉えられても仕方ない。住職個人の所得とみなされ、所得税額の修正を指摘された。

法人によっては、ひと月に何回も出張が入ることがあるかと思いますが、その場では交通費や宿泊費の金額を覚えていますが、出張後の法務が忙しく、すぐ次の出張が入ったりすると、いつのまにか精算処理が滞ってしまったということがあるかもしれません。しかし業務における出張である以上、法人が費用を支出するわけですから、きちんと精算しなければなりません。

まずは、業務における出張なのかどうかを明確にしておくことが大切です。たとえば、ご本山・宗務庁・支所などからの案内状があれば、その書類を保管しておけば良いわけです。出金伝票に添付しておけば、さらに良いでしょう。また、そのような書類がない場合には、たとえば法類の会合や、恒例法要への出仕など、出張の目的を出金伝票に記入してください。

宿泊先のホテルや、タクシーを使った際に渡される領収書はきちんと受け取り、新幹線や電車の切符購入の際のように領収書が出されにくい場合などは、しっかりと金額をメモしておきましょう。また、ホテルから受け取った領収書の金額の中に、部屋の冷蔵庫の飲料代など、私的に使った費用が入らないようご注意ください。それと、日当については社会通念上合理的な金額であれば問題がないかと思います。

また、法人に旅費規程を導入することもご一考ください。各ご宗派の規程を参考にして作成されるとよいと思います。旅費規程を作成することにより、法人から支出される金額の根拠が明確になり、事務処理の軽減にも繋がります。それと日当は全額費用となりますから、受け取った個人としては所得税がかかります。導入に関しては、作成した旅費規程を責任役員会議において承認を受けなければなりません。また、責任役員会議の議事録の作成と役員署名捺印が必要です。

本会顧問弁護士 長谷川正浩 監修

指定寄附金制度延長のお知らせ

東日本大震災で被災した建物等に係る指定寄附金制度が平成29年3月31日まで延長になりました(財務省告示第401号)。

包括宗教法人・被包括宗教法人様におかれましては是非ご活用いただきたくご検討ください。

* 指定寄附金制度の概要については 文化庁ホームページ (http://www.bunka.go.jp/shukuyouhoujin/pdf/higashinihon_kifukin.pdf) をご覧ください。

* 詳しくは、都道府県庁の宗教法人事務主管部局または 文化庁 03-5253-4111 (内線3038 植月) までお問合せください。



公益財団法人
全日本仏教会
WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

〒105-0011
東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2F
電話 03-3437-9275 FAX 03-3437-3260
<http://www.jbf.ne.jp/>
E-mail: info@jbf.ne.jp



はなまつり

(敬称略)
次号へつづく

<p>園長 長 〒462・0022 名古屋市中区川中町6・11 TEL 052・981・1386</p> <p>城北幼稚園 三浦 俊彦</p>	<p>園理事長・園長 〒073・0031 北海道滝川市栄町2・7・13 TEL 0125・23・2478</p> <p>泉 敬止</p> <p>学・滝川学園 滝川幼稚園</p>	<p>園長 長 〒131・0033 東京都墨田区向島5・4・4 TEL 03・3622・7771</p> <p>言問幼稚園 小林 昭彦 小林 昭寛</p>	<p>園長 長 〒144・0047 東京都大田区萩中1・12・7 TEL 03・3732・8781</p> <p>光輪幼稚園 高輪 真澄</p>	<p>園長 長 〒336・0034 さいたま市南区内谷3・7・21 TEL 048・862・1863</p> <p>浦和みひかり幼稚園 鬼頭 宗良</p>	<p>園長 長 〒146・0084 東京都大田区南久が原2・30・5 TEL 03・3756・0505</p> <p>樋口 明道</p>	<p>園理事長・園長 〒326・0803 栃木県足利市家富町2188 TEL 0284・21・3475</p> <p>足利幼稚園 山越 忍隆</p>	<p>会 長 〒652・0032 神戸市兵庫区荒田町3・17・1 TEL 078・511・5247</p> <p>兵庫県佛教保育協会 井藤 圭湊</p>
<p>園長 長 〒157・0077 東京都世田谷区鎌田3・23・19 TEL 03・3709・0400</p> <p>永安寺学園幼稚園 金子 聡秀</p>	<p>園理事長 長 〒105・0011 東京都港区芝公園4・7・4 TEL 03・3431・0592</p> <p>明德幼稚園 友田 達祐 蓮池 光洋</p>	<p>園長 長 〒158・0095 東京都世田谷区瀬田4・10・3 TEL 03・3700・0940</p> <p>瀬田幼稚園 山科 尚巳</p>	<p>園理事長 長 〒197・0802 東京都あきる野市草花3056 TEL 042・558・7811</p> <p>草花保育園 社福・慈光会 山城 清邦</p>	<p>園理事長 長 〒165・0022 東京都中野区江古田3・9・9 TEL 03・3385・0014</p> <p>金の峯幼稚園 安藤 文隆</p>	<p>園理事長 長 〒314・0146 茨城県神栖市平泉2769 TEL 0299・92・3184</p> <p>平泉幼稚園 岩堀 法道</p>	<p>園理事長・園長 〒290・0016 千葉県市原市門前2・2200 TEL 0436・43・9557</p> <p>武藤 秀樹</p> <p>宗・宝積寺 玉泉幼稚園</p>	<p>園長 長 〒158・0093 東京都世田谷区上野毛2・15・15 TEL 03・3704・1881</p> <p>梅田 静子</p>
<p>園長 長 〒340・0032 埼玉県草加市遊馬町430 TEL 048・925・1741</p> <p>丹羽 義昭</p> <p>学・西願寺学園 あずま幼稚園</p>	<p>代表役員 長 〒175・0092 東京都板橋区赤塚8・4・9 TEL 03・3930・9500</p> <p>仲井 哲應</p>	<p>園理事長 長 〒379・1617 群馬県利根郡みなかみ町湯原985 TEL 0278・72・2108</p> <p>水上わかくりこども園 堪山 泰学 堪山 泰賢</p>	<p>園長 長 〒101・0021 東京都千代田区外神田3・4・10 TEL 03・3251・8685</p> <p>友松 浩志</p> <p>神田寺幼稚園</p>	<p>園長 長 〒146・0093 東京都大田区矢口2・26・17 TEL 03・3758・0067</p> <p>樋口 威道</p> <p>宗・延命寺 今泉保育園</p>	<p>園長 長 〒615・0882 京都市右京区西京極葛野町4 TEL 075・313・3663</p> <p>北川多嘉子</p> <p>つわぶき園</p>	<p>代表役員 長 〒290・0016 千葉県市原市門前2・2200 TEL 0436・43・9557</p> <p>武藤 秀樹</p>	<p>園長 長 〒458・0924 名古屋市緑区有松212 TEL 052・621・1131</p> <p>矢野ひさ子</p> <p>有松幼稚園</p>
<p>園長 長 〒110・0001 東京都台東区谷中5・2・4 TEL 03・3822・2431</p> <p>高橋 海有</p> <p>台東初音幼稚園</p>	<p>園長 長 〒710・0055 岡山県倉敷市阿知3・20・7 TEL 086・425・0141</p> <p>松井 大圓</p> <p>御国幼稚園</p>	<p>園理事長 長 〒216・0026 川崎市宮前区初山1・2・1 TEL 044・977・5671</p> <p>町田 順文</p> <p>学・本遠寺学園 初山幼稚園</p>	<p>園理事長 長 〒106・0046 東京都港区元麻布1・6・21 TEL 03・3453・6710</p> <p>麻布 真海</p> <p>学校法人 麻布山幼稚園</p>	<p>園長 長 〒179・0074 東京都練馬区春日町3・2・22 TEL 03・3998・2162</p> <p>高山 久照</p> <p>寿福寺幼稚園</p>	<p>園長 長 〒606・8387 京都市左京区川端通三条上ル法林寺門前町36 TEL 075・761・2211</p> <p>信ヶ原雅文</p> <p>だん王夜間保育園</p>	<p>園長 長 〒606・8387 京都市左京区川端通三条上ル法林寺門前町36 TEL 075・761・2211</p> <p>信ヶ原千恵子</p> <p>だん王保育園</p>	<p>園長 長 〒458・0924 名古屋市緑区有松212 TEL 052・621・1131</p> <p>矢野ひさ子</p>

日本仏教保育協会編集による出席カードです。
仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。



はなまつり、成道会、涅槃会などの
仏教行事を、かわいいイラストで
ファンタジックに表現しています。

出席カード(仏教版)2012年度版
税込390円(本体価格372円)
出版シール(仏教版)2012年度版
税込290円(本体価格267円)



事務局日誌

3 / 3 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議

3 / 24 こどものくに「ひまわり版」編集会議

消費税率引き上げに思いをこめて

新年度がスタートしました。消費税率「8%」も走り出しました。1997年4月1日に3%から5%に引き上げられて以来、17年が経ちました。

消費税率の引き上げは、政権を担う歴代与党の悲願でもあったように思います。何度も俎上に乗せられながらも法案は成立できず、幾多の変遷を経てようやく達成した3%のアップです。その大義は「社会保障財源」としてあります。つまり、この増税分はすべて高齢化による年金・介護をはじめ、待機児童減少を図るなどの少子化対策に充当するとの公約で実った増税でした。ならば、少々苦しくとも「ぐっ！と我慢の子で…」そう思いつつも、6月からは東日本大震災の復興財源として住民税が年間で一律1000円高くなり、10月には厚生年金の保険料も引き上げられる。例えば、専業主婦と3歳から中学生以下の子ども二人の4人家族で、年収500万円のサラリーマン家庭では13年度に比して14年度はおおよそ55,000円ほど家計の負担が増える予想だとか。「うーん、これも我慢のしどころ！」だと、歯を食いしばっても「耐えるほかなし」か。

ちよつと待って。消費税率は法律どおりでいけば、15年10月には8%から10%になるはず。過日、安倍首相は「景気の伸び率などの動向を見ながら、12月頃には引き上げるかどうかを判断する」と述べていました。が…

「景気を良くするには、いろいろ我慢をしないとイケないんだなあ」そんなことを考えたくなる年度はじめの心境でした。

編集後記

■卒園式、年度の振り返り、そして新年度へ向けての引き継ぎと新人進級児の受け入れ準備、何かと慌ただしい中で4月を迎える園がほとんどではないでしょうか。このような時こそ、心地よい緊張感と落ち着きを持って務めたいものです。■保育徳目の合掌について、ちよつと考えてみたいと思います。手を合わせるということは、自分にも逆らわず他にも逆らわぬ心の表現です。逆らわないということは、すべてを頂戴し引き受ける願いとしての行いです。自分の外側にある対象に向けて拝んでいるばかりが「合掌」ではないことに気づくことができそうです。■もう一つ、合掌は役に立つか立たないか。答えはズバリ、役に立ちません。ご飯を食べて、おしっこしてウンチをして、寝て起きてと、日頃そのことを役に立つものとして考えている人は、そうはいないでしょう。けれども、大切な営みです。合掌も人の営みとして大切なものと理解して下さい。■あなたの園には、ほとけさまが生きていますか。さあ、「合掌」を今一度見つめ、国内一斉にほとけの花を咲かせていきましょう。

(高木)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

新選ジャータカ絵本全5巻 インドの昔話



セット定価¥7,875(本体¥7,500)
各28頁 27×22cm 上製
セットケース入り
本シリーズはジャータカ物語を子ども向きのお話にまとめたものです。仏教そのものを子どもに教えるのではなく、人間の心の中にある優しさ、みにくさを、身近な動物に仮託して描き出した物語絵本です。図書館や記念品に最適。

各巻定価¥1,575(本体¥1,500)

各巻タイトル
*ひにとびこんだうさぎ
*さるのはし
*みんなてまもったひなどり
*きんいろのしか
*そらがあるくしろいぞう

すずき出版 鈴木出版株式会社
〒111-0021 東京都文京区本駒込6-4-21
電話 03-3139-4511 6611
ファクス 03-3139-4511 6611
<http://www.suzuki-syuppan.co.jp/>

仏教保育

5
May

伝えよう いっしょに 生命の尊さ ほどけの心

平成26年7月26日(土)・27日(日)



7/26・ウェスティン都ホテル京都



7/27・京都華頂大学・華頂短期大学

第33回 全国仏教保育京都大会

「大会テーマ」つつまれるいのちのちのち 仏教保育の新しいデザイン

第33回 全国仏教保育京都大会 2014 実行委員長 日野 昭文

第33回全国仏教保育大会を、伝統と文化豊かな仏教都市、京都におきまして開催させていただきます。昭和27年、昭和31年、平成2年につづいて四半世紀ぶりの開催です。

昭和27年は東本願寺を会場に、宿泊は参加者がそれぞれお米を持ち込んで智積院、東福寺宿坊に分宿したと聞きました。26年に「児童憲章」が制定され、戦後の幼児をどのように育てるか、新時代の保育をどうするかなど、熱心な議論が交わされたそうです。

昭和31年は西本願寺を中心に龍谷大学や平安高校で分科会が開かれました。東京から京都まで蒸気機関車で12時間以上かかったそうです。幼稚園設置基準が示される直前で幼稚園を続けるか保育園になるか大激論が交わされました。

平成2年は幼稚園教育要領が改訂され、6領域から5領域へ、そして環境による保育について熱心に語られました。会場は華頂短期大学と京都女子学園でした。

今回の京都大会も大きな課題を抱えています。全国からたくさんの方にご参加いただきまして、皆様の英知を結集して、仏教保育の新しいデザインを考えていただきます。

私たち実行委員は、研修の中にも京都の伝統文化や古典芸能を体験いただき、さらに保育への情熱を感じていただけるようさまざまな企画をご用意して「おもてなし」に務める所存です。何卒、たくさんの方が多様で魅力いっぱいの京都の夏を満喫いただきますようお願い致します。



基調シンポジウム 新しい保育・教育のあり方を探る

 <p>シンボジスト 河野 太通 氏</p>	 <p>シンボジスト 秋田 喜代美 氏</p>	 <p>シンボジスト 小泉 英明 氏</p>	 <p>コーディネーター 田中 雅道 氏</p>
<p>大分県出身。昭和23年得度、花園大学仏教学部卒業後、41年まで神戸祥福寺専門道場に掛錫して、禅道修行、52年道場師家。60年アジアの友を支援するR・A・C・Kを組織し代表。平成元年南太平洋友好協会会長、6、13年花園大学長、16年龍門寺に大衆禅道場を開く。前妙心寺派管長。前全日本仏教会会長。</p>	<p>東京大学大学院教育学研究科副研究科長・教授。東京大学大学院教育学博士課程修了、教育学博士。東京大学教育学部助手、立教大学文学部助教を経て現職。専門は保育学、教育心理学、授業研究。内閣府子ども子育て会議委員。認定こども園保育要領座長。文科省中央教育審議会教育課程部会・教員養成部会委員。</p>	<p>東京大学教養学部基礎科学科卒業、日立製作所入社。日立基礎研究所所長、研究開発本部技師長を経て役員待遇フェロー。理学博士。日本工学会アカデミー国際委員長を兼任。「脳科学と教育」「脳科学と倫理」の研究にも取り組む。文科省・科学技術振興機構の領域総括、O.E.C.D.の国際諮問委員などを歴任。論文・受賞多数。</p>	<p>京都大学卒。公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長。光明幼稚園園長。文科省・中央教育審議会専門委員。幼稚園における学校評価の推進に関する調査研究協力者会議委員。厚労省・保育所保育指針改定に関する検討会委員。「幼稚園・保育所」という形態の議論でなく「子ども」の育ちの視点から考えたい。</p>

<p>第1分科会 つつまれるいのち〜仏教保育の新しいデザイン〜 講師 中西玄禮（総本山永観堂禅林寺法主） 安藤和彦（京都文教短期大学教授） 日々の保育の中で「いのち」について考える時があるだろうか？「いのち」とは何なのか？そのいのちが、「つつまれる」とは何なのか？。大会テーマについてそれぞれの立場からお話いただきます。</p>	<p>第2分科会 新システムと仏教保育 講師 田中雅道（全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長・光明幼稚園園長） 現在は政府の「子ども子育て会議」が進行中であり、幼稚園・保育園・認定こども園の将来像や子育て中世帯をどのように支援していくかが議論されています。子どもの視点を中心としたシステム作りが重要と考えます。</p>	<p>第3分科会 園の人材マネジメントを考える 助言者 榎本正明（華頂短期大学教授） 事例発表 京都府私立幼稚園連盟、京都市保育園連盟、 泉山幼稚園、だん王保育園 京都の私立幼稚園、民間保育園が組織だつて行っている人材確保の実践と、それぞれの園独自の人材確保、人材育成の実践を発表してもらいます。</p>	<p>第4分科会 『いただきます』の意味とその重さ 講師 黒田恭史（京都教育大学教授） 高尾忠男（元高校教員） いのちに包まれ、いのちと触れ合い、いのちに生かされる私のいのち。賛否両論ありますが、食べることを目的に豚を飼育したフタちゃんや32人の小学生、卵から飼育した鶏を食べる「いのちの授業」から一緒に考えましょう。</p>	<p>第5分科会 『音楽法要』って、なに？ 講師 小坂井淳弘（総本山知恩院仏教音楽研究所所員） お灯明、お香、お花の並べ方や献灯・献香・献華の作法といった仏教入門的な内容に、仏教讃歌の練習や発声指導などを加えた実技中心の講座です。講義では「法要」の意味から入り「回向」という見地から読経を音楽（歌唱）に置き換えても法要が成り立つことを説明していただきます。</p>
--	--	--	---	--

<p>第6分科会 子どもがかわる、親がかわる、先生もかわる 講師 馬見塚珠生（京都府私立幼稚園連盟キンダーカウンセラー） 助言者 朝野 浩（京都市私立幼稚園協会特別支援教育顧問） 事例発表 小野幼稚園、山科幼稚園、光華幼稚園 京都府私立幼稚園連盟では必要とする園にキンダーカウンセラー（臨床心理士）を派遣する事業を実施しています。実践報告を通して支援のあり方を考えます。</p>	<p>第7分科会 人権を考える〜帰国子女のいじめ体験から〜 講師 具志アンデルソン 飛雄馬 （特定非営利活動法人多文化共生NPO世界人理事長） 先生はブラジルに移住した日本人の子孫で23年前に来日。学校、社会で「いじめ」などの問題に直面したことから波乱万丈な人生を送る。いじめを絶対に許してはならないという先生の力強いメッセージを受け止めてください。</p>	<p>第8分科会 こころ揺るぶる体験〜「パネルシタター」で遊ぼう〜 講師 高橋 司（佛教大学教授） 実践発表 高倉幼稚園、向陽幼稚園、法光院保育園、 ゆりかこ保育園 初めてパネルシタターと出会う方、もうすつかりその魅力にはまってる方、みなさまどうぞ実際に作って演じてみて、その魅力を体感してみましよう。</p>	<p>第9分科会 輝くいのち〜カラダもココロも育つ運動あそび〜 講師 瀬戸口清文（大妻女子大学教授） 言わずと知れた「おかあさんといっしょ」8代目うたのお兄さん！運動あそびの理論から実際からからだを動かす運動あそびの実践まで、セトちゃんの引き出しの中からどんなあそびが飛び出すか!!運動に適した服装と体育館シューズを持参してください。</p>	<p>第10分科会 ポンちゃんの簡単ピアノ講座 講師 横田 昭（シンガーソングライター・ミュージシャン） ピアノそんなに得意じゃないけど、子どもたちのうたう歌のように、わたしのピアノも歌えたらいいな。子どもたちが大好きな歌にちよつと素敵な伴奏がつけられたらいいな。園での毎日がきつと楽しくなるピアノ実践講座です。楽しみながら学びましょう。</p>
---	---	---	---	---

第16分科会	第15分科会	第14分科会	第13分科会	第12分科会	第11分科会
<p>東山散策 高台寺「ねねと秀吉とその心」 講師 後藤典生(高台寺執事長)</p> <p>豊臣秀吉の正室、北政所(ねね)が秀吉の菩提を弔うために慶長11年に開創。現役の保育園長でもある後藤執事長のご話をいただき高台寺を拝観します。</p>	<p>自然法爾く法然院の森で山遊び 「在るがままに生きる仏教保育」 講師 梶田真章(法然院貫主)</p> <p>1680年に建立された京都の古刹「法然院」。「ありのままに生きる」よろこびを子どもたちに伝えるご法話と、自然遊びの達人「法然院森のセンター」スタッフによる実践研修です。</p>	<p>一期一会のおもてなし 講師 田丸みゆき(笹屋伊織女将)</p> <p>享保元年創業より3百年の京菓子老舗「笹屋伊織」。大切に受け継がれてきた伝統と、お菓子里に込められた日本の心を「京都おもてなし大使」でもいらっしゃる10代目女将にお話いただきます。</p>	<p>こころを包み こころを贈る ふろしき結び 講師 森田知都子(ふろしき研究会代表・環境省3R推進マイスター)</p> <p>たんでしまえば、バッグの中にも入ってしまう布切れなのに、大きな包容力を持っています。日本古来のふろしきに心を包む結び方、京都で学びませんか。</p>	<p>絵本はライブ! 講師 花田睦子(えほん館館長)</p> <p>実践発表 泉山幼稚園、つわぶき園、だん王保育園</p> <p>乳幼児期に多くの絵本と出会ったことは生きた言葉を習得し、聴く力や考える力を身に付けることができ、想像力という「見えないものを見る力」を育ててくれます。</p>	<p>みつつのいるからひろがるふしぎ 講師 おかた美保(水彩画家・保育コミュニケーションアドバイザー)</p> <p>何かを描かせるのではなく、子どもに寄り添う表現活動の楽しさをお伝え致します。まずは保育士が子どもへの気持ちになって色遊びを楽しみ、寄り添うことの大切さを共に気付き合いたいのです。</p>

第82回
夏期仏教保育講習会

期日：平成26年7月22日(火)
23日(水)

会場：増上寺 光摂殿 講堂

受講料：10,800円

素晴らしい先生方をお迎えし、心の教育について学びます。多数の保育者の参加をお待ちしております。
※案内は別途、郵送致します。

RuKaPoN コンサート 7/26 17時～

「RuKaPoN」(ルカポン)は数々の子どもたちへの音楽シーンで活躍していた2人、「RuKa」と「PoNchan」が新たな音楽や遊びを求めて2004年に結成されました。「RuKa」は作曲家の父を持ち中学から独学でギターを学び、元「トラや帽子店座長」のバックでギタリストとして活躍し、遊び歌・手遊び・運動遊びをオリジナルで作詞・作曲し、子どもだけでなく大人も楽しめるコンサートを合言葉にコンサート・ライブセミナーの講師・講演会まで幅広く活躍し、「PoNchan」は第2回BCCビートルズバンドコンテスト全国大会において、参加574バンドの中からグランプリを獲得し、以来多数のユニットのメンバーとして活躍、ホールコンサート、イベント、保育士さん向け講演会まで、活躍の幅を広げています。また、2人は東日本大震災の震災復興にも積極的に取り組み、2011年11月より毎年、東日本震災復興支援コンサートツアーをおこなっています。

真夏の京都で心も熱く、子どもたちも大人も幸せになれる「RuKaPoNコンサート」を体験してください。

ご存知ですか？
嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく
ウイルス・細菌を含む場合があり、処理する際は…

迅速かつ安全に行う必要があります。

1. 感染症予防観点では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もがわかる、嘔吐物・汚物

安全・速効 嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤

簡単・効果 **オプソポイボイ**

汚れた → 使う → 固める

高品質二酸化塩素の効果で 消臭・除菌・凝固させます!

0.1gで約 4リットル 処理可能 400gで約 40リットル 処理可能

株式会社 ジャクエツ



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp



平成25年度 いかせいのち協賛園

北海道

野田生こぼと保育園

一〇、〇〇〇円

桂 幼稚園

五、七三二円

瑞祥幼稚園

一九、三九二円

帯広幼稚園

九、二〇五円

認定こども園つくし・つくしヶ丘幼稚園

七、三〇九円

真宗寺保育園

四、一〇〇円

大谷オアシス保育園

一九、五〇〇円

小樽幼稚園

八、九〇〇円

潮見幼稚園

二、〇六九円

札幌大谷第二幼稚園

一〇、〇六〇円

第二もなみ幼稚園

八、五〇〇円

遠軽中央幼稚園

六、〇〇〇円

もなみ幼稚園

二、〇〇〇円

滝川幼稚園

三、五、六五〇円

小樽高田幼稚園

二、八、〇〇六円

国の華幼稚園

二、九、一〇七円

ルンビニ保育園

四、六一四円

朝里幼稚園

一、五、〇〇〇円

みどり幼稚園

二、三、一四〇円

斜里大谷幼稚園

一〇、一五六円

函館第三大谷幼稚園

六、〇〇〇円

花園大谷幼稚園

一、八、九〇六円

函館大谷幼稚園

二、〇〇〇円

青森

尾上保育園

六、九二〇円

青森大谷幼稚園

一〇、〇〇〇円

つきかげ幼稚園

一〇、一四〇円

平賀保育園

六、一〇〇円

いちよう学園

五、六一一円

弘前大谷幼稚園

九、五一〇円

岩手

正福寺幼稚園

一三、五〇〇円

宮城

若竹幼稚園

三、〇〇〇円

ふくむろ幼稚園

一〇、〇〇〇円

八幡花園幼稚園

一七、八九五円

東盛マイトリート園

八、四五〇円

古城幼稚園

七、三五五円

東仙台幼稚園

二、六、八五七円

若林幼稚園

四、九六二円

はなぶさ幼稚園

八、〇〇〇円

東盛幼稚園

三、四、六七七円

和光幼稚園

四、三〇〇円

茨城

さくら保育園

五、〇〇〇円

萬徳寺保育園

二〇、〇〇〇円

もみじ幼稚園

一四、〇〇〇円

共生保育園

三、四、七三二円

三和幼稚園

一四、〇三五円

瓜連保育園

四、七三五円

栃木

足利幼稚園

五、三、一〇二円

常念寺保育園 一三、〇〇〇円

鳥山みどり幼稚園 一、〇六〇円

ふじおか幼稚園 三、七〇六円

輪王寺附属日光幼稚園 二七、三六六円

宇都宮保育園 三〇、〇〇〇円

国谷幼稚園 一〇、〇〇〇円

真園ひかり幼稚園 一、六八〇円

群馬

三宝幼稚園 一〇、〇〇〇円

大森保育園 一〇、〇〇〇円

木崎町幼稚園 一、二、〇〇九円

愛隣保育園 一四、五三五円

長野幼稚園 二、二、二五〇円

大雄保育園 四、八七〇円

光泉幼稚園 一、二、五〇〇円

むつみ保育園 一〇、〇〇〇円

埼玉

厚徳幼稚園 二、一、三七五円

あすま幼稚園 三〇、三三六円

建福寺幼稚園 一〇、〇〇〇円

幸手さくら幼稚園 一〇、〇〇〇円

原市文化幼稚園 二〇、〇〇〇円

妻沼幼稚園 二〇、〇〇〇円

みのべ幼稚園 一〇、〇〇〇円

西川口幼稚園 一〇、〇〇〇円

蓮田幼稚園 二〇、〇〇〇円

浦和みひかり幼稚園 一九、七二〇円

北川口幼稚園 二〇、〇〇〇円

かおり幼稚園 六、八〇〇円

川越双葉幼稚園 一三、五一一円

ルンビニ幼稚園 五、〇〇〇円

与野ひなどり保育園 七、〇〇〇円

明星保育園 七、二五〇円

みよしの幼稚園 二二、五六二円

千葉

東漸寺幼稚園 一四、六三二円

はぼたん幼稚園 五七、〇四一円

まんまる保育園 一九、一二五円

船橋幼稚園 五〇、〇〇〇円

太子幼稚園 一五、七二〇円

千葉文化幼稚園 五、〇〇〇円

東京

帝釈天附属ルンビニ幼稚園 三、四、五九六円

松月院幼稚園 二、三、七六八円

明福寺ルンビニ学園 一九、三七二円

麻布山幼稚園 一〇、〇〇〇円

練馬和光保育園 一八、二〇〇円

常徳幼稚園 一〇、〇〇〇円

駒沢女子短期大学附属こまさわ幼稚園 一〇、〇〇〇円

マヤ幼稚園 一〇、〇〇〇円

日野わかさ幼稚園 一六、〇〇〇円

本行寺第二伊興幼稚園 六、一五〇円

言問幼稚園 二〇、〇〇〇円

石神井保育園 一〇、〇〇〇円

金の峯幼稚園 三、一、八八七円

小岩みどり保育園 一〇、〇〇〇円

まどか保育園 一〇、〇〇〇円

中台幼稚園 三〇、〇〇〇円

円融寺幼稚園 三〇、〇〇〇円

寿福寺幼稚園 八、一六五円

寿福寺第二幼稚園 一、〇七〇円

多摩みゆき幼稚園 六三、三〇五円

前野幼稚園 一〇、〇〇〇円

神田寺幼稚園 五五、九五八円

真理学園幼稚園 一五、三二六円

明徳幼稚園 三〇、〇〇〇円

西小松川保育園 一〇、一三四円

まや保育園 一、四〇〇円

是政保育園 一五、五〇〇円

銀の鈴幼稚園 三〇、〇〇〇円

一之江保育園 一〇、〇〇〇円

八王子ひまわり保育園 三、一〇〇円

四恩幼稚園 二、二、一一八円

和敬幼稚園 一、二、八一〇円

双葉幼稚園 二、五、七八五円

鈴蘭幼稚園 一〇、〇〇〇円

鷺宮学園幼稚園 五〇〇円

慶元寺幼稚園 一、九、七〇〇円

最勝寺みのり保育園 一〇、〇〇〇円

光徳保育園 二〇、七六五円

武蔵野大学附属幼稚園 四九、三七二円

神奈川

青葉幼稚園 六六、〇四五円

新羽幼稚園 三〇、〇〇〇円

初山幼稚園 二〇、〇〇〇円



ばらの幼稚園 四七、八〇一円	第二長太の浦保育園 一三、〇〇〇円	ひかり幼稚園 一〇、〇〇〇円	愛媛 船越保育園 二、八〇〇円
横浜れんげ幼稚園 一八六、三八七円	東野保育園 六、八〇〇円	とりかい保育園 七、七七〇円	今治幼稚園 一〇、二八六円
總持寺保育園 二〇、〇〇〇円	大徳寺保育園 七、〇〇〇円	りんでん幼稚園 五八、八一円	すみれ保育園 一〇、〇〇〇円
比企谷幼稚園 七、四〇〇円	光明幼稚園 二〇、〇〇〇円	勢至学園保育所 六〇、六六五円	長覚寺保育所 三、〇〇〇円
愛知	嵯峨幼稚園 二七、六六七円	若宮保育園 三五、〇一五円	草壁保育園 七、一四〇円
西別院幼稚園 一三、一二二円	百万遍保育園 一〇、〇二二円	常照寺隣保館保育園 一〇、〇三九円	三井保育所 一〇、〇〇〇円
喜多山幼稚園 五一、八五四円	随林寺保育園 二四、三〇〇円	西岩宮保育園 四五、八〇二円	白方保育所 二四、一七三円
花井幼稚園 二八、二〇二円	御室幼稚園 一五、四七五円	保育所第二和光園 七、四〇〇円	いろは保育園 三〇、〇三三円
國風第二幼稚園 一〇、〇〇〇円	洛西花園幼稚園 三四、五一〇円	奈良	福岡
辰巳幼児園 一〇、〇〇〇円	だん王保育園 八〇、〇〇〇円	慈光保育園 二〇、〇〇〇円	アソカ幼稚園 八〇、〇〇〇円
岩田保育園 一四、〇三五円	だん王夜間保育園 四五、〇〇〇円	立正幼稚園 一〇、〇〇〇円	サルナート幼稚園 三〇、〇〇〇円
若竹幼稚園 二〇、〇〇〇円	西本願寺保育園 二七、〇〇〇円	御坊幼稚園 一三、三〇〇円	明願寺幼稚園 七、〇〇〇円
共和保育園 一八、三七一円	大谷保育園 三五、〇〇〇円	書写保育園 二三、七二二円	光應寺保育園 二〇、〇〇〇円
中山保育園 二五、〇〇〇円	桃嶺保育園 一六、三八六円	道場保育園 四〇、一〇〇円	みのり保育園 三、六三四円
剣正幼稚園 三〇、七六六円	華頂短期大学附属幼稚園 四二、九〇三円	日光保育園 二〇、〇〇〇円	愛光幼稚園 二二、七七二円
山梨	慧日幼稚園 一四、五一〇円	ルンビニ愛児園 三、五〇〇円	聖愛保育園 二七、五〇〇円
富士保育園 八、六九三円	光林保育園 三六、五〇〇円	明照保育園 一六、〇五〇円	岩代幼稚園 一〇、〇〇〇円
長野	明幼稚園 一七、九〇〇円	宝地院保育園 八、六〇〇円	佐賀
慈光幼稚園 二五、〇〇〇円	佛教大学附属幼稚園 二七、三五〇円	益田幼稚園 二〇、〇〇〇円	能古見保育園 五、一〇〇円
吉田保育園 一〇、〇〇〇円	西京極幼稚園 一一〇、七五〇円	岡山	鳥栖ルンビニ幼稚園 一〇、〇〇〇円
古牧東部保育園 九、七〇〇円	誕生院保育園 二二、三二〇円	御国幼稚園 三〇、〇〇〇円	鏡保育園 一一、三〇二円
甘露保育園 四、〇〇〇円	ときわ幼稚園 二二、一〇〇円	牛窓ルンビニ保育園 一一、七四〇円	協賛金合計 四、五九七、六二六円
パドマ幼稚園 三〇、〇〇〇円	若竹保育園 一〇、〇〇〇円	広島	
若草幼稚園 一〇、四七〇円	むらさき幼稚園 二〇、〇〇〇円	吉島幼稚園 一五、九二七円	
滋賀	山科幼稚園 一五、三六一円	宝徳幼稚園 六、一〇〇円	
草津保育園 一〇、〇〇〇円	永観堂幼稚園 二〇、〇〇〇円	大心保育園 四、〇〇〇円	
三重	月かげ保育園 三三、一〇二円	サルナート幼稚園 六、二二二円	
浜田保育園 一〇、〇〇〇円	大阪	みのり幼稚園 五、〇〇〇円	
三重保育園 一三、九五〇円	光源寺幼稚園 一〇、〇〇〇円		
若葉保育園 七、一五〇円			
高田保育園 一六、〇〇〇円			
長太の浦保育園 一一、〇〇〇円			

ご協賛いただき
ありがとうございました

日本仏教保育協会編集による出席カードです。
仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。



はなまつり、成道会、涅槃会などの
仏教行事を、かわいいイラストで
ファンタジックに表現しています。

出席カード(仏教版)2012年度版
税込390円(本体価格372円)
出席シール(仏教版)2012年度版
税込280円(本体価格267円)

「日本仏教保育協会賞受賞者」 (敬称略)

「日仏保賞」は、仏教系保育者養成機関において保育者としての専門性を磨き、仏教保育の技術を習得され、仏教保育施設に奉職して三宝を敬い、仏教保育に専心・精進したいという学生の志を称えて表彰するものです。

- 小西 瑞希 (駒沢看護保育福祉専門学校・北海道)
- 野田生こばと保育園 (北海道・二世海部)
- 室谷 真穂 (函館大谷短期大学)
- 学校法人函館大谷学園 (北海道・函館市)
- 碓井 佐季 (札幌大谷大学短期大学部)
- 小樽杉の子幼稚園 (北海道・小樽市)
- 西部からん (帯広大谷短期大学)
- 宝来保育園 (北海道・河東郡)
- 鈴木 絵里 (聖和学園短期大学・宮城県)
- 千手寺幼稚園 (宮城県・古川市)
- 大澤ひはな (足利短期大学)
- 足利幼稚園 (栃木県・足利市)
- 海老原芽衣 (立正大学社会福祉学部・埼玉県)
- 北川口幼稚園 (埼玉県・川口市)
- 佐藤智絵子 (聖徳大学・千葉県)
- 西小松川保育園 (東京都・江戸川区)
- 北口友紀子 (聖徳大学短期大学部・千葉県)
- 照蓮院さくら幼稚園 (埼玉県・越谷市)
- 本間三奈美 (こども教育宝仙大学・東京都)
- こまどり幼稚園 (東京都・中野区)
- 古尾谷絵里 (聖徳大学幼児教育専門学校・東京都)
- 大楽幼稚園 (神奈川県・川崎市)
- 青木 優美 (淑徳短期大学・東京都)
- 玉里保育園 (茨城県・小美玉市)
- 鎌野 志穂 (武蔵野大学・東京都)
- 武蔵野大学附属幼稚園 (東京都・保谷市)
- 神尾 佑果 (駒沢女子短期大学・東京都)
- 梅花保育園 (神奈川県・中部)
- 石原 綾華 (鶴見大学短期大学部・神奈川県)
- 鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園 (神奈川県・川崎市)

ご就職おめでとうございます！

- 三澤 愛子 (常葉大学短期大学部・静岡県)
- ルンビニー保育園 (静岡県)
- 道上美奈子 (愛知文教女子短期大学)
- 愛知文教女子短期大学附属幼稚園 (愛知県・稲沢市)
- 藤本 理那 (岐阜聖徳学園大学短期大学部)
- 高山幼稚園 (奈良県・生駒市)
- 田中 愛花 (高田短期大学・三重県)
- 法輪保育園 (広島市)
- 掘 紗夜香 (京都文教短期大学)
- 西大路保育園 (京都市)
- 西尾 吉乃 (龍谷大学短期大学部・京都府)
- 本福寺こども園 (滋賀県・大津市)
- 椎野真貴子 (華頂短期大学・京都府)
- 安朱保育園 (京都市)
- 塩屋 幸代 (京都女子大学)
- 若草幼稚園 (愛媛県・松山市)
- 北 遥 (佛敎大学・京都市)
- 蜂ヶ岡保育園 (京都市)
- 山本 麻央 (四天王寺大学短期大学部・大阪府)
- 延明保育園 (奈良県・吉野郡)
- 新立 淑乃 (兵庫大学短期大学部)
- 真浄寺保育園 (兵庫県・高砂市)
- 塗木 真澄 (筑紫女学園大学・福岡県)
- るんびに保育園 (福岡県・糸島市)
- 山見 理沙 (筑紫女学園大学短期大学部・福岡県)
- 成田山幼稚園 (福岡県・久留米市)
- 小田 真弓 (九州龍谷短期大学・佐賀県)
- 見真幼稚園 (佐賀県・三養基郡)
- 江口 友理 (東九州短期大学・大分県)
- アソ力保育園 (鹿児島県・鹿屋市)



花まつり

(敬称略)
次号へつづく

園長 〒156-0051 東京都世田谷区宮坂2-10-1 TEL 03-34427-2251 武田 治恵 常徳幼稚園	園長 〒259-1133 神奈川県伊勢原市東大竹1-377 TEL 0463-92-8882 佐伯 崇興 伊勢原ひかり幼稚園	日仏保理事 園長 〒380-0847 長野市若松町1-0268 TEL 0266-234-5858 金子 英滋 バドマ幼稚園	日仏保副理事 園長 〒604-8493 京都市中京区西ノ京南町22 TEL 075-821-0055 浦田 裕人 月かげ保育園	園長 〒812-0862 福岡市博多区立花寺2-12-6 TEL 092-504-1519 園井 紀子 社会福祉法人 月隈保育園	日仏保理事 園長 〒980-0814 仙台市青葉区霊屋下23-5 TEL 022-227-4292 鎌田 文恵 学・瑞鳳学園 おたまや幼稚園・茂庭幼稚園	日仏保参務 園長 〒554-0051 大阪市此花区西島3-26-11 TEL 06-6461-7849 神谷 周道 北港学園保育所	園長 〒440-0832 愛知県豊橋市中岩田1-14-23 TEL 05332-61-2753 恒川 元成 岩田保育園
園長 〒183-0021 東京都府中市片町2-4-1 TEL 042-364-7651 小澤 宏 宗・高安寺 高安寺保育園	園長 〒461-0003 名古屋市東区筒井1-7-52 TEL 052-935-2172 村上 真瑞 建中寺幼稚園	日仏保参務 園長 〒462-0051 名古屋市北区中切町2-64-1 TEL 052-914-9607 遠藤 友彦 川中保育園	日仏保理事 園長 〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-12-25 TEL 06-6321-0271 行友 伸二 淡路幼稚園	日仏保運営審議委員 園長 〒178-0064 東京都練馬区南大泉5-6-47 TEL 03-3922-3368 戸田 了達 妙福寺保育園	日仏保副理事 園長 〒206-0021 東京都多摩市連光寺2-24-6 TEL 042-374-6040 関岡 俊二 学・高西寺学園多摩みゆき幼稚園	園長 〒617-0814 京都府長岡京市今里5-12-9 TEL 075-953-0505 家田 光信 むらさき幼稚園	園長 〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町2-1-66 TEL 022-2693-4930 清野 英俊 東岡幼稚園
園長 〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-22-5 TEL 06-6322-0083 行友美代子 淡路保育園	園長 〒115-0053 東京都北区赤羽台3-24-2 TEL 03-3900-9606 中山 斉 法善寺保育園	日仏保運営審議委員 園長 〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-10-22 TEL 029-821-1645 妹川 真澄 学校法人 常福寺学園	園長 〒183-0014 東京都府中市是政3-6 TEL 042-361-7452 榎本 崇子 宗・西蔵院 是政保育園	園長 〒144-0051 東京都大田区西蒲田4-29-17 TEL 03-3753-0417 杉本 育美 光明幼稚園	大蔵寺文化苑大蔵寺幼稚園・慈光保育園 園主 〒260-0812 千葉市中央区大蔵寺町4-57-5 TEL 043-263-7965 長谷川 匡俊 苑主	園長 〒617-0814 京都府長岡京市今里5-12-9 TEL 075-953-0505 家田 光信 むらさき幼稚園	園長 〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町2-1-66 TEL 022-2693-4930 清野 英俊 東岡幼稚園
園長 〒080-2471 北海道帯広市西21条南3丁目22-2 TEL 0155-35-7122 山田 和雄 学・帯広龍谷学園 帯広幼稚園	園長 〒165-0025 東京都中野区沼袋3-21-7 TEL 03-3365-0017 根本 定子 中野小鳩幼稚園	理事長・学園長・学長 〒271-8555 松江市岩瀬5-15-0 TEL 047-365-1111 川並 弘純 学校法人 東京聖徳学園 聖徳大学大学院 聖徳大学短期大学部 聖徳大学 学部	園長 〒607-8086 京都市山科区竹鼻丁野町52 TEL 075-581-0879 白旗 文雄 山科幼稚園・西念寺保育園	園長 〒230-0053 横浜市鶴見区鶴見2-3-29 TEL 045-581-3162 柳澤 則子 總持寺保育園	園長 〒610-1112 京都市西京区大枝北福西町4-3 TEL 075-332-2808 小山内 定代 洛西花園幼稚園	園長 〒567-0832 大阪府茨木市白川1-11-1 TEL 072-633-1212 加藤 英子 りんでん幼稚園	日仏保理事 園長 〒737-0022 広島県呉市清水2-1-26 TEL 0823-25-5671 西村 英昭 呉あそか幼稚園

「ほとけの子」は保護者向けの月刊誌です。
心の豊かさが求められる今日です。
仏教保育を主眼とした内容、
特に年5回の仏教行事の特集は、
行事説明だけに終わらない、
その道の諸先生方の御健筆が冴えています。
御購読下さいますようお願い下さい。

公益社団法人 日本仏教保育協会編集

ほとけの子
月刊
定価120円(税込)

株式会社 **宣協社**
〒150 東京都渋谷区鶯谷町7-7 OHビル201号
TEL. 03-3463-1931(代) FAX. 03-3463-0608

事務局日誌

4 / 14	「仏カリ」「仏教保育」編集会議
4 / 21	事務局会議
4 / 22	ことものくに「ひまわり版」編集会議 ことものくに「たんぼぼ版」編集会議

「塩加減」調理の面白学

過日、あるローカル新聞で塩の調理用語について書かれた記事が目にとまった。塩は、数ある調味料の中でも「塩加減」「塩梅」「塩少々」などと微妙な加減で料理が美味しくもなり、不味くもする調味料だから、その分量を正しく理解しておくことが料理を「美味しくする秘訣」だという記事である。料理好き人間として、ちよつと興味を引いたのでご紹介したい。引用お許し頂きたい。

「塩少々」とは、親指と人差し指でつまんだ量。「ひとつまみ」とは親指・人差し指・中指の3本でつまむ分量で「少々」より少し多め。青菜など茹でる場合の目安。「振り塩」は手にした塩を高めに構え、手首のスナップを利かせてまんべんなく食材に振り落とす。白菜とか蕪などの漬け物を作るときは、使う方で、「まき塩」とも言う。「べた塩」とは「強塩（こやしお）」とも言い、魚などにべつたりと全体が白くなるようにまぶすことで、しめ鯖などの脂肪が多く身の厚い魚の調理に用いる。「紙塩」とは、食材に薄い紙をのせてその上から塩を振ってしばらく置き、やんわりとした塩味をつけると共に臭みも紙に吸い取らせるときに用いる方法。脂肪分の多いブリとか牛肉料理に使う。「化粧塩」とは、魚などを「爰焼き」するとき、焼く直前に塩を振って焼き上がりをきれいに見せるために振る塩のことで、「飾り塩」と同じ。

勉強になりました。「さあ、美味しく作ろう！」

編集後記

■風薫る季節となり、色々なところで鯉のぼりを目にするのが多くなりました。各園の先生方におかれましては、新入園の忙しい時期から一段落、いよいよ本格的な保育の始まりを迎えられていることと存じます。さて、来年4月に控えた子ども子育て支援新制度の実施に向け、公定価格の骨子提示をはじめ、様々な事が明らかになってきております。この制度について報道等で目にする話題は、ワークライフバランスをはじめとする社会保障制度・経済政策の側面が多く、社会の関心もそちらに向きがちです。すべての幼児にとつて本当に幸せとなるために必要なものは何か、という観点から取り上げられることは稀であるとも感じます。■目まぐるしく変わる情報の波に翻弄されるがごとき日々を送っている自省の念をこめて、園運営を継続するための決断を迫られている今だからこそ、仏教保育の原点である「生命尊重の保育確立と心の保育の推進」のために、何が必要であるのか熟慮を重ねていく決意を新たにすることの頃です。

(小林)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

新選ジャータカ絵本全5巻 インドの昔話



セット定価 ¥7,875 (本体 ¥7,500)

各28頁 27×22cm 上製

セットケース入り

本シリーズはジャータカ物語を子ども向きのお話にまとめたものです。仏教そのものを子どもに教えるのではなく、人間の心の中にある優しさ、みにくさを、身近な動物に仮託して描き出した物語絵本です。図書館や記念品に最適。

各巻定価 ¥1,575 (本体 ¥1,500)

各巻タイトル
 * ひにとびこんだうさぎ
 * さるのはし
 * みんなでまもったひなどり
 * きんいろのしか
 * そらをおろくしろいぞう

すずき出版 鈴木出版株式会社
 〒110-0001 東京都文京区本駒込6-1-4-21
 電話 03-3139-4516 4517
 ファックス 03-3139-4516 4517
<http://www.suzuki-syuppan.co.jp/>

仏教保育

6
June

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ほとけの心

第7回理事会 / 第5回運営審議委員会 / 第3回社員総会
／平成26年度第1回仏教保育研修会 平成26年5月13日 / 増上寺光摂殿

制度はどう変わろうと “ほとけの子”を育てる理念は不変！



研修会講師の
田中先生



福岡・吉岡先生



京都・日野先生



緑谷理事長



神谷先生の乾杯で



八木名誉会長



懇親会風景



仏保功労賞受賞の小俣先生

公益社団法人日本仏教保育協会（緑谷一
雄理事長）は5月13日、大本山増上寺光摂
殿において標記の各会を開催しました。少
子化・核家族・地域の子育ての力の低下等
が取り沙汰されて久しいなか、子ども・子
育て関連3法が実施される平成27年度か
ら、子育てを支援する新しい制度がいよいよ
スタートする予定になっています。そう
した背景を踏まえたおりだけに審議にもひ
とときわ熱がこもり、白熱した質疑応答が続
きました。

また、今回の仏教保育研修会は、田中雅
道先生（公財・全日本私立幼稚園幼児教育
研究機構理事長）を講師に迎えて、「教育
の視点から見た新制度の課題」というテー
マのお話を頂きましたが、（要旨は次号掲
載）、司会者が時間切れを告げるほど質問
が相次ぎ、関心の高さが窺えました。



理事会

緑谷理事長の主旨で三婦依文
 齊唱のあと同理事長は、「子ども・子育て新制度にどう取り組むか、幼保の進み方、公定価格の問題など、多くの難しい判断を迫られることになると思われるが、私たち仏教園は『ほとけの子』を守り・育てることの理念を貫くことが園存続の要諦であると思う」と挨拶し、活発な審議を要請しました。

司会・進行の五島事務局長より理事長が議長に就くことを告げ、会の進行手順等の説明のあと所管する担当理事から議案が上程されました。

- 1. 平成25年度事業報告
- 2. 平成25年度収支決算・監査報告
- 3. その他

議案1・2については、慎重かつ活発な討議が交わされたのち、全員の挙手によって承認されました。

議案3については事務局から、25年度の菩提樹学園訪問は現地ブツダガヤ近郊での爆破と思われる事件発生のため中止したが、26年度は実施したいと考えているので、その節は参加を

お願いしたい、と呼びかけがありました。

次いで、第33回全国仏教保育京都大会の準備状況等について、日野大会実行委員長から全体会の流れ、分科会設定の経緯、懇親会における「おもてなし」などの詳細な説明に加え、暑い京都ならではの観光の楽しみ方なども話されました。

また、福島の吉岡先生からは、懸案の福島支部の設立総会を5月27日に予定していること、第34回の全国大会実施も視野に入れて協議を進めていることも報告されました。

運営審議委員会

会に先立って五島事務局長から、運営審議委員会の議長は原則では選考委員会に諮って選任するが、理事長が兼務できると、議案の賛否は挙手を原則とするなど伝えられ、本会が議長が運営審議委員会の議長を兼務する形で会を進行することになりました。

- 1. 平成25年度事業報告
- 2. 平成25年度収支決算・監査報告
- 3. その他

社員総会

の3議案。それぞれ所管する理事から配布資料に基づいて説明があり、1・2の議案は全員の挙手で承認されました。3のその他については、日野大会実行委員長から京都大会の準備状況等の報告。吉岡先生から、5月27日の福島支部設立総会の経緯。事務局から、平成25年度はブツダガヤ近郊での爆破事件発生のため菩提樹学園訪問を中止したが、26年度は実施に向けて検討している、などの説明がありました。

緑谷理事長の主旨で三婦依文が斉唱され、同理事長挨拶のあと定款に則って緑谷理事長が議長に就任。五島事務局長より、定足数を充たしており本会は成立する旨を述べてから、議案の審議に入りました。

- 1. 平成25年度事業報告
- 2. 平成25年度収支決算・監査報告
- 3. 平成26年度事業計画
- 4. 平成26年度収支予算
- 5. その他

1号議案から5号議案まで、所管の理事から上程・説明があり、慎重かつ活発な審議を得て

全員の挙手によって承認されました。

その他については、第33回全国仏教保育京都大会の日野大会実行委員長から、配布資料を基に大会に向けた準備も最終段階に入り、「おもてなしの心」で皆さんをお迎えできるよう整えている。多くの先生方にお越し頂きたいと呼びかけました。

福島の吉岡先生から、13園という小さな組織ではあるが支部結成に向けて一丸となつて準備を進めてきた。5月27日に設立総会を開催できる運びとなった。など経緯の説明がありました。会場は拍手でその労を称えました。

懇親会

増上寺に隣接するザ・プリンスパークタワー東京「スカイパンケット」に会場を移し、八木季生日仏保名誉会長をお迎えして行われました。緑谷理事長、次いで八木名誉会長のご挨拶に続き、恒例の「仏教保育功労賞」が八木名誉会長より、遠藤友彦先生（愛知県）と小俣昌道先生（東京都）のお二人に贈られました。（5Pに掲載）乾杯のあとは夜景を愛でながら、和やかに懇親を深めました。

日本仏教保育協会編集による出席カードです。
 仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。



はなまつり、成道会、涅槃会などの
 仏教行事を、かわいいイラストで
 ファンタジックに表現しています。

出席カード(仏教版)2012年度版
 税込390円(本体価格372円)
 出席シール(仏教版)2012年度版
 税込280円(本体価格267円)



平成25年度 事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

基本方針の生命尊重の保育確立と心の教育の推進

1. 生命尊重の保育推進
2. 活力ある日仏保
3. 魅力ある日仏保
4. 国際交流・社会貢献のできる日仏保を重点に次の事業を行った。

1. 生命尊重の保育推進を図る国民運動の展開

- (1) 生命尊重の保育推進のための実施、普及活動
(募金運動)

昭和58年より始めた「いかせいのち」の募金運動では、日本赤十字社、ユニセフ等に浄財を贈呈。22年度は宮崎県(口蹄疫)、パキスタン(洪水)、23年度、24年度は東日本大震災の被害、被災に対し義援金を送付。25年度はフィリピン(台風)に救援金を送付した。現在までの寄託総額は約1億円にのぼる。協賛園には感謝状・ポスターを配布。園児にはシール、保護者には「日仏保協会の活動について」を配布。

- (2) 財政確立のための振興活動

1. 支部及び未組織支部で研修会及び組織強化会議を開催。又、その他のブロックもアプロ一子を図る。
2. 広告・寄付金の増大を図る。
- (3) 生命尊重の集いの推進

- 4月 京都幼支部「花まつり園児大会」
於、みやこめっせ
- 11月 大阪支部「絵画展」
於、海遊館マーケットプレイス
- 12月 東京支部「釈尊成道を祝う幼児と母のつどい」
於、よみうりホール
- 12月 神奈川支部「成道会の集い」
於、ホテル横浜カーテン
- 12月 京都幼支部「成道会」
於、浄福寺
- 1月 埼玉支部「第29回佛教幼児絵画展」

- 1月 愛知支部「第46回仏教保育絵画展」
於、さいたま市文化センター展示室
- 2月 愛知支部「第4回三河地区仏教保育絵画展」
於、名古屋市民ギャラリー盛小室
- 2月 京都幼支部「涅槃会」
於、金戒光明寺
- (4) 生命尊重の保育に関する参考資料の編集刊行
「改訂わかりやすい仏教保育総論」普及促進

2. 調査・研究

- (1) 仏教保育にかかわる調査・研究

1. 「支部講習会等特別助成金」制度に基づき、各地区での講習会への助言と、各県より要請された講習会等に本部よりの講師の派遣を行った。
2. 本協会編「改訂わかりやすい仏教保育総論」(平成16年2月初版・平成22年11月改訂チャイルド本社刊)は、全国の支部・養成機関でテキストとして活用されている。
3. 養成機関連絡協議会を2月に開催し、研究協議を行った。

- (2) 仏教保育研究所
仏教保育史の資料の蒐集、整理を続行。
- (3) 仏教教育研究会
仏教保育の理念と実践の研究を行う。仏教保育者・学生等が対象。

3. 現職教育

- (1) 中央講習会

- ア. 第81回夏期仏教保育講習会
7月22日・23日の両日、東京・増上寺三縁ホールにおいて、東京仏教保育協会の運営実施により、全国から約150名余の参加を得て開催。講師には浄土宗宝輪寺住職・田中勝道先生(「仏教の話」、絵本作家・宮西達也先生、京都華頂大学教授の吉田博子先生、帝釈天附属ルンビニ

幼稚園園長の早崎淳子先生の他、実技を交えたの2日間の講習会を終えた。
機関紙平成25年8月号第592号に掲載
イ. 第58回関西地区仏教保育研修会
6月20日、大阪国際交流センターに於いて、近畿地区幼稚園・保育園の保育者の参加を得て開催。講師にはクリフム夫律子マタニティクリニック臨床胎児医学研究所所長・医学博士・夫律子先生を迎えて、「出生前医療の現場から」と題して講義が行われた。
機関紙平成25年8月号第592号に掲載
(2) 支部講習会・セミナー等の開催促進
平成25年度各支部講習会・セミナー等の実施状況

- 7月21・22日 北海道支部「仏教保育研修会」
於、温根湯温泉大家本家・北見さくら幼稚園
130名参加
- 7月30日 埼玉支部「夏季研修会」
於、松島一の坊・桜木花園幼稚園 24名参加
- 8月30・31日 京都幼支部「泊研修会」
於、西本願寺講法会館 32名参加
- 9月7日 愛知支部「2学期を迎えるの保育研修会」
於、お東幼稚園 36名参加
- 10月12日 三重支部「三重県・高田派仏教保育協会合同研修」
於、京都 24名参加
- 10月24日 愛知支部「絵画展事前研修会」
於、信真寺幼稚園 16名参加
- 10月28・29日 愛知支部「園長研修会」
飯館村 ルンビニ幼稚園・同朋幼稚園 6名参加
- 11月7日 群馬支部「施設見学会」
於、久喜市認定こども園こどもむら 9名参加
- 11月9日 長野支部「新任者研修会」
於、つなしま保育園 50名参加
- 11月25・26日 栃木支部「理事長・園長研修会」
於、あさやホテル 10名参加
- 12月5日 群馬支部「公開保育並びに施設見学会」
於、大雄保育園・昭和保育園・養保育園・ひろさわ保育園 30名参加
- 12月14日 京都保支部「第2回職員研修会」
於、永観堂禅林寺 30名参加
- 1月10日 愛知支部「絵画展講評会」
於、お東幼稚園 32名参加
- 1月10日 京都幼支部「定例研修会」
於、本願寺中央幼稚園 45名参加
- 1月18日 長野支部「園内研修のまとめ発表」
於、善光寺事務局講堂 100名参加
- 1月25日 京都保支部「第3回職員研修会」
於、月かげ保育園 10名参加
- 1月31日 兵庫支部「研修会」
於、神戸市医師会館 38名参加
- 2月1日 香川支部「冬期仏教保育講座」

- 3月27日 東京支部「第48回教諭・保育士研修会」
於、浅草寺 100名参加
- 4月20日 長野支部「総会記念講演」
於、善光寺事務局講堂 100名参加
- 4月20日 愛知支部「新任教諭・保育者研修会」
於、東別院本堂下広間 42名参加
- 5月18日 長野支部「新任者研修会」
於、ルンビニ幼稚園 24名参加
- 5月20日 香川支部「仏教保育講座」
於、サン・イレブン高松 40名参加
- 5月25日 三重支部「総会と研修会」
於、高田山宗務院
- 5月29日 埼玉支部「春季研修会」
於、靖佛会館 5・6・9・11・1月
- 6月11日 東京支部「東仏保研究セミナー」
於、飯田橋セントラルプラザ 各54名参加
- 6月1日 栃木支部「教員・保育士研修会」
鶴の木いまいずみ保育園 14名/15名参加
- 6月8日 宇都宮・恵光幼稚園 63名参加
福井支部「日本仏教保育研修会」
於、新田塚幼稚園ホール 25名参加
- 6月15日 長野支部「講演会」
於、善光寺事務局講堂 100名参加
- 7月6日 京都保支部「第1回職員研修会」

- 10月28・29日 愛知支部「園長研修会」
飯館村 ルンビニ幼稚園・同朋幼稚園 6名参加
- 11月7日 群馬支部「施設見学会」
於、久喜市認定こども園こどもむら 9名参加
- 11月9日 長野支部「新任者研修会」
於、つなしま保育園 50名参加
- 11月25・26日 栃木支部「理事長・園長研修会」
於、あさやホテル 10名参加
- 12月5日 群馬支部「公開保育並びに施設見学会」
於、大雄保育園・昭和保育園・養保育園・ひろさわ保育園 30名参加
- 12月14日 京都保支部「第2回職員研修会」
於、永観堂禅林寺 30名参加
- 1月10日 愛知支部「絵画展講評会」
於、お東幼稚園 32名参加
- 1月10日 京都幼支部「定例研修会」
於、本願寺中央幼稚園 45名参加
- 1月18日 長野支部「園内研修のまとめ発表」
於、善光寺事務局講堂 100名参加
- 1月25日 京都保支部「第3回職員研修会」
於、月かげ保育園 10名参加
- 1月31日 兵庫支部「研修会」
於、神戸市医師会館 38名参加
- 2月1日 香川支部「冬期仏教保育講座」



4. 指導者養成
- (1) 平成25年度第1回仏教保育研修会
平成25年5月14日 於、増上寺・三縁ホール
講師 幼保連携型認定こども園こども園のり園長 若盛正城先生
テーマ「認定こども園への移行に向けての今後の課題と取り組み」 95名参加
機関紙平成25年7月号第591号に掲載
 - (2) 平成25年度第2回仏教保育研修会
平成26年1月20日 於、増上寺・三縁ホール
講師 保育システム研究所 吉田正幸先生
テーマ「子ども子育て支援新制度の最新動向」 122名参加
機関紙平成26年3月号第599号に掲載
 - (3) 養成機関連絡協議会
平成26年2月24日 於、芝パークホテル
テーマ「養成校における仏教保育の現状と課題」 参加養成校9校・11名
機関紙平成26年4月号第600号に掲載

5. 編集・刊行
- (1) 機関紙「仏教保育」月刊 園長・教職員対象
平成25年4月1日発行第588号より平成26年3月1日発行第599号まで、時宜に適した日仏保に関連した事象を取り上げ紙面の充実を図った。
編集委員会は月1回 於、日仏事務所
(2) 「仏教保育カリキュラム」月刊 教職員対象
企画会議 年1回 於、日仏事務所
編集会議 月1回 於、日仏事務所
校正委員会 月1回 於、エフ・コーポレーション
(3) 「ほとけの子」月刊 保護者対象

- 於、香川県立ミュージアム 58名参加
2月7日 群馬支部「研修会」
於、ホテル木暮 20名参加
3月24日 大阪支部「年度末職員研修会」
於、津村別院 50名参加
3月28日 福岡支部「研修会」
於、筑紫女学園中学・高等学校 7名参加

- 仏さまのみ教えを通して、親子共々「心の豊かさ」のある人としての成長を願い編集し、紙面の充実を図る。
企画会議 年1回 於、日仏事務所
編集会議 年4回 於、日仏事務所
(4) 仏教保育教材の編集・監修
1. 「こどものくに」ひまわり版 月刊
年長児対象 編集会議 年3回開催
於、すすき出版
☆「わたしの記録」卒園児に対して配布
2. 「こどものくに」チュリリップ版 月刊
年中児対象 企画会議 年3回、
編集会議 年2回 於、すすき出版
3. 「こどものくに」たんぼぼ版 月刊
年少児対象 編集会議 年2回開催
於、日仏事務所
4. 出席カード 編集会議 年1回開催
於、フレール館
5. なつのえほん
編集会議 年1回開催 於、すすき出版
6. ともだちいっばいっうれいな
(すすき出版) 新入園児対象
7. その他必要な教材
(5) 「いかせいのち」日仏保写真ニュース(未発行)
(6) 日仏保ポスター(未発行)

- (3) 地方組織との連携強化及び育成指導
1. 支部講習会等特別助成金交付制度を適用し、以下の支部に配布。
1. 東京 2. 栃木 3. 兵庫 4. 愛知
5. 福井 6. 群馬 7. 宮城
2. 支部の会議及び事業に本部より訪問し連絡を強化
(4) 保育関係企業との連絡
1. 各企業様事業の推進及び新規事業も模索(すすき出版、宣協社、フレール館、チャイルド本社、ひかりのくに、世界文化社、学研教育みらい、若越、エフ・コーポレーション等)
2. 新年懇親会にて懇談

6. 関係団体との連絡提携
- (1) 仏教各団体・他宗教団体との連絡
1. 公益財団法人全日本仏教会、公益財団法人国際仏教興隆協会への役員派遣、公益社団法人全日本仏教婦人連盟、公益財団法人仏教伝道協会との連絡提携。
2. 日本宗教保育事業協議会(仏教、神道、キリスト教)の振興
(2) 各私立、各宗保育団体との連絡
1. 各私立全国研修会及び会議へ理事長、副理事長、本部の中心メンバーが参加、連絡を図る。
2. 各宗保連の研修会、全国講習会にも同様に出席、連絡を図る

10. その他必要な事業
- (1) 会員加入促進運動
(2) 加盟園施設名簿作成
(3) 将来検討委員会の開催(未実施)
(4) 東日本大震災被災園救援(会費免除等)
(5) 奉祝花まつり・暑中見舞い広告・成道会等の協賛広告
(6) 各種出版物・教材販売の促進
(7) ホームページの充実
(8) その他
「仏教保育なるほど12か月」「改訂わかりやすい仏教保育総論」「仏教行事パネルシアター」の普及促進 ミュージカル「ブッダ」後援 東映「ブッダ2」推奨

7. 保育制度対策の活動強化
- (1) 幼保加盟施設の運営・経営の調査
幼保加盟施設の各地区の現状分析
(2) 保育制度研究会(全国制度対策委員会)
平成26年1月20日
(3) 仏教保育振興国会議員懇話会との連絡強化
ザ・プリンスパークタワー東京にて新年懇親会を開催
機関紙平成26年2月号第598号に掲載
8. 国際交流、社会貢献の実践
- (1) 国際交流等と社会貢献(災害救援を含む)を積極的に推進
(2) インド菩提樹学園の育成協力
ア. 菩提樹学園訪問と仏跡参拝団派遣(現地治安悪化の為中止)
菩提樹学園運営委員会の開催
於、日仏事務所
イ. 運営基金の管理運用
ウ. 運営及び育成指導への協力
(3) オメツ(OMEP)に協力
9. 奨励事業
- (1) 日本仏教保育協会賞 本年度養成機関卒業生 平成25年度 30名/30校
- ◇ 会議
- (1) 5月8日 平成24年度業務・経理監査会 於、日仏事務所
(2) 5月14日 第4回理事会・第3回運営審議委員会・第2回社員総会・平成25年度第1回仏教保育研修会 於、増上寺・三縁ホール
(3) 1月20日 第5回理事会・第5回運営審議委員会・26年度第2回仏教保育研修会 於、増上寺・三縁ホール
機関紙平成26年2月号第598号に掲載
(4) 常任理事会・事務局会議 年11回開催 於、日仏事務所 以上

お二人に

“仏教保育功労賞” 贈呈

遠藤友彦先生

(日仏保参務、川中保育園・愛知県名古屋市長)



昭和37年、曹洞宗乗圓寺住職となり現在に至る。昭和54年、社会福祉法人・川中保育園園長兼理事長(現理事長)。平成4年から19年まで愛知県仏教保育協会会長。平成16年、名古屋市北区保育協会会長。平成19年、民生・児童委員、名古屋市理事、北区支部長。その他、愛知県仏教会檀信徒部長等)

小俣昌道先生

(日仏保参務、行慶寺ルンビニ幼稚園・東京都品川区)



昭和43年、京都大学法学部卒業。平成2年、玉川大学文学部教育学科修了。平成3年から25年まで行慶寺ルンビニ幼稚園園長。平成9年、立正大学非常勤講師、平成15年、淑徳幼児教育専門学校学術顧問・非常勤講師。平成19年、品川区立学前乳幼児教育施設ふりすくーの西五反田園長、現在は代表理事。平成22年、日仏保第6回持田賞受賞、平成23年、品川区教育文化功労者特別表彰。現在、特定非営利活動法人子育て品川代表理事。

第33回全国仏教保育京都大会

『おもてなしの心』

— 懇親会のご案内 —

法光院保育園
園長 三好 東洋



制限のある会場内で、竹林オブジェや竹灯籠、竹を利用し制作した竹太鼓で少しでも京都と「つつまれるいのち」を感じていただけたら幸いです。

むらさき幼稚園
園長 家田 光信



銘竹(特に孟宗)で名高い京の西山(特に嵐山の保津川(桂川)で北山(小倉山)と分かち、山崎の天王山に至るまでの10kmほどもあるうかと思いき南面の山里には、荷をはじめ富有柿や京野菜など、地名とか屋号のブランド品を産み出す。

生活の用度品や細工(エジソンの電球発明に供したとも伝わる)の竹を育てる敷には直径30cmもあるう竹がひしめき、日も差し込まないほど密集している。夏には涼を求める小道散策の人で賑わう。

節々に右、左と別れて出る枝は地上高10mほどより上部に

今回、私は会場内とアトラクションを担当させて頂いております。大会テーマである「つつまれるいのち」と皆様が持つておられる京都のイメージを考えると、頭の中で竹林が浮かんできました。かぐや姫のお話にも出てきます。生命誕生の場所であり、竹の持っている神秘的なパワーと生命力。テレビドラマでもたびたび登場する竹林。それを大会で少しでも表現できないかと考え、会場内装飾とアトラクションで演奏して頂く京都洛西竹太鼓を考えました。

京都洛西竹太鼓は、京都西山を拠点とし、京都を中心に演奏活動をし、海外でも演奏活動を広げているアーティストです。メンバーの職業はバラバラですが、竹の力に引き寄せられた演奏家たちです。



(太陽光を求めて)張り巡らせるので昼なお暗く、その空間を流れる風は涼しく、上からは涼やかな葉音を奏でてくれます。そして子どもには夢をいっばいプレゼントしてくれるのです。かぐや姫の…。

仕掛人は私や職員、年長児や保護者で、顔より太い竹に小さな耳を当てて抱き着くその頭の上で爪でコリコリと信号を送ると、「ホントや！イヤハルー」という声があつちでもこつちで

も、そのうちに「エンチョもつとやつてー」とカラクリがばれているのです。

竹は真つ直ぐに伸び、節から一對の枝は長くても2mほどにしか広がらず静寂、思惟、創造など道を求める人たちに最も親しまれています。作務の道具や花器、茶道具それぞれ分野を彩ります。中でも法然院の「鹿おどし」は無常の時を刻み、京ならではの文化でしょう。



小松谷保育園
園長 吉澤 浩則

京都の夏にお越しやす。

大会懇親会のアトラクションとして高校生のチアリーダー部を迎えます。演じてくれるのは全国大会で常にトップを維持し続けているチーム、真面目自由学園(大阪)のチアリーダー部です。

生かされる命を頂いた若者が、生き活きとして活動している。熱い思いをクラブ活動に傾け、一所懸命に活躍しようとしている。そんな高校生の躍動するエネルギーを間近に感じ取って頂き、元氣と勇氣と、そして熱意を持って「命をいかす保育」にあたっていければいいなと思っています。

今回、京都大会が開催されるのは7月末。京都の夏は祇園祭に始まります。祭囃子と共にやってくる蒸し暑い京都の夏。活力あふれる「朱」い夏。涼しげな竹の風情をバックに、高貴で雅な「紫」とのコントラストをもって、京都らしい大会で皆様をお迎えしたいと思います。



板橋保育園
副園長 黒坂 陽平

この度、全国仏教保育京都大会の懇親会で地酒コーナーを担当させて頂く黒坂と申します。

酒造りには、一升の酒に八升の水があると云われ、なかでも良質の豊富な水に恵まれることが酒造地の条件と言います。

京都南部にある伏見は、かつて「伏水」とも書かれていたほど質の高い伏流水が豊富な地で、日本を代表する酒どころとなったのもこの天然の良水に恵まれたことが大きな要因です。

今大会で日本各地よりお集まりになられる大勢の先生方をおもてなしするため、京都の伏見酒造組合様のご協力の下、豊かな自然風土に恵まれ京文化に磨き上げられ、明治の後半には天下の酒どころとして全国に名をとどろかせた伏見の清酒でお出迎えさせていただきます。

懇親会では、ぜひとも伏見の清酒を堪能して頂き、ご歓談を楽しんで頂きたいと思えます。お集まりになられる皆様の京都でのひとときに花を添えられることを楽しみに準備を進め、たくさんさんの参加をお待ちしております。



松尾幼稚園
副園長 日野 昭文

懇親会の「清興」に祇園の舞妓さんをお招きしています。「研究会の懇親会に舞妓？」とお考えの方がいらっしゃるかもしれません。敢えて舞妓さんの登場にこだわりました。

京都の舞妓さんは江戸時代の

中期に、有名社寺の門前町で参拝客相手にお茶や団子を提供する茶店が、集客のために少女にかわいい着物を着せて舞を踊らせたことが始まりと言われています。舞妓さんは一人前の芸妓さんになる前の呼び名で、大正時代に定着して、京都だけで呼ばれています。

舞妓さんや芸妓さんは、永い伝統に培われた礼儀作法や芸事を学んでいます。舞、鳴り物、三味線のほか、能楽や長唄、浄瑠璃だけでなく、華道に書道、英会話などを芸事への情熱と向上心の続くかぎり年齢に関係なく切磋琢磨して一生学び続けているのです。彼女たちは、今や世界の歴史文化都市京都の伝統文化継承にとって欠かせない大切な存在となっています。ご参加の先生方に、華やかな舞妓さんや芸妓さんを目の当たりにして、同じ女性職能人としての情熱と意欲を感じて頂ければ幸いです。

最終締切り近づく!!

今すぐ参加申し込みを

お待ちしております。



「福島県仏教保育協会設立総会」開催!!

加盟園の熱意実り、満場一致で承認

平成26年5月27日 / 須賀川幼稚園 (須賀川市)

吉岡先生と

高山常任理事



福島県仏教協会会長
丹治有勝老師



福島支部代表
吉岡先生(右)と
日仏保・緑谷理事



福島県仏教保育協会設立総会

平成26年5月27日、須賀川幼稚園に設えた設立総会の会場には心地良い緊張感と期待感がほどよく漂っていました。そして午後2時、「福島県仏教保育協会設立」の賛否を問う総会は日仏保・緑谷理事長、高山常任理事、古屋常任理事出席のもとスタートしました。

平成26年5月27日、須賀川幼稚園に設えた設立総会の会場には心地良い緊張感と期待感がほどよく漂っていました。そして午後2時、「福島県仏教保育協会設立」の賛否を問う総会は日仏保・緑谷理事長、高山常任理事、古屋常任理事出席のもとスタートしました。

東日本大震災による大津波、それに伴う福島原発事故は世界

都大会に次いで「第34回全国仏教保育福島大会」(平成28年実施)開催引き受けを視野に入れた議案が上程されていました。しかも、全体会・分科会の素案、会場の検討まで含めた企画書も用意されていました。この一事をもつても福島の方々の熱意がわかっていくというものです。

総会に上程した議案はすべて満場一致で承認され、茲に「福島県仏教保育協会」が誕生しました。

福島県支部設立は、故・上村映雄先生(理事長)の悲願でした。この快挙を泉下で喜んでおられることでしょう。

*福島支部代表の吉岡棟憲先生(福島ルンビニ幼)からお礼状が日仏保事務局に届きました。以下は要旨です。

「福島県仏教保育協会は5月27日、正式な承認を得てスタートしました。ご賛同頂いた加盟園およびご指導くださった公社・日本仏教保育協会の方々のお陰であり、心より感謝申し上げます。」

花まつり

(敬称略)

明願寺学園

園理事長 花田 郁実

慶岸寺幼稚園

園長 佐藤 正仁

野田生こぼと保育園

園長 菅原 諭貴

鶴見大学児童大部附属 三松幼稚園

園長 山崎 和子

げます。また、日仏保・東仏保・福島県仏教会・曹洞宗保連福島支部様より多大のお祝い金・義援金等頂戴し、なお第34回全国大会の準備も進めてまいりますので、今後とも変わらぬご指導をお願い申し上げます。〓

園長 金子 英昭 〒380-0921 長野市東田465 TEL 026-2266-7685	園長 清水 博雅 日仏保常務理事 園理事長 〒191-0034 東京都日野市落川943 TEL 042-591-1687	園長 川井 戒本 〒616-8044 京都市右京区花園野野町40 TEL 075-461-9428	園長 三浦 宗格 学・西光寺園 ふくむろ幼稚園 〒983-0005 仙台市宮城野区福室5-11-30 TEL 022-258-0026	園理事長・園長 古賀 成磨 園理事長・園長 〒812-0017 福岡市博多区美野島2-6-31 TEL 092-441-9715	日仏保副理事長 園長 日野 昭文 副園長 〒615-8296 京都市西京区松室山添町6 TEL 075-381-2591	学 長 前原 英明 園理事長 〒174-8631 東京都板橋区前野町6-36-4 TEL 03-3966-7631	学・仙台佛教学園 戒成幼稚園・若林幼稚園 園理事長 金山 道雄 〒984-0816 仙台市若林区河原町2-2-7 TEL 022-222-8480
---	--	---	--	---	---	--	--

事務局日誌

5 / 27	5 / 15	5 / 13	5 / 8
会計監査会、「仏カリ」「仏教保育」編集会議			
事務局会議			
こどものくに「チュエリッ出版」編集会議			
理事会・運営審議委員会・社員総会・仏教保育研 修会(増上寺・光摂殿) 懇親会(ザ・プリンスパ クタワー東京)			
「ほとけの子」編集会議			
「福島県仏教保育協会設立総会」緑谷理事長並び に常任理事出席(須賀川市・須賀川幼稚園)			

「雨の日に見せる 京の優しさ」

梅雨の季節に入りました。「水」は無くしてはならぬもの。梅雨はまさに天から授けられた「慈雨」と言えます。しかし、はじめのうちは「良いお湿りで」と交わす挨拶も、しばらく続くと「今日も生憎の雨で…」になり、更に降り続くこと「いい加減にして欲しいものですねぇ」と、雨への不満がエスカレートしていきます。人間って、勝手なものですよね。

そんな雨の中にも、京都には人の優しさが伝わってくるような礼儀作法があります。

路地や歩行者用の狭い道などですれ違う時、自分の傘が相手の人にあたらないように、自分の傘のしずくが相手の人の衣服を濡らさないようにと、お互いが傘を少し傾け合う「傘かしげ」という作法が守られているそうです。先様にご迷惑をかけないようにと「思い合う」美しいルールですね。

長い傘を振り回して歩いたり、折りたたんだ傘を大きく振って周りにしずくを飛ばしながら歩く姿など時折り見かけます。今は遠くへ置き去った雨の日のちよつとした思いやり…。取り戻して欲しい作法ですね。

編集後記

■5月の社員総会も社員の皆様のご協力のもと無事終了いたしました。総会の中で日仏保の事業の中の OMEP への参加協力について、理事の方から質問がありました。OMEPとは世界幼児教育機構の略で1948年に設立され、現在では世界56か国が加盟しています。幼児教育・保育のすべての面に貢献し、国籍、人種、宗教、政治的信条を越えて協力する国際的な非政府非営利組織であります。■1995年に横浜で OMEP の世界大会が開催された時も日仏保は協力的にしました。日仏保の活動は皆さんもご存知のように、ブツダガヤの菩提樹学園の運営もありグローバルであります。OMEPは世界中の飢餓や紛争の絶えない国の困難な状況にある幼児のための教育プログラムの促進を事業の一つにしています。■経済的な援助も重要ですが、このようなプログラムの援助も大切です。それらを鑑みまずと日仏保の菩提樹学園に対する取り組みもこのような教育プログラムの構築の意味合いもあるわけです。これからもご支援のほどよろしくお願ひします。

(福井)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

新選ジャータカ絵本全5巻 インドの昔話



セット定価¥7,875(本体¥7,500)
各28頁 27×22cm 上製
セットケース入り
本シリーズはジャータカ物語を子ども向きのお話にまとめたものです。仏教そのものを子どもに教えるのではなく、人間の心の中にある優しさ、みにくさを、身近な動物に仮託して描き出した物語絵本です。圖文庫や記念品に最適。

各巻タイトル

- *ひにとびこんだうさぎ
- *さるのはし
- *みんなてまもったひなどり
- *きんいろのしか
- *そらあるくしろいぞう

すずき出版 鈴木出版株式会社
〒113-0021 東京都文京区本物込6-4-21
電話 03-3139-4511 03-3139-4512
ファクス 03-3139-4516 03-3139-4517
<http://www.suzuki-syuppan.co.jp/>

各巻定価¥1,575(本体¥1,500)

仏教保育

7
July

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ほとけの心



平成26年度第1回仏教保育研修会

平成26年5月13日 / 増上寺・光摂殿

「教育の視点から見た新制度の課題」

【講師】田中雅道先生（公社・全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長 / 京都・光明幼稚園園長）

平成26年5月13日、田中雅道先生を講師にお迎えし、増上寺・光摂殿において標記の研修会を開催しました。平成27年度から予定されている、子育てを支援する新しい制度に備えてのテーマだけに参加者も多く、司会者が時間切れを告げるほど熱い質疑応答が続きました。

皆さん、こんにちは。この夏開催される「全国仏教保育京都大会」の基調・シンポジウムでは、コーディネーターを務めさせて頂く田中雅道です。シンポジストとしてお迎えする3人の先生には、それぞれの視点でご提言頂けると思っています。どうぞご期待ください。

私は、3・11の被害を受けた宮城・岩手の幼稚園を訪ね、当日の行動やその後の対応等を記録、福島では放射能の影響を受けて園庭で遊ぶなくなった幼稚園・保育所や、移動を余儀なくされた園などの3年間の活動記録を、このほどまとめることができました。いずれも被災に立ち向かい、復旧に苦悩された方々の努力の記録です。政府から何の支持もないまま

噂に翻弄されながらも、再開に向けて徐々に復旧し、120名の園児を元の園に連れ戻したケースもあります。また、体力の低下こそなかったものの、子どもたちのケガは3年目が一番多かったという記録にはショックを受けました。そうした影響は、今も続いているのです。

さて、新たな「総合認定こども園」は特例とはいえ、園庭はなくてもいい、近くに運動できる公園があればいい、としています。こんな形で学校教育としての幼児教育が法的に認められてしまうことは大問題です。

そこできょうは、幼保連携型認定こども園の施設型給付についての問題点を教育的な視点から、私なりの提案をさせて頂きたいと思えます。

◇
定員180名の幼稚園、同じく定員180名の認定こども園・施設型給付の試算表を資料としてご用意しました（次ページ図表参照）。

これは、4月23日の「子ども・子育て会議」において、公定価格のイメージとして公表されたものです。数字は、計算し得る一つの試算という事で示されたものです。つまり、これは政府の代表者が行った数値ということですね。

幼稚園が180名定員の幼稚園型施設給付型になった場合、公定価格として最低限保障される金額が5797万5千円。この金額より下回ることはないというのが原則だとしています。しかし、このうちのおよそ半額は保護者負担に充てられる。だとすれば、5700万円余の金額が公費として入ってくるわけではありません。しかも、残りの50%がどういう形になっていくのか、これも現時点では定かになっておりません。何とも微妙な話です。保護者負担は5月の下旬に内示される予定ですが、その時点で、公定価格のうち50%は保護者負担にするが、30%については市町村の交付税



として計算、残りの 20% は確実に国が保障する、というだけのことなのです。

一部では、国が 7000 億円を準備することにしたのだから、そう悪くはならないだろうという声も出ています。でも、この 7000 億円のうち 3000 億円は関東を中心とした 0・1・2 歳児施設の増設に使われます。あとは、児童養護施設職員配置の改善等に使われる予定です。更に詳しく知りたい方は、内閣府が出した「子ども・子育て新制度」の資料を見て頂ければと思います。幼稚園と保育所の費用負担の比較という形で出ています。その中に、7000 億円が確実に行う事業と、少しくエスチョンの事業、数字は挙げてはいるが無理であろうという事業について記されています。

この 7000 億円という数字、これが一瞬でも達成される可能性があるのは平成 29 年度であって、30 年度以降は減少傾向にあるため確実に切り込まれてくるでしょう。7000 億円が未来永劫続いて減少員数分だけ単価が上がるという期待はないと思われまます。そういう構造ではないのですから。公定価格の単価自体にしても、5 年後には

インフレ等を勘案して見直す可能性もあると思われまます。

このあと、田中先生は 180 名定員の 57000 万円余は基本部分であり、各園の状況に応じた加算があること。30 名から

300 名規模までを小単位のコトでの公定価格の説明。2 号認定と 3 号認定の給付は国基準で議論していること。また、フリーの先生は 3 人まで公定価格の対象となること等々、細かい部分にも触られました。

最後に、「子どもの学びに必要な遊びスペースの重要さを、皆さんからもどんどん発言して欲しい」と呼びかけ、話を結ばれました。

認定こども園 (定員180人)						
【前提】	1号	4歳以上児	60人	90人	※現行ベース (質改善反映前)	
		3歳児	30人		※その他地域	
	2号	4歳以上児	60人	90人		
		3歳児	30人			
【基本分】	◆単価 (1号: 76~90人まで) (2号: 81~90人まで)	1号	4歳以上児	21,890円		
			3歳児	28,100円		
	2号	4歳以上児	35,750円			
		3歳児	41,880円			
【(1号の内訳)】	○常勤職員給与		園長(※) 主幹教諭(※) 教諭			
	※学校編成調整加配は基本分ではなく別途加算に対応		事務職員(※)			
	○非常勤職員雇上費		講師 事務職員 学校医等(※)			
	○管理費		旅費、庁費、職員研修費、減価償却費等 特別管理費(※)、苦情対策解決費(※)			
(※) 印は、1号と2号で等分して計上						
【加算分】 ◆学校編成調整加配加算 (1号のみ) 2,070円						
【総額】						
		基本分	加算	単価(月額)	園児数	総収入(年額)
1号	4歳以上児	21,880円	2,070円	23,950円	60人	17,251千円
	3歳児	28,100円	2,070円	30,170円	30人	10,861千円
2号	4歳以上児	35,750円	0円	35,750円	60人	25,740千円
	3歳児	41,880円	0円	41,880円	30人	15,077千円
						計 68,929千円
※上記に加え、各園の状況に応じた加算がある。						

幼稚園 (定員180人)						
【前提】	1号	4歳以上児	120人	【基本分】	◆単価 (151~181人まで)	
		3歳児	60人		1号	4歳以上児
					3歳児	30,980円
※現行ベース (質改善反映前) ※その他地域						
【(1号の内訳)】	○常勤職員給与		園長 主幹教諭 教諭			
	※学校編成調整加配あり(基本分を含む)		事務職員			
	○非常勤職員雇上費		講師 事務職員 学校医等			
	○管理費等		旅費、庁費、職員研修費、減価償却費等 特別管理費、苦情対策解決費			
【総額】						
		基本分	加算	単価(月額)	園児数	総収入(年額)
1号	4歳以上児	24,770円	0円	24,770円	120人	35,669千円
	3歳児	30,980円	0円	30,980円	60人	22,306千円
						計 57,975千円
※上記に加え、各園の状況に応じた加算がある。						

日本仏教保育協会編集による出席カードです。 仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。

はなまつり、成道会、涅槃会などの仏教行事を、かわいいイラストでファンタジックに表現しています。

出席カード (仏教版) 2012 年度版
税込 390円 (本体価格 372円)

出席シール (仏教版) 2012 年度版
税込 240円 (本体価格 227円)

〒113-8611 東京都文京区本郷5-14-3 電話 03-5205-6208 <http://www.honkyo-aiji.jp/> フレーベル館



各宗派

夏期保育大会スケジュール

研修会・講習会

(開催日順に掲載いたしました)

◆真言宗智山派

日時 平成26年7月24日(木)～25日(金)
会場 大本山川崎大師平間寺
講演 「自分の可能性を求めて」
成田真由美氏(一般社団法人東京オリ
ンピック・パラリンピック競技大会組
織委員理事/パラリンピック水泳選手)

◆日蓮宗

日時 平成26年7月26日(土)～27日(日)
会場 新横浜国際ホテル
テーマ 第60回日蓮宗保育研修神奈川大会
「慈悲のこころ」抱きしめよう!!未来を担う小さないのち
記念講演 「気になる子」をみんなで見守り育
む」国立特別支援教育総合研究所企
画部総括研究員・久保山茂樹先生
「見つめる力」ファッションデザイナー
ナー・館鼻則孝先生
「稲村の火」日蓮宗 本立寺住職・
山本貫恭上人

◆臨済宗妙心寺派

日時 平成26年7月29日(火)～31日(木)
会場 妙心寺花園会館
テーマ 「子どもと保護者と保育者と」
講師 早稲田大学教授・前橋 明先生
法政大学兼任講師・大竹直子先生

◆浄土真宗本願寺派

日時 平成26年8月1日(金)～4日(月)
仏教保育大学講座(真宗大谷派と合同)

◆曹洞宗

日時 平成26年8月6日(水)～8日(金)
会場 大本山永平寺
テーマ 「第61回保育研修大会」
講演 ①「ほとけの子を育てよう」
福島ルンビニー幼稚園園長・吉岡棟憲
先生
②「演題未定」
玉川大学学術研究所、心の教育実践セ
ンター助教・村井伸二先生
③「メディア漬けで壊れる子どもたち」
スマホ時代の落とし穴
NPO法人子どもメディア代表理事・
清川輝基先生

◆真言宗豊山派

日時 平成26年8月22日(金)
会場 真言宗豊山派宗務所
第1講 「命の授業」越塚勇人先生
第2講 「金子みすゞ、ひとり舞台」
(法話) なごみ庵 浦上哲也先生
(ひとり舞台) 浦上智子先生

◆天台宗

日時 平成26年8月25日(月)
会場 日光市及び輪王寺近辺
テーマ 天台保育を推進しよう(仮)
講師 他未定

暑中見舞

(敬称略)
次号へつづく

園長 武田 治恵 〒156-0051 東京都世田谷区宮坂2-10-1 TEL 03-34427-2251	園長 北川多嘉子 〒615-0862 京都市右京区西京極高野町4 TEL 075-313-3663	園長 矢花 真隆 〒158-0083 東京都世田谷区奥沢1-18-9 TEL 03-3720-1273	園長 高山 久照 〒179-0074 東京都練馬区春日町3-2-22 TEL 03-39998-2162	園長 榎本 隆乘 〒183-0014 東京都府中市泉政3-6 TEL 042-361-7452	園長 榎本 崇子 〒183-0014 東京都府中市泉政3-6 TEL 042-361-7452	園長 友松 浩志 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-4-10 TEL 03-3251-8685	園長 中山 斉 〒115-0053 東京都北区赤羽台3-24-2 TEL 03-3900-9606	園長 白旗 文雄 〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町52 TEL 075-581-0879	園長 蓮池 光洋 〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 TEL 03-3431-0592	園長 浦田 裕人 〒604-8493 京都市中京区西ノ京南高町22 TEL 075-821-0055	園長 清水 博雅 〒191-0034 東京都日野市落川9-4-3 TEL 042-591-1687	園長 小山内定代 〒610-1112 京都市西京区大塚北福西町4-3 TEL 075-332-2808	園長 友松 浩志 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-4-10 TEL 03-3251-8685	園長 中山 斉 〒115-0053 東京都北区赤羽台3-24-2 TEL 03-3900-9606	園長 白旗 文雄 〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町52 TEL 075-581-0879	園長 蓮池 光洋 〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 TEL 03-3431-0592	園長 浦田 裕人 〒604-8493 京都市中京区西ノ京南高町22 TEL 075-821-0055	園長 清水 博雅 〒191-0034 東京都日野市落川9-4-3 TEL 042-591-1687	園長 小山内定代 〒610-1112 京都市西京区大塚北福西町4-3 TEL 075-332-2808
--	---	---	--	---	---	--	---	--	---	--	---	---	--	---	--	---	--	---	---



平成25年度 収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位 円)

I、収入の部

大科目	中科目	小科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
基本財産運用益	基本財産利息収入		0	0	0	
特定資産運用益	特定資産利息収入(公1)		384,600	314,357	-70,243	
		社団基金利息収入	200,000	197,026	-2,974	元金45,355,000円
		菩提樹学園利息収入	180,000	111,451	-68,549	元金32,100,000円
		持田基金利息収入	600	640	40	元金800,000円
		古屋基金利息収入	4,000	5,240	1,240	元金5,400,000円
受取入会金	入会金収入(公1)	入会金収入	10,000	5,000	-5,000	1圓
受取会費	会費収入	会費収入	25,300,000	25,369,000	69,000	23,000×1,093施設 複数年分の振込あり
事業収益			24,167,017	18,788,894	-5,378,123	
	出版収入(公1)		15,810,000	10,584,102	-5,225,898	
		こどものくに収入	1,530,000	838,517	-691,483	51,000×2.50×12
		ほとけの子収入	5,280,000	4,444,085	-835,915	40,000×11×12
		仏教保育カリキュラム	9,000,000	5,301,500	-3,698,500	講読料 1,500部
	刊行物監修収入(公1)		2,236,517	1,956,517	-280,000	
		こどものくに編集	280,000	280,000	0	
		出席カード印税	356,517	356,517	0	フレール仏版出席カード
		保育教材制作料	1,600,000	1,320,000	-280,000	夏の絵本、合掌人形、上製本等
		その他編監修料	0	0	0	
	受講料収入(公1)	中央講習会受講料	1,270,500	1,550,640	280,140	147名×10,500円、寄付有
	生命尊重募金収入(公1)	生命尊重募金	4,350,000	4,697,635	347,635	
	義援金収入(公1)	義援金	500,000	0	-500,000	
受取補助金等	助成金収入(公1)	年度・制度対策助成金	4,000,000	3,420,000	-580,000	宗派・本山よりの助成金
受取寄付金	寄付金収入(公1)	寄付金収入	550,000	450,000	-100,000	鈴木出版25 保育教材4社20
雑収入			7,605,000	8,228,768	623,768	
	運用利息収入(公1)		5,000	5,608	608	
	協賛金収入(公1)		1,000,000	1,000,000	0	協賛金
	広告収入(公1)		5,000,000	4,753,160	-246,840	仏カリ他広告収入
	その他雑収入(法)		1,600,000	2,470,000	870,000	5月・1月懇親会費 関西地区連絡協議会懇親会費 養成機関連絡協議会懇親会費
特定預金取崩	退職給与引当金	取崩収入	0	0	0	
前期繰越	繰越収支差額	前期繰越金	121,466,871	121,466,871	0	
		合計	183,483,488	178,042,890	-5,440,598	

II、支出の部

大科目	中科目	小科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
事業費	人件費	臨時雇賃金等	0	0	0	事業のための臨時雇
	調査研究費	研究運営費	200,000	0	-200,000	
	教育研究奨励費		200,000	188,802	-11,198	
		教育研究会補助	150,000	150,000	0	東仏保ゼミ補助
		古屋・持田賞	0	0	0	全国大会未開催年
		仏教保育功労賞	50,000	38,802	-11,198	賞状、記念品
		研究発表指定園	0	0	0	全国大会未開催年
		仏教保育精励賞	0	0	0	全国大会未開催年
	菩提樹学園充実		800,000	200,000	-600,000	
		学園視察派遣旅費	600,000	0	-600,000	旅費補助(25年度は現地治安悪化の為視察は中止)
		同上資料代	200,000	200,000	0	学園おみやげ(お菓子など)
	大会講習会開催費		7,300,000	6,485,915	-814,085	
		全国大会開催費	3,800,000	3,500,000	-300,000	支部へ350万 関西地区協議会と 合同で行ったため本部の30万は 未使用
		講習会開催費	2,050,000	1,769,318	-280,682	関西地区研修会・夏期講習会・ 夏期講習会案内印刷
		仏教保育研修会費	450,000	326,597	-123,403	
		支部講習会補助	1,000,000	890,000	-110,000	支部、ブロックで行う講習会補 助

大科目	中科目	小科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減(B-A)	備 考
事業費	刊行・出版費		27,500,000	25,301,698	-2,198,302	
		仏教保育出版費	9,000,000	8,960,500	-39,500	約75万×12
		ほとけの子出版費	1,500,000	1,802,807	302,807	原稿、制作費
		月刊仏カリ費	17,000,000	14,538,391	-2,461,609	製作、発送費
	各種委員会委託		1,180,000	1,160,233	-19,767	
		仏カリ編集委員会	200,000	180,233	-19,767	
		こどものくに編集委員会	280,000	280,000	0	委員会へ
		ほとけの子編集委員会	400,000	400,000	0	委員会へ
		教材開発委員会	300,000	300,000	0	委員会へ
	助成金支出		4,300,000	4,879,350	579,350	
		支部助成金	2,500,000	2,754,150	254,150	支部へ会費10%還元
		菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ
		各種団体提携費	800,000	1,125,200	325,200	宗派保連 保育団体・関西地区連絡協議会
	社会貢献・国際交流 (生命尊重)		4,100,000	2,621,145	-1,478,855	
		菩提樹学園助成	1,300,000	1,300,000	0	学園運営費(学園35周年のお祝い 含む) 国際仏教興隆協会へ
		義援金	1,000,000	300,000	-700,000	日赤への災害義援金30万円含む
		印刷作成費	1,000,000	365,440	-634,560	ポスター、イノチシール、 チラシ 写真ニュース含む
		募経費	800,000	655,705	-144,295	郵便振替の手数料
	各種対策費		2,300,000	932,164	-1,367,836	
		組織強化費	1,000,000	70,000	-930,000	支部強化経費、支部事業助成
		制度対策費	1,000,000	568,740	-431,260	懇話会、顧問弁護士
		養成機関連絡費	300,000	293,424	-6,576	養成機関連絡協議会 創立記念・卒業式お祝い含む
	事業雑費		5,700,000	1,194,244	-4,505,756	
ホームページ運営費		700,000	687,227	-12,773		
事業雑費		500,000	507,017	7,017	「わたしのきろく」含む	
名簿作成費		4,500,000	0	-4,500,000		
管理費	会議運営費		4,850,000	5,041,777	191,777	
		理事運営審議委員会 開催費	2,600,000	3,268,230	668,230	2回開催交通費 1月新年懇親会
		総会運営費	1,500,000	1,581,086	81,086	総会及び5月懇親会 総会案内印刷
		支部長会・参務会 開催費	500,000	0	-500,000	将来検討委員会
		事務局運営費	250,000	192,461	-57,539	
		給料手当	4,820,000	4,437,200	-382,800	
		給料・諸手当	3,600,000	3,337,920	-262,080	給与+通勤交通費 非常勤分を省く
		賞与	920,000	904,000	-16,000	4ヶ月
		法定福利費	300,000	195,280	-104,720	健保、年金掛金補助、労働保険
	役務費		3,050,000	2,210,205	-839,795	
		旅費交通費	400,000	155,310	-244,690	交通費
		通信運搬費	1,200,000	1,129,741	-70,259	郵券、電話等通信費
		印刷製本費	200,000	82,740	-117,260	封筒等印刷全般
		什器備品費	100,000	30,865	-69,135	事務所備品
		消耗品費	200,000	91,040	-108,960	文具等
		賃料損料	450,000	473,969	23,969	事務機器リース、コピー・プリンタコスト
		租税公課	500,000	246,540	-253,460	消費税等
	事務所費		2,760,000	2,780,491	20,491	
		賃借料	2,160,000	2,160,000	0	事務所賃借料18万/月
		光熱水費	600,000	620,491	20,491	光熱水費負担金
	諸謝金	慶弔費	400,000	213,500	-186,500	
	事務雑費	管理雑費	500,000	375,703	-124,297	
	特定預金支出	退職給与引当金	退職給与引当金繰入	600,000	601,186	1,186
予備費	予備費	予備費	5,000,000	0	-5,000,000	
当期収支差額	当期収支差額	差額繰越金	107,923,488	119,419,277	11,495,789	
	合計		183,483,488	178,042,890	-5,440,598	

平成25年度 収支計算書 組替表

I、収入の部

大科目	中科目	小科目	決算額	組替後対応科目(会計部門)
基本財産運用益	基本財産利息収入		0	
特定資産運用益	特定資産利息収入(公1)		314,357	
		社団基金利息収入	197,026	特定資産利息収入(公1)
		菩提樹学園利息収入	111,451	同上
		持田基金利息収入	640	同上
		古屋基金利息収入	5,240	同上
受取入会金	入会金収入(公1)	入会金収入	5,000	入会金収入(公1)
受取会費	会費収入	会費収入	25,369,000	会費収入(50%を公1、50%を法)
事業収益			18,788,894	
	出版収入(公1)		10,584,102	
		こどものくに収入	838,517	出版収入(公1)
		ほとけの子収入	4,444,085	同上
		仏教保育カリキュラム	5,301,500	同上
	刊行物監修収入(公1)		1,956,517	
		こどものくに編集	280,000	刊行物監修収入(公1)
		出席カード印税	356,517	同上
		保育教材ロイヤリティ	1,320,000	同上
		その他編監修料		
	受講料収入(公1)	中央講習会受講料	1,550,640	受講料収入(公1)
	生命尊重募金収入(公1)	生命尊重募金	4,697,635	生命尊重募金収入(公1)
	義援金収入(公1)	義援金	0	義援金収入(公1)
受取補助金等	助成金収入(公1)	年度・制度対策助成金	3,420,000	助成金収入(公1)
受取寄付金	寄付金収入(公1)	寄付金収入	450,000	寄付金収入(公1)
雑収入	雑収入		8,228,768	
		運用利息収入(公1)	5,608	運用利息収入(公1)
		協賛金収入(公1)	1,000,000	協賛金収入(公1)
		広告収入(公1)	4,753,160	広告収入(公1)
		その他雑収入(法)	2,470,000	その他の雑収入(法)
特定預金取崩	退職給与引当金	取崩収入	0	
前期繰越	繰越収支差額	前期繰越金	121,466,871	
		合計	178,042,890	

II、支出の部

大科目	中科目	小科目	決算額	組替後対応科目
事業費	人件費	臨時雇賃金等	0	
	調査研究費	研究運営費	0	印刷製本費
	教育研究奨励費		188,802	
		教育研究会補助	150,000	支払助成金
		古屋・持田賞	0	支払助成金
		仏教保育功労賞	38,802	消耗品費
		研究発表指定園	0	支払助成金
		仏教保育精励賞	0	消耗品費
	菩提樹学園充実		200,000	
		学園視察派遣旅費	0	旅費交通費
		同上資料代	200,000	支払助成金20
	大会講習会開催費		6,485,915	
		全国大会開催費	3,500,000	支払助成金
		講習会開催費	1,769,318	支払助成金105 諸謝金65 印刷製本費6
		仏教保育研修会費	326,597	諸謝金12 印刷製本費20
		支部講習会補助	890,000	支払助成金



大科目	中科目	小科目	決算額	組替後対応科目	
事業費	刊行・出版費		25,301,698		
		仏教保育出版費	8,960,500	印刷製本費	
		ほとけの子出版費	1,802,807	印刷製本費	
		月刊仏カリ費	14,538,391	印刷製本費	
	各種委員会委託		1,160,233		
		仏カリ編集委員会	180,233	委託費	
		こどものくに編集委員会	280,000	委託費	
		ほとけの子編集委員会	400,000	委託費	
		教材開発委員会	300,000	委託費	
	助成金支出		4,879,350		
		支部助成金	2,754,150	支払助成金	
		菩提樹学園助成	1,000,000	支払助成金100	
		各種団体提携費	1,125,200	会議費17 旅費交通費23 支払助成金45 諸謝費25	
	社会貢献・国際交流 (生命尊重)		2,621,145		
		菩提樹学園助成	1,300,000	支払助成金130	
		義援金	300,000	支払寄附金	
		印刷作成費	365,440	印刷製本費	
		募金経費	655,705	消耗品費	
	各種対策費		932,164		
		組織強化費	70,000	諸謝費	
		制度対策費	568,740	諸謝費	
		養成機関連絡費	293,424	支払助成金26 諸謝金3	
	事業雑費		1,194,244		
ホームページ運営費		687,227	委託費60 通信費8		
事業雑費		507,017	委託費26 消耗品費24		
名簿作成費		0			
管理費	会議運営費		5,041,777		
		理事運営審議委員会 開催費	3,268,230	旅費交通費156 会議費170	
		總會運営費	1,581,086	会議費	
		支部長会・参務会 開催費	0	会議費	
		事務局運営費	192,461	会議費	
		給料手当	4,437,200		
	給料手当	給料・諸手当	3,337,920	給料手当(公1:法=8:2で按分)	
		賞与	904,000	給料手当(公1:法=8:2で按分)	
		法定福利費	195,280	給料手当(公1:法=8:2で按分)	
	役務費		2,210,205		
		旅費交通費	155,310	旅費交通費	
		通信運搬費	1,129,741	通信運搬費	
		印刷製本費	82,740	印刷製本費	
		什器備品費	30,865	消耗什器備品費	
		消耗品費	91,040	消耗品費	
		賃料損料	473,969	賃借料(公1:法=8:2で按分)	
		租税公課	246,540	租税公課	
	事務所費		2,780,491		
		賃借料	2,160,000	賃借料(公1:法=8:2で按分)	
		光熱水費	620,491	光熱水料費(公1:法=8:2で按分)	
	諸謝金	慶弔費	213,500	諸謝金	
	事務雑費	管理雑費	375,703	委託費30 雑費7	
	社団基金積増	社団基金積増	社団基金積増	0	
特定預金支出	退職給与引当金	退職給与引当金繰入	601,186	退職給付費用(公1:法=8:2で按分)	
予備費	予備費	予備費	0		
当期収支差額	当期収支差額	差額繰越金	119,419,277		
		合計	178,042,890		

事務局日誌

6/10 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議

「スマホ」に子育てさせないで!

小学校の授業でタブレットの活用が進んでいることは聞いている。それが、幼児教育の現場にも普及し始めたらしい。

「幼い時期からデジタル機器との適切な付き合い方を身に付けるため」と、幼稚園や自治体は企業や大学と提携し、カリキュラムや教育アプリの開発を急いでいるという。園児たちがアイパッド(iPad)の音楽やお絵かきを楽しんでいる姿に水を差すつもりはないが、アイパッドやスマートフォン(スマホ)を使って保育することに、正直言って危惧を禁じ得ない。ベネッセが首都圏に住む乳幼児を持つ保護者へのアンケート調査でも、過半数が「視力の低下」「長時間の使用」「大きくなってからの依存」などを懸念し、「抵抗感」を示していたそうだ。

スマホには、絵本、ゲーム、パズルなど、様々な乳幼児向けアプリがある。それらを子育てに使われている場面が増えているようだ。中にはスマホを子どもに渡してほったらかしの親、乳児にアプリ画面で「あやす」親も増えつつあるとか。日本小児科医学学会は「スマホに子守りをさせないで!」と、警鐘を鳴らしている。「むずかる子どもにアプリ画面で応じると、育ちをゆがめる可能性がある」から。

泣く子をベビーカーから抱き上げもしないでスマホを与えらる。スマホに夢中で、話しかける子どもに見向きもしない親たち…。育児の基本は「子どもの目を見て語りかける」ことだと思っ。

編集後記

■古人は、7月を水無月と称した。水を恋う夏の到来を感じさせる。季語には月見草、百日紅、夏菊へと続く。今は昔の原風景を思い起こす。凡人には、夏休み、海開き、山開きへの思いが先に浮かんでしまうのだが、■私たちにとつての今夏は、先ず恒例の「第82回夏期仏教保育講習会」に始まり、「第33回全国仏教保育京都大会」へと続く。京都の先生方が「おもてなし」に力を入れてくださっている。参加者も多いことであろう。更に、各宗派による研修大会や保育大会への慌ただしい研修の夏となる。いずれも大勢の教諭・保育士が集い、仏教保育者としての資質向上をめざし、プロとしての技を磨く機会となる。■過日、プロフェッショナルについての話を聞いた。「相手に満足を与えるだけではプロではない。相手が満足し感動して頂いてこそ「プロ」と言える。技とは心なのだから」。心に響く言葉であった。■圏央道が東名高速や中央道、関越道につながり、搬送時間も大幅に短縮される。物流関係者は効率アップに期待しているという。帰郷や観光で民族の大移動と言われる夏だが、渋滞緩和で移動もラクで便利になりそうだ。観光地では、観光客増にも大いに期待が寄せられている。この夏、あなたはどうか過ぎませぬか?
(O・I)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさと(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版

仏教保育

8
Aug.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ほどけの心



開講式



安藤委員長



緑谷理事長



歌唱指導
・吉水先生

ピアノ伴奏
・森田先生



保育の幅を広げた夏!! 明日の子どもたちのために

平成26年度「第82回夏期仏教保育講習会」開催 平成26年7月22日・23日／(大本山増上寺・光摂殿講堂)

公益社団法人日本仏教保育協会(緑谷一雄理事長)は7月22日・23日の両日、大本山増上寺光摂殿において東京仏教保育協会(安藤文隆委員長)のご協力のもと、表記講習会を開催しました。
梅雨明け早々から全国的に猛暑が続ぎ、当日も34度を超える酷暑でしたが、全国からおよそ200名の保育者が参加しました。
恒例の「朝のコーラス」は、今年もお馴染みの吉水千草先生(公財・全国青少年教

化協議会研究員)のご指導で始まりました。ピアノ伴奏もお馴染みの森田真帆先生です。軽く手足を動かしたあと、「声を出す」ということは、体全身を使うということ。さあ、思い切って声を出しましょう。「仏さまの教えはいつだって変わらない。そんな気持ちを含めて明るく歌って欲しい」、吉水先生はこうのように話されてから、「四弘誓願」「法の深山」「仏教保育の歌」など、指導されました。

開講式

緑谷理事長の主唱で三婦依文斉唱のあと、同理事長は「電車シルバーストに足を組んで悠然と座りメールを始める。傍に立つお年寄りには目もくれない。そんな若い男を良く見かけます。そのような男性とは結婚して欲しくありません」と、近頃の若者のマナーの悪さを憂い、「二日間ではありますが、皆さんは仏教保育者としての誇りを持って学び、子どもたちに仏さまの教えを伝えて欲しいと思います」と挨拶し、東京仏教保育協会の先生方によるご奉仕に対して感謝の意を述べました。
続いて、安藤委員長は「幼稚園・保育所を併せ持つ唯一の団体であり、この講習会は80年を超す歴史を刻んできました。その歴史と伝統に相応しいプログラムで構成しています。保育の幅を広げて明日の子どもたちのために、実りある研修をされることを心から期待しています」と、激励の言葉を述べました。

「仏教保育の話」

緑谷一雄先生（公社・日本仏教保育協会理事／みどり幼稚園理事長）



日本仏教保育協会は昭和4年に設立されました。昭和初期にはどんな出来事があったか。中村屋が「カリライイス」を発売、三越日本橋店にエ

レベータが設置、芥川龍之介が33歳の若さで自殺、世界的規模で株式が大暴落し暗黒の木曜日と言われた、そして世にも珍しい「説教強盗」が捕まったのもその年でした。そんな世情の中で誕生したのが「日本仏教保育協会」です。先人たちはどのような思いで設立したのでしょうか。

か。日本は、やがて支那事変から世界戦争へと突入していきます。先人は、そんな予兆を抱いたのでしょう。このままでは、日本の将来が危うい、そう思ったのかも知れません。子どもたちにお釈迦さまの教えを伝えようと、幼稚園と保育所を持つお寺のご住職が立ち上がりました。それから80年余になります。

「仏教保育」とは、お釈迦さまの言葉を優しく伝えることだと思っています。「やさしく」とは、自分の話が相手にきちんと伝わることです。そのあと先生は、お釈迦さまの言葉からいくつかのお話を引用され、保育する者の心構えを説かれました。

「お釈迦様の御教えと十二カ月の徳目」

村上真瑞先生（建中寺幼稚園園長・浄土宗建中寺住職・佛教大学非常勤講師）



「天上天下唯我独尊」お釈迦さまがお生まれになった時に天地を指さして語られた有名な言葉です。この言葉の意味は「この世には自分というものは一人し

です。「生老病死」という言葉についても、生きること、老いていくことの苦しみ、病気の苦しみ、そして死への苦しみ、この苦しみから誰一人逃れることはできない。その時、いかにしておのれを律するか、お釈迦さまはその対処として説かれたのが「八正道」です。

かない。人を取り巻くものはすべて「縁」によって支えられる」という教え

村上市先生はその「八正道」に触れ、「六波羅蜜」の布施の心、禪定などについて話されたあと、パワーポイントを使ってお釈迦さまの生涯から入滅までの聖地を紹介し、徳目について話されました。

「えほん ときどき あそびうた」

藤本ともひこ先生（絵本作家・作詞家）



「子どもたちと一緒に楽しむこと、絵本のこと。読み聞かせ、遊ぶときのちよつとしたポイント、歌う唄の気持ちなど、皆さんも実際に体験しつつ学びましょう」藤本先生はギターを抱えて賑やかに歌いながら壇上へ上がるという述べ

自作の「いただきバス」「いもほりバス」の絵本の読み聞かせから始まり、全員が音楽に合わせて飛んだり跳ねたりしながら「手遊び」など指導されました。壇上で先生と一緒に手遊びの指導を受けたり、リクエストされた動物たちの絵を会場側から見えるように書いていく見事な筆さばきに感嘆の声が続きます。最後に先生は「食事でも絵本でも、目の前にあるものを大事にする人は、子どもたちに感動を与えることができるのです」と、締め括られました。

「保育者だって抱きしめられたい、くねえ、ぎゅっとして〜」

富田富士也先生（子ども家庭教育フォーラム代表／NPO法人保育ネットワーク・ミルク顧問・外来精神医療学会常任理事）



「私の思いをお伝えし、皆さんの思いも頂いて帰りたい、そんな思いでドキドキしながら皆さんと向き合っています」先生は冒頭にこう述べました。そして「生老病死」という四つの苦しみを

するために、私たちは生まれてきたのでしょうか。そうではない、と思う。私たちは人間だから、それを超えて生きることが出来る。どうすれば良い

「仏教保育がめざすもの」

高輪真澄先生（公社・日本仏教保育協会常任理事／光輪幼稚園園長／武蔵野大学非常勤講師）



日仏保がめざす「いかせいのち、生命尊重の保育実践」は仏教行事のなかで子どもたちに刺激を与え、伸ばしていくのが大事なのではないでしょうか。仏教行事でどんな歌を唄っているかを調べたことがあります。幼・保とも朝は「ののさま」、昼食は「おべんとうのうた」、花まつりは「子どもの花まつり」、成道会は「成道会のうた」、涅槃会は「涅槃会」、お盆は「た

「つくる活動の新しい視点」

平田智久先生（十文字学園女子大学教授）



はじめに新聞紙を使って早く丸める競争から始まりました。同じ丸めるでもボール状や円筒形など様々なものに心の様子や発達を感じ取れる、というのが「表現」。絵や歌だけが表現ではない。また、「右手と左手が違う動き（協応動作）」で行う「丸めるお団子づくり」「園服のスナップやボタンがけ」ができるなどは、「発達段階を知るポイントです」と、日常の様々な点を指摘し説明されました。

「園で気になる子どもへの理解と対応について」

佐伯直子先生（臨床心理士／東京都スクールカウンセラー／東京都専門機能強化型児童養護施設スーパーバイザー）



「皆さんの園にも気になる子どもさんはいらっしゃると思います。2005年に発達障害支援法が成立し、今は自閉スペクトラム症（アスペルガー症候群）と云いますが」と述べ、AD/HDとの違いなど、障害について詳しく説明して下さいました。社会参加ができる大人になつて欲しいとの思いから、自立スキル、ソーシャルスキルが培われるよう、親を支えることが大事になります。

障害のある子や気になる子は信頼できる大人かどうかをよく見えています。分かってくれない大人には反抗したりパニックになるので、大人は自分の満足や納得のために叱ってはいけません。原因や背景を考え、寄り添って理解してあげることが大切です。理解してもらうために絵を利用するのも良い方法です。信頼関係が築けると、叱ってもよい時もあります。チック・引きこもり・不登校等々の二次障害を引き起こさないよう適切な対応、職員間の連携、園と家庭との連携が必要であると先生は強調されました。

「遊びのなかの学び」

田澤里喜先生（玉川大学教育学部准教授／東一の幼稚園副園長）



大人と子どものじゃんけんは経験値（園児は3、4年の経験）が違うため、子どもに合わせる必要があります。3歳児ではできないことが4歳児ではどうか、ヒントは与えても自発的に考え展開できるか。できないことができるようになるのが楽しいことなのです。今の親御さんに「こんな伝承遊びがありますよ」と伝えてあげるのも大事なのです。2人で、4人で、8人でと展開した多彩なじゃんけん遊びで盛り上がりました。

閉講式



「保育というのは楽しいが、残念ながらケガをすることもあります。その時どうするか、先生方の連携がないと対応できないものです。技術的なことで

はなく、この場で感じたことを園に帰ってお役立て下さると研修会が意義あるものになります」と、緑谷理事長からの挨拶の後、受講者を代表して長田美咲先生（福島わかさ幼稚園・福島県）に修了証が授与されました。長田先生が「今回の研修会では仏教保育とは何かを原点に戻って学ぶことができた」と謝辞を述べた後、「仏教保育の歌」を斉唱して講習会の幕を閉じました。

印度山日本寺開山40周年 光明施療院30周年記念法要

里親運動・菩提樹学園の子供たちとふれあい
世界遺産タージマハルの旅

2014年11月18日(火)～11月25日(火)8日間

	月日曜	都市名	交通機関	時刻	日 程	食事
1	11月18日 (火)	(伊丹空港他) 成田空港発 デリー着	航空機 NH917 専用バス	午前 17:20 00:20	航空機にて成田(羽田)空港へ 直行便にてデリーへ 到着後ホテルへ (デリー泊)	朝) × 昼) × 夕) 機
2	11月19日 (水)	デリー発 ベナレス着 サルナート ベナレス	航空機 専用バス	午前 午後	インド国内線にてベナレスへ 専用バスにてサルナートへ 「里親運動の子供たち」を訪問・交流 初転法輪の地サルナート参拝・見学 (迎仏塔、ダメーク塔、博物館) (ベナレス泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
3	11月20日 (木)	ベナレス サルナート ブダガヤ	ボート 専用バス	早朝 午前 午後	ガンジス川にてヒンドゥー教徒沐浴風景見学 専用バスにてブダガヤへ 成道会の地ブダガヤ参拝・見学 (スジャータ村、大塔・金剛宝座) (ブダガヤ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
4	11月21日 (金)	ブダガヤ ラジギール	専用バス	午前 午後 夕刻	印度山日本寺開山40周年・光明施療院30周年記念法要参列 「菩提樹学園の子供たち」と交流会 専用バスにてラジギールへ (ラジギール泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
5	11月22日 (土)	ラジギール ナーランダ バトナ発 デリー着	専用バス 航空機	早朝 午前 午後 夜	霊鷲山にてご来光参拝 聖地ラジギール見学(竹林精舎、ヴィンピサーラ王牢獄跡、温泉精舎) 玄奘三蔵法師も学んだナーランダ大学跡見学 専用バスにてバトナへ インド国内線にてデリーへ (デリー泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
6	11月23日 (日)	デリー アグラ	専用バス	午前 午後	専用バスにてアグラへ 世界遺産タージマハルとアグラ城見学 (アグラ泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
7	11月24日 (月)	アグラ デリー	専用バス	午前 午後	専用バスにてデリーへ 出発まで車窓からデリー市内観光とお買い物などお楽しみ ください。 (機中泊)	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
8	11月25日 (火)	デリー発 成田空港着 (伊丹空港他)	NH918	01:25 12:50 午後	直行便にて成田空港へ 成田空港到着後解散。お疲れ様でした 成田又は羽田空港より各地へ	朝) 機 昼) × 夕) ×

※上記日程は現地交通事情等により変更となる場合がございます。

【利用予定ホテル】 デリー/シティパークホテル ラジギール/インド法華 ブダガヤ/スジャータ
ベナレス/ラマダホテル アグラ/JPパレス または同等クラス

【時間帯のめやす】 早朝 04:01～06:00 朝 06:01～08:00 午前 08:01～11:00 昼 11:01～13:00
午後 13:01～16:00 夕刻 16:01～19:00 夜 19:01～23:00 深夜 23:01～04:00

おさそい

昨年度、印度山日本寺は開山40周年・光明施療院は30周年を迎え記念法要を行う予定でした。

しかし、ブダガヤ大塔で発生した爆弾事件の為に延期となってしまいましたけれど、幸いにも本年11月21日に記念法要を行うこととなりました。多くの方にご参列いただけるよう参拝ツアーを企画致しました。

また、サルナート里親運動とブダガヤ菩提樹学園の子供達との触れ合い、世界遺産のタージマハル見学、釈尊3大聖地を巡拝するなど充実した日程で、インドが初めての方でも安心してご参加いただける内容です。一人でも多くの方がご参加くださいますよう心よりお待ちしております。

参加要項

**旅行期間：2014年11月18日(火)
～11月25日(火) 8日間**

旅行代金：288,000円

募集人員：20名様(最少催行人員 15名様)

申込方法：添付の申込書にご記入の上、申込金30,000円を添えて下記へお申込み下さい。

申込書はファクシミリでも承ります。申込金については下記口座もしくは現金書留にてお支払ください。

<申込先>

株式会社 大陸旅游

担当：永田/丸川

〒160-0023

東京都新宿区西新宿5-5-6

第二ダイヤモンドビル2階

TEL：03-3376-2511

FAX：03-3376-5280

<振込口座>

三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店

普通預金：3264581

口座名：カ)タイリクリョユウ

申込〆切：2014年10月17日(金)

残 金：ご出発1ヶ月前までにお振込下さい。

一人部屋追加料金：69,000円

その他：旅行代金の他に下記費用が必要です。

①渡航手続き料4,320円 ※希望者のみ

②インド査証(ビザ)実費2,156円

および取得手数料6,480円 ※希望者のみ

③成田空港税6,500円

④インド空港税6,500円

⑤航空保険料/燃油サーチャージ32,600円

(燃油サーチャージは7/1現在の額で

す。将来増又は減がある場合があります。)

利用航空会社：

国際線/全日空(エコノミークラス)

日本国内線特別代金プラン(全日空利用)：

伊丹・名古屋・福岡・他各都市からお

得にご参加いただけます。詳しくはお

問い合わせ下さい。

食事回数：機内食を除き 朝食6回、昼食6回、

夕食6回付き

添乗員：成田空港より同行致します。

旅券&査証：この度のご旅行にはインドの査証

が必要なため、2015年5月末日

までの有効な旅券が必要です。

**日本仏教保育協会編集による出席カードです。
仏教行事を楽しむ絵柄で構成しています。**



はなまつり、成道会、涅槃会などの
仏教行事を、かわいいイラストで
ファンタジックに表現しています。

出席カード(仏教版)2012年度版

税込390円(本体価格372円)

※送料別
※在庫限り

出席シール(仏教版)2012年度版
税込280円(本体価格267円)



暑中見舞

(敬称略)

次号へつづく

<p>園長 高橋 海有</p> <p>〒110-0001 東京都台東区谷中5-2-4 TEL 03-3822-2431</p> <p>台東初音幼稚園</p>	<p>園長 泉 敬止</p> <p>〒073-0031 北海道滝川市栄町2-7-13 TEL 0125-23-2478</p> <p>学・滝川学園 滝川幼稚園</p>	<p>園長 三浦 俊彦</p> <p>〒462-0022 名古屋市中区川中町6-11 TEL 052-981-13006</p> <p>城北幼稚園</p>	<p>園長 関岡 俊二</p> <p>〒206-0021 東京都多摩市蓮光寺2-24-6 TEL 042-374-6040</p> <p>学・高西寺学園 多摩みゆき幼稚園</p>	<p>園長 町田 順文</p> <p>〒216-0026 川崎市宮前区初山1-2-1 TEL 044-977-5671</p> <p>学・本達寺学園 初山幼稚園</p>	<p>園長 高橋 格園</p> <p>〒640-8053 和歌山県箕川1-1番地 TEL 073-422-6952</p> <p>学・本願寺学園 鷺森幼稚園</p>	<p>園長 上村 勇雄</p> <p>〒164-0002 東京都中野区上高田1-31-2 TEL 03-33364-3381</p> <p>ほぜんじ幼稚園</p>	<p>園長 吉水 幸憲</p> <p>〒315-0013 茨城県石岡市府中2-4-9 TEL 0299-24-3385</p> <p>社福・明照福祉会 石岡明照保育園</p>	<p>園長 森 義昭</p> <p>〒603-8231 京都市北区紫野大徳寺町74 TEL 075-491-8818</p> <p>京・玉林院 大徳寺保育園</p>	<p>園長 金子 聡秀</p> <p>〒157-0077 東京都世田谷区鎌田3-23-19 TEL 03-3709-0400</p> <p>足利幼稚園</p>	<p>園長 山越 忍隆</p> <p>〒326-0903 栃木県足利市家富町2188 TEL 0284-21-3475</p> <p>鈴蘭幼稚園</p>	<p>園長 梅田 静子</p> <p>〒158-0093 東京都世田谷区上野毛2-15-15 TEL 03-3704-1891</p> <p>パドマ幼稚園</p>	<p>園長 金子 英滋</p> <p>〒380-0847 長野市若松町1028 TEL 026-234-50008</p>	<p>園長 三浦 宗格</p> <p>〒983-0005 仙台市宮城野区福室5-11-30 TEL 022-258-0026</p> <p>学・西光寺学園 ふくむろ幼稚園</p>	<p>園長 栗原 信明</p> <p>〒321-0211 栃木県下都賀郡壬生町蓮台540-1 TEL 0262-82-1200</p> <p>真福寺学園 国谷幼稚園</p>	<p>園長 中田 周敬</p> <p>〒080-2471 北海道帯広市西21条南3丁目22-2 TEL 0155-35-7122</p> <p>学・帯広竜谷学園 帯広幼稚園</p>	<p>園長 山田 和雄</p> <p>〒183-0021 東京都府中市片町2-4-1 TEL 042-364-7651</p> <p>京・高安寺 高安寺保育園</p>	<p>園長 小澤 宏</p> <p>〒051-0072 神戸市中央区臨浜町2-5-13 TEL 078-221-4154</p> <p>社会福祉法人 みのり福祉会</p>	<p>園長 黒川 淳子</p> <p>〒146-0093 東京都大田区矢口2-26-17 TEL 03-3758-0074</p> <p>宗教法人 今泉保育園</p>	<p>園長 樋口 威道</p> <p>〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 TEL 075-491-2141</p> <p>佛敎大学</p>	<p>園長 日野 昭文</p> <p>〒615-8296 京都市西京区松室山道町6 TEL 075-381-2591</p> <p>松尾幼稚園</p>	<p>園長 山極 伸之</p> <p>〒260-0812 千葉市中央区大蔵寺町457-5 TEL 043-263-7966</p> <p>大蔵寺文化苑 大蔵寺幼稚園・慈栄保育園</p>	<p>園長 野村 定弘</p> <p>〒047-0034 北海道小樽市緑1-23-8 TEL 0134-32-5449</p> <p>学・小樽和順学園 まや幼稚園</p>	<p>園長 金子 英昭</p> <p>〒380-0921 長野市栗田465 TEL 026-226-7685</p> <p>ルンビニ幼稚園</p>	<p>園長 遠藤 友彦</p> <p>〒462-0061 名古屋市中区中切町2-64-1 TEL 052-914-9607</p> <p>社・白馬福祉会 川中保育園</p>	<p>園長 小林 昭彦</p> <p>〒131-0033 東京都墨田区向島5-4-4 TEL 03-3622-7771</p> <p>言問幼稚園</p>	<p>園長 野上 浩達</p> <p>〒193-0944 東京都八王子市横町16209 TEL 042-661-3046</p> <p>八王子ひまわり保育園</p>	<p>園長 前原 英明</p> <p>〒174-8531 東京都板橋区前野町6-36-4 TEL 03-3966-7631</p> <p>学 淑徳大学短期大学部</p>	<p>園長 野上 良仁</p> <p>〒616-8306 京都市右京区嵯峨北沢西裏町36-1 TEL 075-872-5327</p> <p>佛敎大学附属幼稚園</p>	<p>園長 小林 昭彦</p> <p>〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-22-5 TEL 06-6322-0083</p> <p>淡路保育園</p>	<p>園長 山崎 和子</p> <p>〒230-0063 横浜市鶴見区鶴見2-1-3 TEL 045-573-8819</p> <p>鶴見大学短大附属 三松幼稚園</p>	<p>園長 信ヶ原千恵子</p> <p>〒606-36837 京都市左京区川端通三条上ル法林寺 TEL 075-761-2211</p> <p>だん王保育園</p>	<p>園長 信ヶ原雅文</p> <p>〒606-36837 京都市左京区川端通三条上ル法林寺 TEL 075-761-2211</p> <p>だん王夜間保育園</p>	<p>園長 藤堂 俊英</p> <p>〒617-0814 京都市府中京区今里5-12-9 TEL 075-953-0505</p> <p>佛敎大学附属幼稚園</p>	<p>園長 家田 光信</p> <p>〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-22-5 TEL 06-6322-0083</p> <p>行友美代子</p>	<p>園長 山崎 和子</p> <p>〒230-0063 横浜市鶴見区鶴見2-1-3 TEL 045-573-8819</p> <p>東岡幼稚園</p>	<p>園長 清野 英俊</p> <p>〒983-0841 仙台市宮城野区原町2-1-66 TEL 022-293-4930</p> <p>学・瑞雲学園 東岡幼稚園</p>	<p>園長 川並 弘純</p> <p>〒271-8555 松戸市岩淵530 TEL 047-365-1111</p>
--	---	---	---	--	--	---	---	--	---	--	---	---	---	--	--	---	---	---	--	---	--	---	---	--	--	--	--	--	---	---	--	---	--	---	--	---	--

「小学校低学年（1・2年生）の課題図書にえらばれました

まよなかのたんじょうかい

西本鶏介・作 / 渡辺有一・絵

（鈴木出版 定価1296円）



さきちゃんはお母さんとおばあちゃんの三人家族。今日はさきちゃんの誕生日なのに、タクシーの運転手をしているお母さんが、なかなか帰ってきません。おばあちゃんが作ったごちそうも冷めてしまいました。その頃、お母さんは遠くの町で病気の男性をタクシーに乗せ、病院を探して慣れない夜道を走っていました。でもなかなか病院が見つからず、時間はどんどん過ぎていきます。人を思いやり、家族を大切に思う心を育むお話です。

「全国仏教保育京都大会」（7/26）初日の模様が翌日の京都新聞に掲載されました。大会の詳細は本紙次号でご報告いたします。

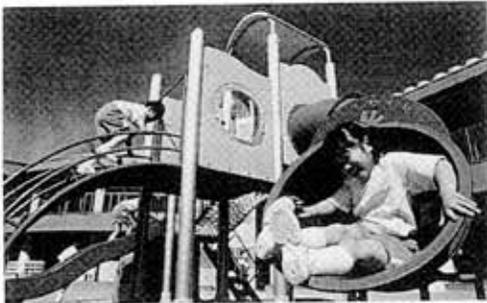
また集いましょう。

命を尊重 教育を発信

仏教の教えに基づき、命を尊重し、教育を発信する。全国の幼稚園職員が集う「全国幼稚園職員大会」が、7月26日（土）に京都府立総合資料館で開催された。当日は、仏教の教えに基づき、命を尊重し、教育を発信する。全国の幼稚園職員が集う「全国幼稚園職員大会」が、7月26日（土）に京都府立総合資料館で開催された。当日は、仏教の教えに基づき、命を尊重し、教育を発信する。



「つつまれのいのち」をテーマに開かれた全国幼稚園職員大会



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp

ご存知でしたか？
嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく、ウイルス・細菌を含む場合があります。処理する際は…
迅速かつ安全に行う必要があります。

△感染性胃腸炎では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もが嫌がる、嘔吐物・汚物

安全に 清潔に 嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤
臭早く 快適に **オブツポイポイ**が



高品質二酸化塩素の効果で 消臭・除菌・凝固させます！



1セット価格：¥1,000
1箱価格：¥4,000
2箱価格：¥7,000

株式会社 ジャクエツ 東京都中央区新富町2-15-18 Tel: 03-3855-8781
E-mail: jakuetsu@jakuetsu.co.jp

事務局日誌

- 7 / 4 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議
- 7 / 15 こどもものに「たんぼぼ版」編集会議
- 7 / 22・23 第82回夏期仏教保育講習会
- 7 / 24 こどもものに「チューリップ版」編集会議
- 7 / 26～27 日本仏教保育協会京都大会
(ウエスティン都ホテル京都・華頂大学・華頂短期大学)
- 7 / 30 「ほとけの子」編集会議

一人食事の子どもは、将来「損」をする？

列島は猛暑・豪雨に襲われ続けている。河川の氾濫や土砂に流される地域の惨状は見るに堪えず、熱中症で倒れ病院に搬送される人は後を絶たない。自然の猛威は人智を超え、小人はただ茫然と見守り、被害の少なからんことを祈るしかない。せめて『夏バテ防止』に備えた食生活で猛暑を乗り越える程度の知恵しか持ちあわせていない。土用の丑の「ウナギ」は夏の定番だが、天ぷらの日（7月23日）、焼き肉の日（8月29日）というのもあるようだ。魚介のたんぱく質を脂肪と一緒に摂取して猛暑を乗り越えようとの思いからであろうか。

食事と言えば、移動中に食事を摂ったり、家でも用意された夕食を一人で食べる子どもが増えたと聞く。子どもの孤食（個食）の弊害については早くから指摘されてきたが、「一人食事によって起こり得る可能性を知り、できる限り対処して欲しい」と、識者では改めて警告を発している。

例えば、食のマナーを身に付ける機会を逸する危険性、著の使い方、迷い箸など日本人として慎むべきことや、会話を楽しむという自然と身に付くマナーの欠如は、社会へ出て恥をかかなくて、不当な評価を受けることになる、という。なるほど「納得」である。

編集後記

■「ウイテマテ」、カタカナですと何やら解りにくいですが、「浮いて待て」になりますと意味合いが通じると思っています。最近この言葉が世界注目されているのをご存知でしょうか。■許は東日本大震災の時に、多くの子どもたちが助かった、仰向けで大の字になる緊急時の自己対処法だそうです。海外では、人命救助の講習会等で「WITTEMATE」として、広まっているそうです。■今年も、猛暑が続くと同時に水の事故のニュースも絶えません。当園でも、今年初めて、「浮いて待て」の練習をとりあえず、年長さんだけ行いました。年長さんでは、半数が、対応できませんでした。しかし狭くて、十分足がつくプールでの場合です。緊急時の対処法も大事ですが、やはり、子どもたちの安全は、われわれ大人が細心の注意を払うことが求められます。■子どもたちには残り少ない夏休みを素敵なものにして、2学期には楽しかった夏の思い出を聞かせて欲しいものです。
(根本)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしゃかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面) ○四つの門(13場面) ○おさとり(16場面) ○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2x26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご活用いただけるよう、おしゃかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版

仏教保育

9 Sep.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ^{ほとけの} 心



献花・献灯・献香



感謝状と支部旗贈呈



日仏保奨励賞受賞



古屋賞受賞
宮城支部



古屋賞受賞
福島支部

7月26日・27日、悠久の歴史を刻む京都の都「ウエスティン都ホテル京都(全体会)」並びに「京都華頂大学・華頂短期大学(分科会)」を会場に、主催・公益社団法人日本仏教保育協会(緑谷一雄理事長)、実施・全国仏教保育京都大会(日野昭文大会実行委員長)は、「第33回全国仏教保育京都大会」を開催しました。

『うだる暑さ』で知られる京都ですが、折からの台風之余波を受け第一日は37度という激暑。『つつまれる いのち』で知られる京都ですが、折からの台風之余波を受け第一日は37度という激暑。『つつまれる いのち』で知られる京都ですが、折からの台風之余波を受け第一日は37度という激暑。

『つつまれる いのち』
仏教保育の新しいデザイン

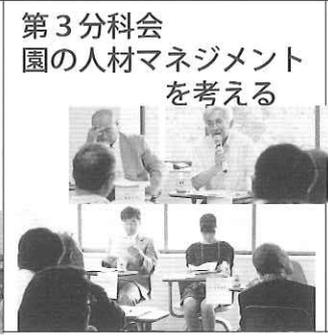
二日目は流れるような豪雨に見舞われましたが、全国から参集した1000名余の先生方は「つつまれる いのち」仏教保育の新しいデザイン」

第33回 全国仏教保育京都大会 「こどもがひかり輝く保育・教育を考える!!」

京都の夏を彩るのは「祇園祭」。7月1日から1か月間にわたって行われる夏の風物詩です。京都駅を出ると、女性の浴衣姿が目に見え、飛び込んでいきます。ホテルのロビーを抜けると全体会場に向かう長い通路の両サイドに京都の名産の品々が並べられ、受付ではスタッフの皆さんの優しい笑顔が、遠来からの人々を温かく迎えてくれました。

全体会

12時30分、「第33回全国仏教保育京都大会」の幕が上がりました。会場の照明が徐々に薄れ、♪あたたかいひのひかりに つつまれて♪ という大会テーマソング『つつまれる いのち』の歌が静かに流れています。やがてメロディーのつて 献花・献灯・献香の儀式がしめやかに終わりました。音楽法要に次いで、八木季生大会会長(公社 日本仏教保育協会名誉会長)から、本大会が仏教の都、京都で開催される意義を述べられ、「幼児期の教育は、一国の将来を左右します。この大会がこれからの時代に相応しい仏教保育の糸口となることを願います」と挨拶されました。



続いて、緑谷一雄大会委員長（公社日本仏教保育協会理事長）は、「来年度からスタートする子育て支援の新しい制度はまだ見えないところがありませんが、本大会ではこうした動きを背景に『つつまれる いのち』のテーマのもとに考察したプログラムとしていきます。仏教保育の明日への糧として頂きたいと思えます」と述べ、京都支部の熱意と努力に感謝の意を表しました。

次いで、実施主体である日野昭文大会実行委員長は「天候不順の中、全国から1000名にあまる先生方がご参加くださいましたこと、心から感謝申し上げます。人々のライフスタイルは大きく変わり、働き方や子育ての考え方に大きな変化が表れてきています。私たち幼稚園・保育所に対しても、保護者や行政から新たな役割を期待されています。こうした背景をにらんで本大会の企画を立案しました。併せて、古都や古刹だけではない、新しい京都の顔、素晴らしい文化と教育の都であることも知って頂きたいと願って、懇親会においても、私もスタッフがおもてなしのころ」を込めて企画・構成しました。充実した二日間になりました。よう祈念します」と歓迎の言葉がありました。

続いて、「古屋賞・仏教保育奨励賞」の授与式です。

「古屋賞」は、宮城支部と福島支部に授与されました。平成23年3月11日の東日本大震災による被害は甚大で

たが、両支部加盟園はその家族、地域社会への物心にわたるサポートを行ってきました。両支部が仏教保育の灯を護持してこられたことに対して顕彰されました。

「仏教保育奨励賞」は、現場において仏教保育に功労のあった保育者に対するもので、上田直子先生（兵庫県・松風幼稚園）、安田典代先生（兵庫県・松風幼稚園）のお二人に贈られました。

ご来賓からは、山田啓二京都府知事ならびに門川大作京都市長から交々、「高い専門性と経験を持つ皆さんの役割と期待は益々大きくなります。少子化対策は京都としても大きな政策課題として位置付け、オール京都体制で積極的に取り組んでまいります」と、心強いお祝辞を頂きました。そして仏教保育三綱領主唱のあと、大会を主管された労を感謝して京都支部に感謝状と支部旗が贈呈。

引き続き、次期大会（第34回）開催地となった福島県の吉岡棟憲支部長から、「原発被害の爪痕は未だ残っているが協力して園運営に努力し、支部結成を果たした。その意気込みを大会へ繋ぎたい」と、大会開催への意欲を披露されました。

ここで、全員起立して「仏教保育の歌」を斉唱。そして大会宣言文（案）が読み上げられ、満場の拍手でこれを採択し、音楽の音色が静かに漂う中、開会式の幕が降ろされました。

<p>第8分科会 こころ揺さぶる体験「パ ネルシアター」で遊ぼう！</p> 	<p>第7分科会 人権を考える～帰国子 女のいじめ体験から～</p> 	<p>第6分科会 特別支援 子どもがかわる、親が かわる、先生も かわる</p> 	<p>第5分科会 「音楽法要」って、 な～に？</p> 
<p>第12分科会 絵本はライブ！</p> 	<p>第11分科会 みつつのいろから ひろがるふしぎ</p> 	<p>第10分科会 ポンちゃんの 簡単ピアノ講座</p> 	<p>第9分科会 輝くいのち カラダも ココロも育つ運動あそび</p> 
<p>第16分科会 高台寺「ねねの子育て」 東山散策</p> 	<p>第15分科会 自然法爾 ～法然院の森で山遊び～</p> 	<p>第14分科会 一期一会のおもてなし</p> 	<p>第13分科会 こころを包み こころ を贈る ふろしき結び</p> 

小憩のあと、基調シンポジウム。テーマは「新しい保育・教育のあり方を探る」。シンポジストは、河野大 通氏（前全日本仏教会会長）、秋田喜 代美氏（東京大学大学院教育学研究科 副研究科長・教授）、小泉英明氏（日 立基礎研究所役員待遇フェロー）。田 中雅道氏がコーディネーターを務め、 3時間余にわたって仏教保育における 教育・保育の目標と方法など、それぞ れの立場から語られました（要旨次 号）。

全体会の締め括りは「RUKAPON（ル カボン）コンサート」のお二人の楽し いコンサートです。ルカボンは、子ど もたちに遊び歌、手遊び、運動遊びで 活動を広げており、作詞・作曲も多く、 幼稚園や保育所での活動も広く展開し ているそうです。後半では会場から大 勢の先生方も壇上に登り、賑やかで楽 しいコンサートになりました。こうし て、全体会は滞りなく終わりました。

懇親会

全体会の会場は、19時から懇親会場 に変わりました。およそ700名の先 生方が丸いテーブルに着いた風景は、 雄大なパノラマを感じさせます。ス タッフの先生方は着物に着替えられ、 接待に駆け巡っています。京都の心意 気が伝わってきます。

舞台の袖には菰を被った「伏見の酒」 がズラリと並んでいます。舞台は「竹」

をモチーフにして飾られています。舞 台脇には京都西洛竹大筒が設えられ、 京洛の幽玄な竹林を連想させます。そ の舞台に、三味の音色に載って祇園の 舞妓さんが艶やかに踊りを披露して くれました。

やがて小太鼓・太鼓が響きわたり、 会場は佳境に入っていきます。そして 程よい酔い心地に浸るころ、大勢の舞 妓さんがテーブルを巡りお酌のサービ ス、思わず笑みがこぼれます。

極めつけは、「ゴールデンベアーズ チアリーダー」（箕面自由学園・チアリー ダ部）の皆さんによる演技です。優勝 14回、2001年から2009年まで 9連覇を果たした伝統を受け継いだ熟 練された演技に、会場は感嘆の声で埋 まりました。終始こころにくいまで に行き届いた、京都の「おもてなし」 ぶりでした。

宴の締め括りは、次回全国大会を開 催する福島支部の皆さんの「2年後、 福島で会いましょう」の呼びかけでした。

分科会

翌日は、京都華頂大学、華頂短期大 学での分科会（第1〜14）、15分科会 は法然院、16分科会は高台寺で行われ ました。

いずれの会場でも京都支部の先生方 の気配りが行き届いていて、快適に 研修の実を上げることができたよう です。

「第33回全国仏教保育京都大会」を終えて



大会実行委員長 日野 昭文
(京都仏教保育協会会長)

このたび、第33回全国仏教保育京都大会を開催させていただきましたところ、全国遠近各地から予測を超えるご参加をいただきまして、厚く御礼申し上げます。只今は、歴史のある保育大会として本当にあれでよかったのか、ご参加の皆様にはご満足いただけたのか、達成感と高揚感が収まるとともに、後悔と反省の思いが募っております。

思い返すと4年前、福岡大会の後、故上村映雄理事長先生からの打診をいただいていた以来、「他の組織に類を見ない日仏保の仏教保育の全国大会とは何か。京都らしい保育大会とは何か」を考え続け、おぼろげながら概要らしきものがまとまりかけたのが2年半前でした。2年前の栃木大会で地域の自然や環境を巧みに取り入れた運営を学ばせていただいて、京都ではベテランの園長先生から若い先生にいたるまで、是非とも京都に行きたいと思っております。どうかそのような保育大会にしたいという思いが高まりました。

幸いにして、京都は各宗ご本山の集まる仏教都市、歴史・文化都市、国際観光都市、学術文教都市など多彩な顔を持つ都市です。研修の中にもそれらを楽しむ企画が次々と提案されて、実行委員のネットワークによってその実現にむけて吟味を重ねることができました。全国大会の準備をとおして、私たちは、仏教保育の実践者としての責任を一層自覚することができました。

実行委員会は、幼保の垣根を越えて幼児教育、保育について親しく、深く語り合える場でもありました。制度の違いはあっても、乳幼児の幸せを願う同士の存在と、新たな太い絆を確認し合えたことが、本大会を開催させていただきました最大の成果であったと認識しています。

最後になりましたが、全国から京都大会へお寄せいただきました数々のご厚情に衷心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

第二次安倍改造内閣「経済再生・地方創生」向けスタート!! 祝・ご入閣おめでとうございます!!

9月3日、第二次安倍改造内閣は皇居での認証式を終え、正式に発足しました。

「脱デフレを確実にし、経済の活力を増す。日本の平和を確保する完全保障法則を整備する」。そのための布陣だと、第二次内閣の組閣について安倍総理は語っています。

文部科学大臣に下村博文氏、厚生労働大臣に塩崎恭久氏が新たに入閣し、仏教保育振興国会議員懇話会のメンバーからは小淵優子氏が起用されました。小淵氏は、平成9年の安

倍内閣誕生時に文部科学政務官を務められ、以来、その手腕は高く評価されており、少子化相も歴任された安倍総理の信頼厚い人材です。

「子ども・子育て支援新制度」を支える経済再生・消費税アップとう向き合っていくのか、そのリーダーぶりが期待されています。

ここにご芳名を掲げ、謹んでお祝い申し上げます。併せて、仏教保育の振興に更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。



文部科学大臣
下村 博文 60
(しもむら はくぶん)

自民、衆⑥、東京11区、文科政務次官、官房副長官、早大



厚生労働大臣
塩崎 恭久 63
(しおざき やすひさ)

自民、衆⑥、参①、愛媛1区、外務副大臣、官房長官、東大



経済産業大臣
小淵 優子 40
(おぶち ゆうこ)

自民、衆⑤、群馬5区、少子化相、党政務副会長、早大院



各宗派

夏期保育大会

研修会・講習会 報告

真言宗智山派

「第52回 智山保育大会」報告

村磯 頼裕

去る7月24日(木)・25日(金)の両日、真言宗智山派寺院付属の幼稚園と保育園の14園約70名が集い、本宗の大本山であります、川崎大師平間寺様を会場として、第52回智山保育大会が開催されました。

開会式では、本大会会長の真言宗智山派事務総長 小宮一雄



僧正より「仏教保育の観点から『幼児の健全育成』という崇高な教育活動に専心されておられることに、敬意を表する」とのご挨拶をはじめ、宗内外の多数のご来賓にご臨席、ご挨拶を賜りました。その後、永年勤続者表彰、祝電を披露し、開会式を終了いたしました。

第一講は成田真由美先生(一般社団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員理事/パラリンピック水泳選手)より「自分の可能性を求めて」というテーマにて、ご講演をいただきました。

中学生時代に下半身麻痺となり、その後も大きな手術や長期の入院を繰り返すなどの大きな困難にもあったこと。また、アトランタ・シドニー・アテネ・北京と四大会連続出場し、合計15個の金メダルを獲得した際の

お話や、ご自身の経験談からの人との接し方、物の考え方などの貴重なお話を頂戴いたしました。

その後、川崎日航ホテルに場所を移して、懇親会を開催し、一日目は終了いたしました。

二日目は朝6時より、川崎大師平間寺御貫首藤田隆乗大僧正が御導師をお勤めする中、朝

曹洞宗

「保育研修大会に参加して」

山本 真弥

今回の保育研修大会に参加し、たくさんの事を感じ、学ぶことができました。

一番印象に残っていることは、子どもは大人(保育者)の真似をする、という言葉です。

基本的なことですが、改めて聞くとハッとしました。今の私は、子どもたちに真似をされても大丈夫なのか、見本になれているのかと考えました。普段の保育の中で、子どもたちにどう成長

動行に参列し、第二講は川崎大師平間寺執事 出井宏樹僧正のご指導の下、「般若心経」の写経実習を行いました。そして、第三講は川崎大師平間寺法務課主任 糸井龍祐僧正より「合掌」というテーマでご法話を頂戴いたしました。

最後に閉会式を行い二日間わたる研修は盛会のうちに無事終了しました。

限られた時間の中で講師をお勤め頂きました先生方と会場を快くお貸し下さった川崎大師平間寺の皆様へ感謝を申し上げ報告とさせていただきます。

して欲しいのか、どんな遊びを提供し楽しんでもらうか、声かけは的確だったか等は、よく職員同士話し合うことはありました。しかし、自分自身の行動、言葉遣いは正しいか等、振り返ることは少なくなっていると気づきました。言葉遣い、行動、人への接し方等、すべてが子どもたちに影響すると改めて感じ見直し、真似をされても良いという自信と自覚を持って保育を

日本仏教保育協会編集による出席カードです。仏教行事を楽しみ絵柄で構成しています。



はなまつり、成道会、涅槃会などの仏教行事を、かわいいイラストでファンタジックに表現しています。

出席カード(仏教版)2012年度版 税込390円(本体価格372円)
出席シール(仏教版)2012年度版 税込280円(本体価格267円)



していきたく思います。

大本山永平寺の生活では私にとつてすべてのものに感謝をすることの大切さを学びました。また、今の生活はとても贅沢なことだと実感しました。自分はずべてのものに「生きさせて頂いている」という気持ちをお忘れなないようにしなければいけないと感じました。

特に食事では、すべてのものに命があり、それを頂いていること。ですから、「いただきます」「ごちそうさまでした」の挨拶は、食べ物への感謝の気持ちを込めて食前食後のあいさつは、しっかりと気持ちを込めて言うことの大切さを伝えていきたいと思えます。

永平寺での生活は私の生活とは全く違ったもので、夜9時の開枕、朝3時の起床、坐禅、朝課三度の食事すべてが新鮮で、またその中で自分を見つめ直すことができました。普段の生活では、楽しいことはたくさんありますが、無駄にしていることもたくさんあり、物や時間を無駄にしていることが多いと感じました。子どもたちにも永平寺での生活を話し、すべてのものを、大切にし、感謝する気持ちを持つてもらえるよう伝えていきたいと思えます。

日蓮宗保育連盟

「第60回日蓮宗保育研修神奈川大会」を終えて

荒居 養雄

『慈悲のこころ』『抱きしめよう!!未来を担う小さないのち』の研修テーマのもとに、日蓮宗保育連盟主催の平成26年度第60回保育研修神奈川大会は7月26日、27日の二日間、神奈川県横浜市新横浜国際ホテルを会場に開催されました。日本全国から、連盟加盟の幼稚園、保育園、大学等より約320名余の設置者、園長、教諭、保育士、職員等が参加し実施されました。

大会一日目、開会式において、地元かぐのみ幼稚園教諭による、献灯・献華、参加者による宗歌「立ち渡る」讃仏歌「ささぐみあかし」「蓮の花」の斉唱、法味言上と続きました。

主催者 濱田文護理事長挨拶

後、日蓮宗務総長 小林順光様をはじめ、地元ご来賓の各聖よりご祝辞を頂きました。

その後、永年勤続者(30年3名、20年3名、10年14名)の表彰、記念写真撮影と続き、開会式は閉式いたしました。

続いて『気になる子』をみんなで見守り育むの演題のもと、国立特別支援教育総合研究所企画部総括研究員 久保山茂樹先生より講演を賜り、現場の



教員保育士、保護者に対し支援の在り方をご教示頂きました。夕食の懇親会は、地元高津幼稚園教職員の大鼓やダンスのパフォーマンス、健太康太のライブショーなどで、和やかな交流の場となりました。

大会二日目は、神奈川県葉山町神奈川二部社教会長 山本貫恭上人により「稲村の火」の演題で晨朝法話。日頃より日蓮上人伝等の布教活動に紙芝居を活用している実践例と、紙芝居を通して人々との繋がり大切さを拝聴しました。

続いて、鎌倉育ちで、ファッションデザイナーとして現在活躍されている館鼻則孝氏から「見つめる力」の講演。氏は東京芸大で染織を専攻し花魁の研究から着物や下駄の制作へ移り、現在はあの有名なレディーガガの靴を製作している話と、幼少の頃からシユタイナー教育に基づく母親の影響が後に手でものを作る素地となった等、貴重な講演を拝聴しました。

これと並行し別室では定例総会を開催し、予定の議案はすべて承認されました。

閉会式では、宮城県立正幼稚園 武内真由美先生から参加者代表謝辞があり、続いて来年第61回宮城大会の開催地ひかり幼稚園 風間文静先生から挨拶を戴き本大会は無事閉会しました。

「ほとけの子」は保護者向けの月刊誌です。
心の豊かさが求められる今日です。
仏教保育を主眼とした内容、
特に年5回の仏教行事の特集は、
行事説明だけに終わらない、
その道の諸先生方の御健筆が冴えています。
御購読下さいますようお願い下さい。

公益社団法人 日本仏教保育協会編集

ほとけの子

月刊

定価120円(税込)

株式会社 宣協社

〒150 東京都渋谷区鶯谷町7-7 OHビル201号
TEL. 03-3463-1931(代) FAX. 03-3463-0608



広島市北部の土砂災害で犠牲になられた方々のご冥福と、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

今夏、西日本一帯を襲った想像を絶する局地的豪雨は多くの人命を奪い、各地に大きな爪痕を残しました。なかでも山を崩し、家を飲み込み、道を閉ざした広島・安佐地区の土砂災害による惨状には、述べる言葉もありません。亡くなられた人の数は日ごとに増え、発生から2週間余経た今もなお、行方不明の救助作業は困難を極めているようです。

土砂災害が起きた山の斜面は、花崗岩が風化してできた「まさ土」と呼ばれる土が堆積していたそうです。まさ土は、さらさらとした砂のように脆い土で、大量の水を含むと崩れやすい性質をもつと言われています。安佐地区を襲った20日未明の激しい雨は、まさ土の層を崩し住宅を飲み込み、押し流しました。睡眠時間帯であったことも被害を大きくしたようです。

現在の予報技術では、このような局地的豪雨の予報は難しいとのことですが、それにしても「今少し早く避難勧告」が出せなかったのか…本当に残念でなりません。

被災された皆さまには謹んでお見舞い申し上げますと共に、

亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。併せて、被災者の皆さまのご健康と被災地の一日も早い復興を心から願っています。

公益社団法人日本仏教保育協会
理事長 緑谷一雄
社員一同 合掌

暑中見舞 (敬称略)
ありがとうございました

光應寺保育園
園理専長・園長 古賀 成磨
〒812・0017 福岡市博多区美野島2・6・31
TEL 092・441・9715

建中寺幼稚園
園長 村上 真瑞
〒461・0003 名古屋市中区筒井1・7・52
TEL 052・935・2172

学・西願寺学園 あずま幼稚園
日仏保理事 長 丹羽 義昭
〒340・0032 埼玉県草加市遊馬町430
TEL 048・925・1741

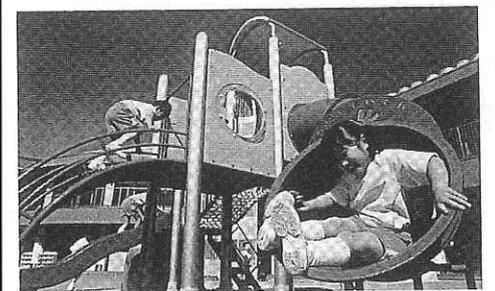
明願寺学園
園理専長 花田 郁実
〒809・0034 福岡県中間市中間4・8・2
TEL 093・246・1998

希望舞台プロジェクト 公演のご案内

「焼け跡から」

希望舞台については、水上 勉さんの代表作として知られる「釈迦内枢唄」の上演を機に、公益社団法人日本仏教保育協会（緑谷一雄理事長）は公演を推薦してきました。釈迦内枢唄に続く「焼け跡から」の上演も引き続き推薦してきましたが、このほど東京・中野で上演されることになりましたので、ご案内します。ご鑑賞くださいますようお願い申し上げます。

- 記
- 日 時：2014年11月28日（金）
18時30分開場→19時00分開演
- 日 時：2014年11月29日（土）
13時00分開場→13時30分開演
18時00分開場→18時30分開演
- 会 場：中野ゼロホール（小ホール）
【JR中野駅南口下車徒歩7分（線路に沿って新宿方向）】
- 一般前売り 3000円（高校生以下、障害手帳お持ちの方 1500円）
 - チケットのお申込み
 - ・なかのZEROチケットセンター
TEL 03 - 3382 - 9990（10時～19時）
 - ・希望舞台（TEL 0493 - 81 - 3813）
 - ・主催 「焼け跡から」上演サポート委員会
 - ・後援 中野区福祉協議会
 - ・推薦 （公社）日本仏教保育協会／東京都仏教連合会



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp



事務局日誌

- 8 / 1 浄土宗本願寺派「仏教保育大学講座」
(真宗大谷派と合同) 於…本願寺
- 8 / 18 ~ 20 「まことこの保育講座」(真宗大谷派と合同) 於…本願寺
- 8 / 6 ~ 8 曹洞宗「第61回保育研修大会」 於…永平寺
- 8 / 22 真言宗豊山派「夏季保育研修会」 於…真言宗豊山派宗務所
- 8 / 26 天台宗「夏季保育…天台保育推進しよう」 於…栃木県日光市

「つもりちがい」

この夏、久しぶりに郷里の香川に帰省し、両親のお墓参りをしました。数年ぶりの墓参の後ろめたさと多少の懺悔の思いから、近く(高松市)にある四国88カ所霊場第80番・別格本山「讃岐国分寺」へ参拝しました。創建は不明ですが、756年には完成していることが日本書紀に記されているとのことです。山門をくぐり、参道を抜けながら金堂跡の礎石や七重塔礎石など眺めつつ本堂に向かいます。本堂の前に立って日頃の不信心を詫び、光明真言など唱えているうちに胸のくもりも晴れ、爽やかな気分になりました。

そのご本山で、面白い「人生訓」を見つけました。ご存知の方もいらっしゃるかも知れませんが、ちょっとご紹介したいと思います。

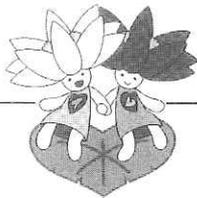
【つもりちがいの人生訓】

- ・高いつもりで低いのは教養 低いつもりで高いのは気位
- ・深いつもりで浅いのは知識 浅いつもりで深いのは欲望
- ・厚いつもりで薄いのは人情 薄いつもりで厚いのは面の皮
- ・強いつもりで弱いのは根性 弱いつもりで強いのは自我
- ・長いつもりで短いのは一生 短いつもりで長いのも一生

編集後記

■記録的な暑さと豪雨が列島を駆け巡り、熱中症と災害に泣いた夏もようやく終わりに近づいたようです。久しぶりに見る子どもたちの元気な姿を、先生たちは優しい笑顔で迎えておられることでしょう。■子ども・子育て支援制度への移行の有無を判断する時期が迫ってきました。その新制度を見据えた各省庁の2015年度予算の概算要求も出そろいました。関係省庁では少子化危機突破へ向け、「女性の結婚、妊娠、出産、育児の切れ目のない支援をする」とした概算要求は101兆円と、初めて100兆円を超えました。保育所の受け入れ拡大、保育の拠点整備、育児復帰支援など育児との両立、といった女性の直接支援策をメインに打ち出し、保育拡充に力点を置いています。消費税率のアップを想定しての積算とも思われますが、少子化対策への効果を期待したいものです。■来年度から認定こども園への補助の仕組みが変わることで減収になる園が出てくるという見込みから認定を返上し、幼稚園などに戻ることを検討する動きが出てきています。認定こども園の返上が拡大して行けば、子育て支援新制度の目玉として支援を拡充し、認定こども園を普及させようとする国の方針の根幹が揺れることにもなります。移行するかどうかが、慎重の上にも慎重を要します。(O・I)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面) ○四つの門(13場面) ○おさと(16場面) ○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000 (8%税込 ¥21,600) ※分売不可

脚本・絵／諸橋精光 画面38.2x26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版

仏教保育

10 Oct.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ^{ほとけ} の心

第33回全国仏教保育京都大会・基調シンポジウム 「新しい保育・教育のあり方を探る」

第33回全国仏教保育京都大会（本紙9月号・No.605に既報）を終えて、はや2か月が過ぎました。開会式に続く「基調シンポジウム」では

3人のシンポジスト、コーディネーターに田中雅道氏を迎え、仏教精神に基づいた新しい保育・教育の在り方などについて語ってくださいました。

河野太通氏は、一つのこと集中する「一行三昧」に触れながら、「元々子どもは三昧の境地にある。元のところへ返すのが仏教の保育と思つ」と語られ、秋田喜代美氏は「向日葵はお日様に向かって綺麗に咲きます。しかし、そうなるまでは『あつちを向いたり、こっちへ向いたり』します。子どもも同じです。育て方はいろいろありますが、最後には綺麗に咲かせてあげたい、そんな保育を心掛けて欲しいと思います」と話されました。

小泉英明氏は「温かい心」は知識よりも先に形成される。成長してからは難しい。幼児期に『思いやりの心を持つ子』に育てることが重要だ。仏教保育者の役割は大きい」と説かれ、三人三様に仏教保育への期待を寄せられました。（以下、要旨）

■シンポジスト

河野 太通氏（臨済宗妙心寺派前管長）

秋田喜代美氏（東京大学大学院教授・教育学博士）

小泉 英明氏（脳科学者・理学博士）

■コーディネーター

田中 雅道氏（公財全日私幼幼児教育研究機構理事長）

河野太通氏



小泉英明氏



秋田喜代美氏



田中雅道氏



田中 きょうは、禅道の修行を経て花園大学学長、全日本仏教会会長などを歴任された河野先生。保育学・教育心理学を極められた幼児教育学者で知られる秋田先生。そして、脳科学の見地から教育と倫理の研究に取り組み、理学博士として多くの成果を発表してこられた小泉先生。この素晴らしいお三方をお迎えしてハラハラドキドキ、緊張

張しています。この三人の先生に、これからの幼児教育・保育はどうあるべきかを語っていたらどうかと思っています。まず、河野先生のお話から伺いたいと思います。

河野 私は、きょうお集まりの先生方のような幼児教育の専門家ではありませんし、その方面の研究や勉強をしてきたわけでもありません。正直言って、何を皆さんにお話しすればよいか、悩みながら壇上に座っております。ただ、これまでの経験・体験から何かのお役に立つお話ができれば、お招きいただいた責務の一端を果たせるのではないかと、そう思っております。ご記憶の方もおられるかと思いますが、30年ほど前のことで、各種ある仏教経典の一つに差別用語に当たるのではないかと問題になり、文言を改めるか、それとも廃止にするかなどと物議をもちました。日本語に訳した文章があります。一部をご紹介します。日本語に訳した文章が、私には、我々は釈迦と何の違ひもないのだ。我々の様々な働きに何か欠けたものがあるのか。六つの霊妙な光は、まだ一度も休止した試しはない（中略）。目は見る働きがあり、耳は聞く働きとなり、鼻では香りを嗅ぎ、口では食し、手で物を掴み、足は歩くためにある：（以下略）。これは当時、盲啞者つまり目が見えない、ものを書けない、身体障害者への差別言葉であるとして問題になりました。その時、ある小学校に目の見えない児童一人を健常者ばかりの低学年クラスに入れたという話を私は聞きました。その小学校は教育的な見地から、目の見えない子どもを入れることで、他の子どもたちがその子を認めるような温かい心を持つてくれれば：そう考えての決断だったということでした。

はじめは、「自分たちより劣る子」だという扱いに担任も心を痛めました。担任は一計を案じ、クラス全員に目隠しをして2階から一人ずつ階段を降りるように言いました。みんな怖がって手すりに掴まったり、四つん這いになって降りたりしましたが、目の見えないその子、仮に「シンちゃん」と呼びましようか、シンちゃんは堂々と階段を降りました。それを見た子どもたちは「シンちゃんは偉い」と言い、それからシンちゃんを見る目が変わったという事です。六つの霊妙な光



のうち、確かに目の光は欠けていたけれど、他の感覚器官は他の子どもより優れていたということ。『目で聞けならば疑わじ』、つまり他の五感が中止しても一つが他の五感すべてを働かせ、自分が相対するものと一体になっているということ。このことは、小さくても立派な心を備えた人間であるということ、それを我々は認識しなければいけない。幼児保育者として心すべきだと思えます。

田中 子どもに教えられるお話です。ありがとございます。では、小泉先生のお話を伺いましょう。

小泉 私からは、人間の「脳」の働きや進化についてごく一部ではありますが、映像をご覧いただきながら話を進めさせていただきます。

この写真をご覧ください。もぞもぞ動いています。三葉虫の目なのです。ツブツブが見えています。これは複眼なのです。複眼は三葉虫で発達したもので、今から4億年も前のことです。ところで、人間は猿から発して何万年もかけて進化してきたと言われてきました。しかし、果たしてそうでしょうか？これは最近になって分かってきたことですが、実は「なめくじ魚」というのが私たちの祖先らしい？ということが遺伝子を解析した結果、分ってきたのです。魚と書きましたが、お魚ではあ

りません。「節足動物」の一種なのです。今、皆さんにお示している写真は湘南の油壺で獲ったものです。湘南の海には、およそ5億年くらい前からひっそりと生きています。もちろん目もないし、脳もなければ心臓もありません。まさに「生きた化石」と言われています。

なぜ、この「なめくじ魚」が人間の祖先では？と言われるようになってきたのか。皆さんも良くと存知の遺伝子の解析が精密に行えるようになったからです。解析の結果、人間が持つ遺伝子と同じ遺伝子が約60%占めていることが判明したのです。もちろんまだ研究の過程にありますが、現時点では60%を占めるということが分かった、というだけのことはあります。まあ「一寸の虫にも五分の魂」という言葉からみれば、「六分の魂」となれば、その分だけ近い仲間になる(笑)。

しかし、「なめくじ魚」という名前からして、あまり良い感じはしないですよ。もし、それが人間のルーツだとすれば、決して気分は良くないですね。結構古くから「快の研究」というのがあります。半世紀ほど前にネズミで「快」を感じる能の場所が発見されました。当時「中核」と呼んでいた部位に電極をさして、ネズミがレバーを押すと電流が流れる仕組みです。ネズミは、美味しいものを

食べた時よりも電流を流れる時の興奮が快感になるようで、死ぬまで押し続けたというデータがあります。

人が生きていくために大事なことは「感動」です。心臓が高鳴る、胸がときめく、鳥肌が立つ、これらが「感動」です。感動って「生きる証」です。「感動できる力」を子どもたちに育ませることは大事だと思えます。やる気を起こさせるために「脳」をどう働かせるか、意欲を育むために「脳」を鍛える、そんなことも最近分かってきました。これからは「解明」に向けて研究を続けていきたいと思えます。

田中 「脳」の不思議、人間の進化の謎、驚きを抱きながら拝聴しました。ありがとございます。では秋田先生、世界の情報も含めながら、幼児期における教育のポイントなど、お聞かせください。

秋田 先ほど、河野先生から六つの光というお話がありました。実は私、数日前に眼の手術を受けて右目が見えにくいのです。日頃は当たり前だと思っていることが、ちよつとしたことで不自由になる。改めてひしひしと感じています。そして、小泉先生の複眼のお話は、進化の不思議さを勉強させていただきました。私からは何を皆さんにお話ししようか、いろいろ考えました。そして、この時期に相

応しいのは太陽に向かって大輪の花を咲かせる「向日葵」についてお話ししたいと思いました。

向日葵は大きく花を咲かせるまでは、あつちこつちといろんな方向を向きながら育っています。子どももそうだと思います。一人ひとりが多様なことに関心を向け、時には違う方向を向いていようと、心をこめて育てていくことで、明るい花を咲かせていくのだろう、そう信じています。

「心ある保育環境のデザイン」ということが言われています。それって何でしょう？今、保育の質・教育の質が問われています。ヨーロッパ乳幼児教育学会の会長ノフェール・ラバーズさんが書かれた本の中に、『大人の側から質についての議論はいろいろできるが、子どもからみて大事な「質」とは何か。それは二つある。一つは「安心感と居場所感」。もう一つは「夢中になれることの幸福感」。保育の質の充実とは、文化的価値のある対象への夢中であり、没頭できることである。一人でも向き合う夢中・没頭もあれば、仲間と共にする夢中・没頭もある』と。OEC Dでも、子どもが身に付ける一番重要なことは「人と会話する力、他者を受け入れる包容力」であるとされています。つまり、知的能力は大事だが、人とうまく付き合っていくける社会情緒的な力を身に付ける大切

さをあげています。日本でも乳幼児保育・教育について知的能力を育てることはもちろん大事だが、コミュニケーションの力を身に付けることへの大切さが議論されています。

アメリカで「マシユマロテスト」という有名なテストがあります。白くて柔らかく丸いお菓子です。それを子どもの前に置いて、「ちよつと出かけるけど、先生が帰るまで食べてはだめよ」と釘をさして部屋を出ます。先生が帰るまで我慢する子、待たなくて食べてしまう子もいます。面白いのは、その子たちを17歳になるまで追跡調査をしていることです。学力テストの結果、食べないで耐えた子どもたちの点数が高かったという研究データがあります。自分をコントロールできる力が子どもの時に育つているという証左だということ。耐える」ことの大切さを育てることも重要だと思えます。

◆ ◆
シンポジウムは3時間余にわたって続けられ、田中先生の絶妙なコーディネートによって有意義な情報が報告されました。自分をコントロールするために、雑念なく一つのことに集中するための「一行三昧」という禅の話。脳科学から見る「言語の発達」の話、などなど。紙面の都合で僅かしか報告できないことをお詫びします。



各宗派

夏期保育大会

研修会・講習会 報告

臨済宗妙心寺派社会事業協会

社会事業従事者研修大会

川島 由里子



7月29日から三日間、暑い夏のさなかだった。全国から50数名が結集、朝は5時に起きて坐禅と作務。そのあとの朝食も、姿勢を整え、音を出さずに静かに頂く。そして命を頂き有り難うと素直に合掌

するという禅の修行の作法に則って過ごした三日間であった。講師の先生方のお話も忘れない内容であったが、若い人たちにとっては、この朝の一連の行事が何よりも心に残ったのではないだろうか。

初日は、開会式の中で永年勤続者の表彰があり、39年勤務の幼稚園の先生に温かい拍手が贈られた。

次いで、妙心寺教学部長山本文匡師の法話「わたしの命げさまー今、ここ、わたしの命ー」に心を洗われ、その夜は懇親会で参加者同士心を通わせた。

翌二日目は、比叡山延暦寺に会場を移し、大僧正・今出川行雲師のお話を伺った。難しい内容であったが、「あなた自身が仏になれる素質をもっているのです」という語りかけが、師の切なる思いであったのだ

と思う。続いている講演は、「早寝早起き朝ご飯」で著名な早稲田大学の前橋明教授。具体的な事例

真宗大谷派

第58回仏教保育大学講座

五島 満



このたび8月1日〜4日の間で第58回仏教保育大学講座が、京都市「洛兆」を会場に開催され、浄土真宗各派で組織する真宗教団連合所属の関係幼稚園・保育園の教諭、保育士118名が参加した。

をあげながらのお話は、子どもたちの生活リズムを本気で再確立させることがどんなに大事なことから、一人ひとりの保育者に響いたことと思う。

最終日の講演は、千葉大学非常勤講師で臨床心理士の大竹直子氏の「保育カウンセリングー子どもと保護者に寄り添ってー」。いいお話であった。相手

を分かるとはどういうことか。寄り添うとは、どうすることか。噛んで含めるようにお話し頂いた。

今年だけでもなく、来年もお聞きしたいという声が多かった。今年も、深い学びを得られた研修会であった。

4日間の日程で行われ、全体討議で閉会した。尾畑氏は「いのち」ということを中心に日々の生活を振り返るといことが、子どもたちと「ひとつ命」を生きる親鸞聖人の「御同朋御同行」の共なる関係を築いていくこととなると語られた。

本講座は真宗教団連合の真宗大谷派、浄土真宗本願寺派、真宗仏光寺派、真宗興正寺派が共同で事務局を構成し、本年度は真宗大谷派が幹事宗派となつて運営が行われている。講師に同朋大学特任教授、真宗大谷派泉称寺住職である尾畑文正氏を講師に迎え、「いのちみな生きらるべし」のテーマのもと、講義、班別討議を中心に

また、あらゆる人と共に生きたいという「いのちの願い」に立っていくことが仏教保育であるということ、子どもを指導するだけの関係性を超えることの大切さについて、本講座期間を通じて伝えて下さった。

浄土真宗本願寺派

第52回まことの保育講座

高輪 真澄

浄土真宗本願寺派では8月18日より20日まで、京都西本願寺、聞法会館にて本願寺派保育連盟「第52回まことの保育講座」を開催しました。参加者は北海道から鹿児島まで77名。スタッフ



真言宗豊山派保育連合会 第59回教員研修大会

高山 潤照



は宮川保育連盟理事長を含め13名及び事務局4名でした。この講座は3年以上の経験のある保育者を対象に、現在それぞれ参

加者が持っている保育や人間関係、いのちなどについての悩みや疑問について、仲間と話し合いながら解決していくという講座で、毎年開催されています。阿弥陀堂での開会式後、会場を本願寺聞法会館に移し、富田富士也氏の基調講演。その後、10から11名の班に分かれ、班別討議を行いました。それぞれの討議では今悩んでいることとして、「いのち」について、保護者や職場の「人間関係」について、気になる子について、そし

去る8月22日(金)、うだるような暑さの中、真言宗豊山派保育連合会第59回教職員研修大会が86名の教職員を集めて開催されました。本研修会は大本山護国寺での研修と、全国各地で行う地方研修が一年おきに催されております。

て食育などについて、班員からや指導の先生より意見やアドバイスをもらい解決していきましました。

二日目には、朝のお参りの後、国宝や重要文化財などがある、本願寺書院や飛雲閣の拝観、班別討議、歌の練習など気分転換を図りながら班別討議をびっしり行いました。その頃には班内も打ち解け、活発な討議が繰り広げられました。

三日日はまとめと全体討議です。各班の討議を発表できるよ

今年文京区音羽に在ります名利、護国寺境内の真言宗豊山派宗務所にて行いました。

午前10時より行われました開会式においては、総本山長谷寺化主・真言宗豊山派管長の加藤精一(狛下)にご来臨賜り、御垂辞を頂戴いたしました。国の宝である子どもを育てる仕事をするのは非常に尊い事であり、誇りを持って取り組んでほしいとお話を頂き、先生方も気持ち新たにしようでした。

狛下と共に記念撮影をさせて頂き、第一講の腰塚勇人先生の「命の授業」が始まりました。腰塚先生は大学卒業後に中学校の体育教師をされておりました。ある休みの日、大の得意

うにまとめ、全体の場で報告します。指導員より共通のコメントなどをいただきました。

この講座は毎年行われていますが、指導員として参加している私にとっては、いつも新鮮な驚きや、発見があります。真剣な悩みをそのまま受け取り、みんな話し合う、そこに共通理解が生まれ、解決への道筋が見えてくるのです。

大変暑い京都で本山の中で、みんな汗をかきながら話し合うそんな研修会でした。

種目であったスキーをしていたところ転倒し、首の骨を折る重傷を負いました。医者からは休全体に麻痺が残ると言われ、「一生寝たきりか、良くて車いす」と宣告されたそうです。絶望に打ちひしがれる中、ついには自殺未遂を起こしてしまいました。が、懸命に看病してくれる家族、病院の先生や看護師さんに触れるうち、「命は周りのあらゆるものに助けられて存在し、自分は生かされている」ということに気づき、懸命にリハビリを行ったところ、奇跡とも思える復活を遂げました。下半身と右半身に麻痺が残っていると話されてはいましたが、当然のように自力で壇上に登られ、ほとん

日本仏教保育協会編集による出席カードです。
仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。



はなまつり、成道会、涅槃会などの仏教行事を、かわいいイラストでファンタジックに表現しています。

出席カード(仏教版)2012年度版
税込390円(本体価格372円)
出席シール(仏教版)2012年度版
税込280円(本体価格267円)



第63回 天台保育全国大会日光大会報告

天台宗

小林 昭寛

どの時間立たれたまま講義をされました。先生のエピソードはどれも生々しく、しかしその先に気づきがあること、失う前に命の大切さに気付いてほしいこと、語るすべてが受講者の心に響きました。

第二講として食事前に「命をいただく」講話を聴き、昼休みの後、第三、第四講へと進みました。講師は浦上哲也先生、智子先生ご夫妻です。横浜市にある布教所「なごみ庵」を守るお二人でしたが、あるとき金子みすゞの詩に魅せられ、役者をやられていた智子先生がその生涯を演じる一人芝居を始められたそうです。哲也先生の金子みすゞにまつわる説話から始まり、続いて一人芝居が演じられました。会場は照明を落とし、スポットライトで照らされる舞台はお昼とは全く違った空間のように感じられ、その世界に引

今年の天台保育全国大会は、8月25日(月)に、日光山輪王寺様のご協力のもと、日光市日光総合会館及び日光千姫物語を会場として開催されました。

コンベンションホールにて開催された開会式及び記念式典にて、天台宗参務社会部長様の御挨拶に引き続き、日光山輪王寺

きざり込まれるようでした。

充実した研修会はあつという間に閉会式を迎え、参加された先生方の永年勤続表彰、受講証の授与が行われました。

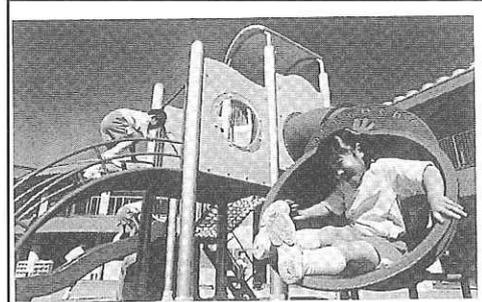
結びにあたり、暑い中お越し下さった講師の先生方、恵まれた空間を提供して下さいました真言宗豊山派の宗務所の皆様にご挨拶申し上げます。

迎の御挨拶を頂きました。

続いての永年勤続表彰では、教職員併せて58名の、天台保育推進に永年ご尽力頂いている方々に謝意を表することができました。

一番目の記念講演では、ピアノの二ツ森比呂志先生と、ソプラノの宮本まゆみ先生による、「童謡・唱歌に親しむ」と題した講演がありました。普段慣れた講演がありました。普段慣れた親しんでいる唱歌を題材に、どのように歌えば、より情感豊かに、作曲者の意図を汲むことができるかについて、一つ一つ歌いながら学ぶことができました。「言葉を大事にすることが大切です。」と先生が述べられたことが、特に印象的でした。

二番目の記念講演では、日光殿堂案内共同組合理事長の春日



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ

www.jakuetsu.co.jp

限られた時間でしたが、非常に密度の濃い、天台宗ならではの研修を受けることができた、と思っております。

武之先生による、「日光山の歴史と世界遺産について」と題した講演を拝聴しました。社寺殿堂案内とは、江戸時代に始まった、聖域であった境内へ立ち入りをする唯一許された案内人の組織であり、現在まで連続と続いているとのこと。その歴史を紐解くことで、日光山が奈良・平安時代から始まる山岳修験の一大勢力であり、江戸幕府にとって大変重要な意味を持つ場所であったことが理解できました。

また、今年も話題になった世界遺産について、登録されるまでのプロセスや、国内の文化遺産及び自然遺産についても学ぶことができました。

今年度の保育大会が終了しました。研修期間中、日光山輪王寺様、日光大会スタッフの皆様には大変お世話になりました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



平成 27 年度 幼児教育関係概算要求の概要

文部科学省はこのほど、平成 27 年度予算の概算要求の概要を財務省に提出しました。幼児教育関連では就園奨励費は項目だけを盛り込む事項要求となったため、3.1%減の 504 億 8500 万円の要求となっています(事項要求の内容については今後の予算編成の過程で検討される)。一般補助としては総額 243 億 7 千万円で 26 年度予算額より 0.2%減となりましたが、園児一人当たりの単価としては 297 円アップの 23,302 円となっています。認定こ

ども園設置促進への支援は、前年度より 10.0% (18 億 3200 万円) 減の 164 億 8700 万円を要求しています。幼稚園教育内容・方法の改善充実では、来年度から本格化する幼稚園教育要領の改訂に向けた準備や今後の幼稚園教育の在り方などの検討のため、前年度比 55.6% (1000 万円) 増の 2800 万円を要求しています。その他、主な要求内容は下表のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	26 年 度 当初予算額	27 年 度 概算要求額	比較増△減	備 考
幼児教育課関係予算総額	52,268	50,485	△1,783	
1. 幼児教育に係る保護者負担の軽減(無償化に向けた段階的取組) (幼稚園就園奨励費補助)	33,905	33,905	0	
幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、すべての子供に質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育に係る保護者負担を軽減し、無償化に段階的に取り組む。 「幼児教育無償化に関する関係閣僚・与党実務者連絡会議」(平成26年7月23日開催)で取りまとめられた方針を踏まえ、「環境整備」と「財源確保」を図りつつ、5歳児から段階的に無償化に向けた取組を進めることとし、その対象範囲や内容等については予算編成過程において検討することとされているため、事項要求とする。				
2. 認定こども園等への財政支援	18,319	16,487	△1,832	
3. 幼稚園教育内容・方法の改善充実	18	28	10	・幼稚園教育理解推進事業 17百万円 ・幼稚園教育の在り方に関する調査研究(新規) 11百万円
(新規) 4. 幼児教育の質向上推進プラン	-	65	65	・幼児教育に関する調査研究拠点の整備に向けた検討 18百万円 ・幼児教育の質向上に係る推進体制等の構築モデル事業 47百万円
(前年度限りの経費) 5. 質の高い幼児教育・保育の総合的提供等推進事業	26	0	△26	
【参考】				
1. 私立幼稚園施設整備費補助	1,528	1,509	△19	※公立幼稚園施設整備費については、学校施設環境改善交付金293,681百万円の内数
2. 私立高等学校等経常費助成費補助(幼稚園分)	33,779	34,638	859	
(1) 一般補助	24,417	24,370	△47	
(2) 特別補助	9,362	10,268	906	①子育て支援推進経費 5,001百万円→5,310百万円 ・預かり保育推進事業 3,851百万円→4,160百万円 ・幼稚園の子育て支援活動の推進 1,150百万円→1,150百万円 ②幼稚園特別支援教育経費 4,361百万円→4,958百万円
3. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業	3,709 の内数	3,709 の内数	-	



平成 27 年度 保育対策関係概算要求の概要

厚生労働省はこのほど、平成 27 年度予算の保育対策関係概算要求の概要を財務省へ提出しました。省全体としては前年度より 3.0% (9258 億円) 増の 31 兆 6688 億円を要求しています。保育対策関係予算概算要求は消費税率 10% への引き上げが不確定なため、増税分を含め 26 年度予算額どおりとし、0.8% (48 億円) 減の 6200 億円の要求となっ

ています。待機児童加速化プランについては強力に進めたいため、「子育て支援対策臨時特例交付金」で 8 万人分の受け入れ枠拡充を実施並びに保育士確保に力を入れる意向を示しています。また、内閣府においても消費税の引き上げによる「保育緊急確保事業」として 1043 億円を概算要求として提出しています。主な内容は以下のとおりです。

(平成 26 年度予算) (平成 27 年度予算概算要求)
6 2 4 8 億円 → 6 2 0 0 億円

「待機児童解消加速化プラン」の取組を強力に進めるため、保育所の受入児童数の拡大を図るとともに、保護者の働き方や地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、延長保育、休日・夜間保育、病児・病後児保育などの充実を図る。

また、「待機児童解消加速化プラン」の確実な実施のため、「保育士・保育所支援センター」の機能を強化し、離職した保育士に対する定期的な再就職支援等による保育士確保対策の充実を図る。

(注 1) 税制抜本改革法に基づく消費税率の引上げについては、同法附則第 18 条に則って、経済状況等を総合的に勘案して判断を行うこととされていることから、平成 27 年度概算要求では、平成 26 年度予算案と同額を要求し、消費税増収分を充てる「社会保障の充実」については、事項要求の取扱いとして予算編成過程で検討する。

(注 2) 金額は厚生労働省における平成 27 年度概算要求額であり、別途、内閣府において保育緊急確保事業 (1043 億円) を概算要求している。

1 待機児童解消加速化プランの更なる展開

「待機児童解消加速化プラン」では、平成 25・26 年度の 2 年間で約 20 万人分、平成 29 年度末までに合わせて約 40 万人分の保育の受け皿を確保し、待機児童の解消を目指すこととしており、平成 27 年度概算要求においては、消費税財源も活用しながら以下の事業について概算要求を行う。

民間保育所運営費 **458,111 百万円**
 保育所運営費負担金

民間保育所における保育の実施に必要な運営費について財政支援を行う。(約 154 万人分)

※子ども・子育て支援新制度の施行に伴う「量の拡充」及び「質の改善」に係る所要額については、平成 27 年度における消費税増収分の動向等を踏まえて、予算編成過程で検討。

保育の量拡大を支える保育士の確保 **6,055 百万円**
 子育て支援対策臨時特例交付金 [31,161 百万円]
 保育緊急確保事業 (内閣府)

2 多様な保育の提供等

病児・病後児保育事業 **5,196 百万円**
 年金特別会計

病児・病後児対応型 **述べ 200 万人**
 体調不良児対応型 **898 か所**
 非施設型 (訪問型) **15 か所**

休日・夜間保育事業 **838 百万円**
 年金特別会計

休日保育事業 **12 万人**
 夜間保育推進事業 **280 か所**

一時預かり事業 [9,548 百万円]
 保育緊急確保事業 (内閣府)



事務局日誌

- 9 / 8 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
- 9 / 16 事務局日誌
- こどものくに「たんぼ版」編集会議

「重ね言葉」にご注意!!

「重ね言葉」とは、意味が重複する語を二重に使う言葉を目指すのだが、気にもしないで使っている「話し言葉」は意外に多いように思う。「連日暑い日が続きますね」「どうも違和感を感じる…」などといった言葉も、話し言葉なら何となく使うし、気にもならない。しかし「書き言葉」にするとうどうだろうか? 「なんかおかしいのかな?」と思う言葉もあるのだが…

過日、重ね言葉の誤った「書き言葉」の記事を読んだ。「やはりなあ」と思う言葉が書かれていた。目にした方もおられると思うが、おせっかい気分、そのいくつかを紹介したい。

「決着がつく」⇨決着とは「決まりが着く」こと。「着く」は重複する。

「従来より」⇨従来は「前から今まで」の意であるから、「より」は不要。

「お体ご自愛」⇨手紙文の末尾によく使うが、自愛は「自ら御身を大事にすることだから、お体」は不要。

「第一日目」⇨第・目、いずれも物の順序を表す語であるから「二日目」あるいは「第1日」とするのが正しい。

「遺産を残す」⇨亡くなった人の残した財産が遺産。「遺」は「のこす」の意味を持つので重なる表現である。
 「留守を守る」⇨留守は「居残った者が家を守る」という意味を持つので、「留守を預かる」という表現が正しい。

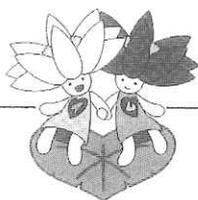
他にも「後で後悔」「過半数を超える」「後遺症が残る」等々、たくさん紹介されていた。思い当たる方もおられることだろう。

編集後記

■秋晴れが映えて良い季節になってきた。10月は運動会のシーズンを迎え、各園でも元気な子どもたちの声が響いていることだろう。地域の小学校でも小学生が組立体操などの練習をしている様子が見て取れる。運動会やその練習の最中にも欠かせないのが演技用や競技BGMなどの、いわゆる「運動会の曲」だ。学校や幼稚園の校庭園庭にあるスピーカーからはヘビローテーションの曲が流れる。住宅街の中などにある園や学校ではこの音楽が騒音になってしまわないように実に気を遣うところだ。■最近ニュースで保育所の新設に地域住民が反対運動を起こす話を聞く。その原因のひとつが「子どもたちの声」。またかつてドイツでは「子どもの声騒音訴訟」もおこった。裁判結果は、子どもの声は騒音と認めないことに落ち着いたが、地域住民との上手な折り合いを問題提起している。子育て環境も「配慮」と「寛容」がせめぎあう中に位置づけられていく、そういう社会になっていくのだろうか。

(五島)

公益社団法人 日本仏教保育協会
 〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
 ホームページ <http://www.buppo.com/>
 電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
 発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
 毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしゃかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさと(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご活用いただけるよう、おしゃかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版



仏教保育

11
Nov.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ^{ほとけの} 心

間近に迫る「子ども・子育て支援制度」

平成22年11月、幼稚園や保育所を震撼させる衝撃的な提案が政府から打ち出されました。いわゆる「子ども・子育て関連3法」

です。この法案に対して保育界は一丸となって死守したため政府も一時は頓挫し、現行通りとすることを容認しました。しかし、その後の民主・自民・公明3党によって「子ども・子育て関連3法案」は衆議院を通過。参議院での審議を経て、平成27年4月からの実施が決定しました。政権は民主党から自民党に移行し、そして今、政府は新制度促進のため「子ども・子育て支援制度」についての説明会が随所で行われていることは周知のとおりです。

当協会においても同法案に関する新しい回答が出される都度、その法案に関わってきた委員を講師に招いて研修会等を開催し、その概要を本紙で報告してきました（柏女霊峰先生・淑徳大学教授〈H24・8、No.580〉／田中雅道先生・全日私幼稚園教育研究機構理事長〈H25・12、No.596〉／吉田正幸先生・保育システム研究所代表〈H26・3、No.599〉／田中雅道先生〈H26・7、No.603〉等）。

新制度への詳細については、内閣府等のHP等で確認し、誤りのない対応をされることが肝要だと思えます。

「子ども・子育て新制度」の上の歯止めをすべく各地で説実施は、いよいよ目前に迫ってきました。明会を実施しています。また、この3月、「公定価格」

しかし、すでに認定こども園に移行した施設の中でも「認定こども園法の改正」以降、「認定」を返上する園が増えつつあるようです。補助金等の減額の影響などによる不安からの返上と思われる。政府は「認定返

の説明会で気になる点について述べるに留めます。

■名称変更、入園料返還等
これまで使われてきた名称のうち「利用者負担額」は「基本負担額」に、「上乗せ徴収」は「特定負担額」という名称に変わりました。

入園料についても、入園前に入園料を徴収し、その後に入園を辞退したいと申し出た場合は原則として入園料を返還すべきだと、国は考えています。しかし、返還する部分と返還しなくても良い部分があります。例えば、「教育・保育の対価」並びに「入園準備・選考等に係る事務手続き等に要する費用の対価」であれば、必ずしも返還を要しないと、国は考えています。

ですから、入園料の内訳の中で、返還する部分と返還しなくても良い部分を決めておく必要があるということです。
更に、「特定負担額徴収」についても保護者の同意を求めることは必要ですが、その同意については、入園願書に記載しているから「同意が得られた」とするのとは不十分で、例えば「募

集要項に同意します」といった文言を表記し、保護者の記名・押印等の欄を設けておくのが賢明のようです。

■「認定こども園 全国説明会」より
8月末に内閣府合同庁舎で行われた「認定こども園」に向けた全国説明会から要点を列記しておきます。

1、経緯について
平成18年にスタートした「認定こども園」の意義は大きいと思われるのだが、希望する園が少ないため平成21年にその原因を分析し、以下の3点を改めた。

- ① 財政支援が十分ではない。
- ② 省庁間および自治体間の連携が不十分である。
- ③ 教育・保育・子育て支援の総合的な提供・質の向上に問題あり。

【「二重行政を解消する」】
認定こども園を創設する

つまり、保育所は措置制度を維持することになり、幼稚園における私学助成も継続するが、「認定こども園」だけが中途半端な存在に置かれたという構図のようです。



2、「公定価格」の収入見込みと現行収入との「比較試算方法」のチェックポイントについて

説明に先立って、『新制度に移行すれば収入が減少する』というのは全くの風聞であり誤解であるから、先ず誤解を解消して欲しいとの要望がありました。

① 定員区分は認可定員によって決まるという誤解について。

【利用定員は認可定員に一致させることが原則であるが、実際の利用人員が認可定員を大きく下回っている場合は、実際の利用人員を踏まえて利用定員を設定して欲しい。】

② 定員区分は、施設全体の定員によって決まるという誤解について。

【1号部分と2・3号部分を分けて計算したものを合算する。単価は、1号の利用定員、2・3号の利用定員ごとに適用して欲しい。】

③ 同じ定員区分の幼稚園に適用される1号の基本単価と、認定子ども園に適用される1号の基本単価を比較すると、後者の方が低い額に設定されているため、認定子ども園は不利な扱いをされているのではないか、という誤解について。

【認定子ども園では、事務経費など共通部分が1施設分となるよう、1号単価と2・3号単

価で等分した水準にしている。つまり、認定子ども園になると園児の区分ごとに、園長・事務職員・学校医などは0.5人ずつ管理経費の子育て支援活動費などが半額ずつになる」という説明でした。

なお、公定価格で算出される給食費については、1号認定は材料費を実費徴収し、2号認定では主食費のみ実費徴収、3号認定については徴収不要という、ちよつと首を傾げたくなるような説明でした。

3、利用者負担について

教育標準時間認定(1号給付)を受ける子どもには、現行の幼稚園就園奨励費を考慮する。保育認定(2・3号給付)を受けると子どもについては、現行の保育所運営費による保育料設定を考慮したとの説明でした。

4、利用調整について

待機児童のいない地域では、保護者の希望を優先する。待機児童がいる地域には、主に0〜2歳の部分のみ利用調整が入るとの説明でした。

5、「幼保連携型 認定子ども園」について

幼保連携型認定子ども園と、それ以外の認定子ども園の比較についての説明によれば、幼保連携型は児童福祉施設として補助するとの説明に止まりました。

■全国認定子ども園協会の緊急対策検討会より

その後、大きな動きは見られませんでした。10月21日に「全国認定子ども園協会(代表理事・若盛正城)子どものもり理事長」が、子ども・子育て支援新制度移行に向けた緊急対策検討会を開催しました。内閣府・文部科学省・厚生労働省の担当官が出席し、最近の動向について説明しました。

はじめに、内閣府の中島誠審議官から、財源確保や公定価格等が不安定な状況にある中で、27年度の施行を控え、各園に少なからず懸念を抱かせたことと反省の意を示されました。更に、政権与党と協議していく中で、現場の悩みを真摯に受け止めて対応していくと挨拶されました。

若盛代表理事からは、地域の子どもや保護者のために質の高い教育・保育を提供するという認定子ども園の役割は変わらない。認定子ども園の理念を發揮できるように、国に改善を働きかけていくことを示されました。

文部・厚労の行政担当官からも「公定価格」の試算に対する理解。新幼保連携での園長等におけるギャップなど、減収に繋がる諸問題についても検討すると説明しました。

説明会が行われるたびに、新しい言葉や変更箇所が出てくるようです。いざれにしても、子ども支援制度の実施は予定通り行われることでしょうか。こうした支援制度は、これからも改善・改正という名のもとに、更にエスカレートしていくという懸念がないとは言えない状況のようです。

少子化が進む中、「子育て支援制度」が少子化への歯止めになることを願う気持ちは他に劣るものではありませんが、施設の開所時間などはどんどん拡大されていき、子どもを預ける時間も長くなっていくであろうことは予想されます。

長時間保育の弊害は、広く知られているところです。一日の大半を預ければ、その子どもの適応能力が低下するという話も耳にします。

「我慢することを覚えた子どもは諦めることを覚え、諦めることを覚えた子どもは期待することを忘れていく。期待することを忘れた子どもは、人から愛されていることへの自己肯定感を否定する」という、かつての識者の言葉が思い出されます。

新制度への移行の是々非々に勝る難しい課題ではないでしょうか？

(※各説明会等の資料より抜粋)

「ほとけの子」は保護者向けの月刊誌です。心の豊かさが求められる今日です。仏教保育を主眼とした内容、特に年5回の仏教行事の特集は、行事説明だけに終わらない、その道の諸先生方の御健筆が冴えています。御購読下さいますようお願い下さいます。

公益社団法人 日本仏教保育協会編集



月刊

定価120円(税込)

株式会社 宣協社

〒150 東京都渋谷区鶯谷町7-7 OHビル201号
TEL. 03-3463-1931(代) FAX. 03-3463-0608



『日仏保福島支部結成』の報告と

次期(第34回)『全国仏教保育福島大会』開催に向けて



福島県仏教保育協会会長 吉岡棟憲(日仏保理事/福島ルンビニー幼稚園園長)

「日仏保福島支部」結成の経緯

平成26年5月27日、「社団法人日本仏教保育協会福島支部」結成の夢が実現致しました。支部結成については長年の懸案事項でありましたが思うに任せず、いたずらに時を経過してまいりました。

結成の引き金になりましたのは、あの東日本大震災(3・11)でした。地震・津波はもとより原発事故による放射能の被害は、16万人もの住民が故郷を後に非難を余儀なくされました。非難区域外の地域においても、子どもを持つご家庭では、我が子の将来を案じ、不安を募らせるばかりでした。そんな時、未組織である福島県に対して「日仏保」様からご支援が寄せられ、その温かいお心遣いが支部組織結成への結末に繋がった

のです。我が園のある福島市は原子力発電所から60キロメートルほど離れた位置ですが、事故発生と同時に私立幼稚園(20園)の園児たち、およそ500名が避難のために退園、あるいは入園を取り止めました。その後も園児たちの帰還は進まず、いずれの園においても「園児減」の中で厳しい運営を強いられることになりました。

この状況を知った日仏保様は、直ちに多額の見舞金に添えて多くの支援物資を届けてくださいました。なかでも、入手が困難であった「放射能線量計」をどこよりも早く届けてくださいました。そのご厚情にいたく感激しました。加えて、政府に「子どもたち

を放射能から守る」ことへの陳情に際しては、内閣府への橋渡しをしてくださり、政府要人との面談の実現にもご尽力いただきました。

また、日仏保役員の先生方ははじめ、加盟園の幼稚園から若手先生が何度も福島まで足を運んでくださって激励を賜ったことなど、行動の速さ、省庁・政治家との関係の深さなどを再確認し、支部結成に至った次第です。

福島県内の仏教系保育施設は30園あるとされていますが、今回の日仏保支部への加盟は13園にとどまりました。しかし、その意義は大きく深いものがあります。5月27日の結成式は「須賀川幼稚園」を会場に、日仏保より緑谷一雄理事長、高山久照常任理事、古屋吉雄常任理事の各先生、福島県仏教会の丹治有勝会長などのご臨席を賜り、ささやかな中にも各園との今後の

連携と仏教保育の促進を誓い、意気高く終了することができました。

席上、日仏保様より多額の支

「第34回全国仏教保育福島大会」開催に向けて

更に、有難さを感じたことを報告させていただきます。

7月26日・27日の二日間、「第33回全国仏教保育京都大会」が開催されました。その席上において、名誉ある「古屋賞」受賞の栄に浴しました。大震災で被災し苦しむ中、仏教保育を重視して運営を行ったことへの評価とのことでしたが、感激の極みでありました。それにお応えすべく、次期「第34回全国仏教保育大会」の開催地は福島と決定し、発表させていただいたことです。

次期大会でも全国から多数の

部奨励費やお祝い等を頂戴しましたこと、併せてご報告し、茲に改めて感謝申し上げます。

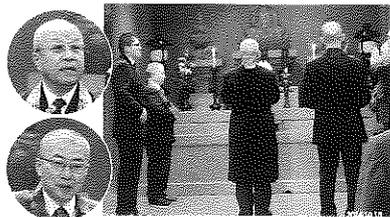
先生方が集われ、被災地福島県を激励いただけますとともに、災害にも負けず保育に頑張る教職員たちに仏教保育の真髄をいただければと思い、お引き受け致しました。

京都大会の豪華・絢爛さは「さすがに京都」と、長く記憶に残る素晴らしい大会でした。福島では遠く及ぶものではありませんが、背丈に見合った大会を心掛けて実行に向けてまいります。何卒、各園のご支援ご協力をお願い申し上げます。

合 掌

「日本仏教教育学会・第23回学術大会」より報告

平成26年10月18日／駒澤大学駒澤キャンパス



10月18日、駒澤大学駒澤キャンパスにおいて標記の大会が開かれました。この催しは、教育に携わる先生が日頃の研究・実践の成果を持ち寄り、仏教教育の今日的課題や果たすべき役割などについて議論を交わしながら学びを深めることを目的としています。

開会式のあと第一部会と第二部会に分かれ、17名の先生方が発表されました。午後3時から、同大学中央講堂において駒沢大学総長・池田魯山（いけだろさん）先生より「禅の教育法」というテーマの公開講演がありました。その後、記念撮影・懇親会と続き、実り多い一日となりました。

本稿では、当協会講師としてもご指導頂いている佐藤達全先生と佐藤成道氏（父子）お二人の研究発表（第二部会・要旨）をお伝えします。

研究発表

「仏教保育協会」「はじまり」の真実

「仏教保育」という言葉の誕生と

協会設立の経緯

佐藤成道氏（淑徳大学大学院）



組織や学問など、形作られていく枠組みや領域には必ず「はじまり」がある。それを始めた時期や目的、創始者とされる人の思いが込められているはずである。だが、現在では、「はじまり」に思いを致すことが難しくなっているように思う。しかし、立ち返るべき「はじまり」を認識することは、組織や領域に関わ

り、身を置く者にとって重要である。過去の「はじまり」を基として、現在における自身の立場点を定め、そこでの自身のあり方の追求は不可欠と私は考える。

佐藤成道氏は冒頭で「はじまり」にこだわる心情をこのように述べてから、日仏保が昭和天皇の御大典記念事業として開催された「発会式」当日（昭和3年10月14日）を設立した日「はじまり」とした手がかりから入

り、目的、結果、結語というステップで説明された。以下、概要である。

■はじめに

仏教保育協会の設立日（日仏保の「はじまり」）から85年余りが経過している現在も設立日は明確ではなく、関係者においても「はじまり」は共有化されてはいない。これは協会設立当初役員に共有されたはずの設立日を戦前に伝布し、戦後まで遺せなかつたためと考えられる。昭和30年代には、戦後の機関紙「佛

教保育」の中に、「想い出」などとして語られていたが、仏教保育協会の「はじまり」を巡って設立日や設立経緯などを追求

し、明らかにされないまま現在に至っているのが実情である。

また仏教保育研究では、仏教教育が主領域とされるのは戦前における協会の顧問を含めた役員が存在、戦後においては持田先生らのご尽力によるところが大きい。しかし、仏教福祉領域においては、目立たずとも永年にわたって研究が行われていた。現在では、就学前の幼児を対象とした仏教保育が仏教系の福祉活動の大半を占めており、仏教保育を通して領域的関係性への研究や連携が期待される。

■目的

前回の本学会では「日本仏教保育協会のはじまりについて」と題し、副題を「日仏保の誕生」と題して今日の日仏保などにおける協会設立日への認識の現状や設立日を巡る問題、更には、協会設立後における会則を基に協会の目的を、日仏保との比較を通してまとめ、当時の特長的な事業について報告した。

今回は、①日仏保が設立を定める際の手がかりを提示し、②「仏教保育」という言葉の「はじまり」を明らかにする。更に、これを踏まえた上で、③仏教保育協会設立の経緯をまとめる。

■結果

①「昭和3（1928）年10月14日の昭和天皇御大典に際し、その盛儀を記念する事業として開催した「発会式」を以つて仏教保育協会は設立された。しかし、その3ヵ月ほど前の昭和3年7月28日の読売新聞に「仏教保育協会生る」と報じる記事が掲載されている。それにも関わらず協会設立の主唱者である堀緑羊をはじめ当時の役員は、御大典記念事業として行われた「発会式」によつて協会が創立したと認識していた。

②「仏教保育」という言葉は、協会設立に遡ること一年ほど前から堀緑羊は、使用している。それが「仏教保育」という言葉としての「はじまり」ではあるが、現在に繋がる意味・内容とは異なっている。施設形態の側面から見れば幼稚園は含まれず、あくまで託児所などに限定して用いていた言葉である。しかし協会設立時点あたりから、幼稚園や保育所（託児所）にも「仏教保育」という言葉を使い始めている。

③仏教保育協会設立の経緯としては、堀は協会設立以前から保育の存在を重視し、養成所の必要性を痛感していたことに大きく関係している。養成所を開設するには、個人の力では限界がある。そこで、仏教界を中心

に思いを共有する同志に呼び

け、協会設立を目指したのである。仏教保育協会には、通仏教として幼稚園や託児所が一致団結するための共通の御旗が必要である。堀は協会設立に際して「仏教保育」という言葉に象徴的な意味合いを込めていたと考えられる。

■ 結 語

仏教保育を研究する前提として、「仏教保育とは何か?」「(日本) 仏教保育協会とは何か?」といった疑問を抱き、仏教保育という言葉や協会の「はじめ」に思いを巡らせ、追究することが必要である。と同時に他の様々な研究領域においても、領域そのものを当初に問うことが不可欠である。仏教保育において「仏教保育」や「日仏保」などの「はじめ」に思いを馳せ、その「はじめ」を関係者で共有し、共通の背景を不断に醸成し、未来に引き継ぐ使命を担っていることを忘れてはならない。

佐藤氏はパワーポイントを使って、堀・緑羊の協会設立の思いや歴史の節目節目の行事・催事、昭和6(1931)年7月に開催された全国仏教保育大会で「保母養成所設立」の決議を得て協会として動き出した事実、歴代会長の協会への功績な

ど、多くの資料を披露しながら説明されました。発表後の質疑

も活発に行われました。

研究発表

「行学一如」の現代的意義

～ 仏教から保育(教育)の本質を考える ～

佐藤達全先生(育英短期大学教授・日仏保講師)



■ はじめに

最近、学生と接していて気になることがある。自分で考えたり工夫したりしないで、答えを与えてもらおうとする傾向が強くなつたように思う。学習を進める上で求められる基礎的知識の不足はもとより、学習意欲が低いように思う。今回発表するにあたってその背景を考えるため、半導体の研究者として第一人者で知られる東北大学総長や岩手県立大学学長を歴任された西澤潤一氏の「現実には安直な知識量で(教育効果)を評価することが定着しかかり、しかもそれが教育の目的化し始めている。はなはだ恐るべきことであると思つている」(岩波書店『教育の目的再考』1996年刊より)という言葉を紹介したい。

更に氏は、教育の目的は単なる知識の教授ではなく「生き方を学ぶことである」と述べてい

る。私もその立場から、保育(幼児教育)の場面で「いのち」の教育」の必要性・重要性を考えてきた。

佐藤先生はこのように述べてから本題に入った。以下、要約である。

1 仏教の保育(教育)観

誰の「いのち」も、たつた一つしかないこと。誰の「いのち」もいつか必ず終わりを迎えること。誰の「いのち」も、他の「いのち」と生かしあつていくこと。その現実を前提にして、私たちは生き方を学ばなくてはならない。

20年前に比べれば、社会の仕組みだけでなく人の生き方や価値観も大きく変化してきたにも関わらず、教育面では西澤氏が指摘した状況は変わっていない。それどころか、その傾向はますます強くなつていと言えらる。

2 現代日本における保育(教育)の状況

そうしたことが背景になつて、大学進学率が50%を超えたにも関わらず、高歴化と矛盾するような学習意欲が欠如した学生の増加や、学習成果の著しい低下が問題にされている。そのことが、高等教育修了者の社会性や人間性が問われるようになってきたのかも知れない。小中学校における授業の崩壊や「いのち」を傷つけたり奪つたりする悲惨な事件が深刻な問題となつてきた。

西澤氏が指摘したように、日本人の多くが教育の目的を見誤つて知識偏重に陥つたことに原因があると言えるのではないかと。

しかも、日本の教育界では宗教(仏教)に対する独特の意識が存在するため、宗教(仏教)研究者(関係者)の発言が受け入れられることは多くない。仏教が宗教であることは否定しない。が、「仏陀(真理)の教え」には、極めて科学的で客観的な人間論としての知見が存在することは間違いない。そのことを理論的に、教育界に発信しなくてはならない。私が主張してきた要点もそこにある。

3 なぜ「行学一如」という認識が必要か

このような観点から見えてくる事柄は「人間は体と心が一体

となつて生きていく(行学一如)」という現実である。それにも関わらず、心だけ(理論や知識を過度に重視する傾向)で、問題なく生きていけるという「思い込み」があるのでないか、そのために「(生きもの)としての人間」を見るのではなく、「物体や数量・データとしての人間」という見方が広がっているのではないだろうか。

このことは、一人の人間の中でも体と心のバランスも崩れ、様々な面で破綻をきたしていると思われる。

そこで「行学一如」の視点から人間として生きるための基礎知識を培う保育・教育の在り方が問われるのである。

このあと佐藤先生は、平成14年から実施された「ゆとり教育」や「生きる力」などに触れ、「遊びを通しての指導中心」を謳う幼稚園教育の基本について述べ、最後に「智慧と慈悲による自己形成を目指す仏教の営み」を禅では「修行」と言い、理想の姿を「悟り」という。

すなわち、修行と悟りは一体であることを簡潔に表現したのが「行学一如」であると、締め括られました。

発表後の質疑にも熱い願いが感じられました。

祝 「学校法人 総持学園」 創立 90 周年、おめでとうございませう。

学校法人 総持学園（乙川暎元理事長）は、大正 13 年に光華女学校（現・鶴見大学附属中学校／同高等学校）を創設して本年で 90 年目を迎えられました。謹んでお祝い申し上げます。

総持学園は仏教、特に「禪」の教えに基づき、人格の形成を見学の精神としています。その精神を「大覚円成」「報恩行持」の二句八字をもって示されたのは、初代校長・中根環堂先生だそうです。

「大覚」とは『大いなる目覚め』のこと。釈尊が自然と人生に通じる無常と因果・縁起の道理を悟られたことを言い、釈尊への呼び名にもなっています。
「円成」とは、その悟りを『自らのものとして完成』すること。正しい智慧を身に付け、生きとし生きる『すべてに深い慈愛をもつ』ことです。

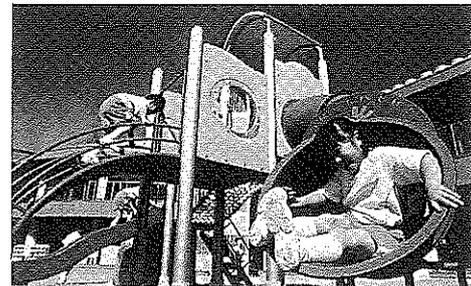
「報恩」とは、深い縁によって『生きとし生きることに感謝』し、喜んでその『恩に報いる』ことを指します。
「行持」とは、報恩のために「釈尊の教えを実践」し、本来具わった「仏心を開発・実現する」ことにあります。

公益社団法人 日本仏教保育協会
理事長 緑谷一雄
社員一同

つまり、「感謝を忘れず真人（ひと）となる」を以って建学の精神としています。

知性を磨き、他者への思いやりを持った人を「真人（ひと）」と言い、「鶴見大学」「鶴見大学短期大学部」「鶴見大学附属高等学校」「鶴見大学附属中学校」「鶴見大学短期大学部付属三松幼稚園」の各学園でそれらを身に付け「輝ける人」を世に送り出してこられて 90 年――

これからも『感謝のこころ育んで 輝く人』を送り出してください。
「おめでとうございませう」



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp

ご存知でしたか？ 嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく、ウイルス・細菌を含む場合があります。処理する際は…

迅速かつ安全に行う必要があります。

△ 感染性胃腸炎では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もが嫌がる、嘔吐物・汚物

嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤 **解決**
オブツポイポイが

汚れた → 使う → 固める

高品質二酸化塩素の効果で 消臭・除菌・凝固させます！

二酸化塩素は、殺菌力が高く、漂白作用も強い。また、臭気も抑える。安全で安心な処理剤です。

二酸化塩素は、漂白作用により、ウイルス・細菌を完全に殺菌・除去し、消毒も同時に済みます。

セット価格：¥1,050
（税別）※ 100g入り
（税別）※ 500g入り
※ 100g入りは、100g入り10個入り（10個入り）の箱に入っています。



報 告

パドマ幼稚園園長
総合幼児教育研究会会長

秋田 光茂 先生



去る9月12日、パドマ幼稚園
学園長（大阪市天王寺区）の秋
田光茂先生が逝去されました。
行年85歳でした。

秋田先生は昭和5年生まれ。
大学卒業後28歳でパドマ幼稚園
（浄土宗大蓮寺）園長として奉
職され、昭和32年に同寺住職に
就任。以来、半世紀にわたって
幼児教育一筋に努めてこられま
した。昭和59年に総合幼児教育
研究会（総幼研）を創設。

総幼研とは大脳生理学の知見
に基づき「知（ことば）・情（リ
ズム）・体（うごき）」による三
位一体の活動をそれぞれ有機的
な関わりを持つものと捉え、幅
広い活動を継続的、総合的に展
開することで偏りのない幼児の
発達を目指すものとしていま
す。全国210余の幼稚園・保
育園が加盟し、秋田先生は会長
として指導に当たってこられま
した。

昭和61年、社団法人日本仏教
保育協会（現公益社団法人）が
奨励事業として制定する「持田
賞」に著作『のびる仏の子』が
選ばれ受賞（於、第19回全国仏
教保育埼玉大会）されました。

その後も『共生の幼児教育』
『子育て南無のころ』ほか多
くの著書を編む傍ら、講演など
の活動を積極的につづけ、生涯
を通して幼児教育一筋に尽くし
てこられました。

茲に生前のご功績を称えま
すとともに、謹んでご冥福をお祈
りいたします。

合 掌

*尚、本葬儀は寺院・檀・信徒
の方々を中心に9月17日、お別
れ会は10月15日に大蓮寺並びに
パドマ幼稚園において、しめや
かに執り行われました。

公益社団法人日本仏教保育協会

理事長 緑谷理事長

社員一同

理事会・運営審議委員会

日時 平成27年1月20日（火）
時間 14時30分～15時30分
会場 大本山増上寺・光摂殿
議題 ①平成26年度補正予算（案）

- ②平成27年度事業計画（案）
- ③平成27年度収支予算（案）
- ④その他（案）

平成26年度 第2回 仏教保育研修会

日時 平成27年1月20日（火）
時間 16時00分～17時30分
会場 大本山増上寺・光摂殿

講師 国吉 栄 先生
（白百合女子大学非常勤講師）

演題 「幼稚園誕生の物語」
～『謀者』関信三とその時代～

〈新年懇親会〉
会場 ザ・プリンスパークタワー東京
地下2階ホールルームA・B
時間 18時00分～
（*議員、関係者ご招待）

関西地区連絡協議会

日時 平成27年2月5日（木）
会場 調整中

報告会 15時30分～

養成機関連絡協議会

日時 平成27年2月23日（月）
会場 芝パークホテル本館2階「桜」

時間 〈協議会〉 16時00分～17時30分
〈懇親会〉 18時00分～
テーマ 検討中



事務局日誌

- 10 / 7 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
- 10 / 30 「ほとけの子」拡大会議

理不尽なできごと

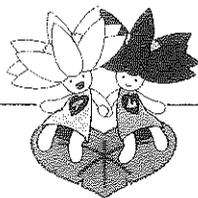
いやはや、このところ面白くない話題が相次ぎ、その理不尽さに強い怒りを覚えてしまう。

7月には、盲導犬がフォークのようなもので刺された。目の不自由な方が電車で職場に向かう途中の出来事だそう。盲導犬は「ハーネス」と呼ぶ胴輪を通して危険な場所を教え、最後まで安全に歩くための手伝いをする。そのために、盲導犬はキズを負っても声ひとつ立てないで目的の地まで誘導する訓練が来ている。まさに「一心同体」である。つまり、目の不自由な人自身を刺したも同然の犯罪行為ではないか！ それを、器物損壊容疑でしか犯人を捜せないという。なんと理不尽な。

8月には「デング熱」が話題を賑わした。代々木公園で、「デングウイルス」を持った蚊に刺されたらしい。その後、あちらこちらの公園が閉鎖されているが、日本国内で確認されたのは7年ぶりだそう。人から人には感染しないというが刺された人は腹痛や発熱などの症状が出る。特効薬はなく、予防ワクチンもない。治るまで「じっと耐える」しかないそう。10月に入って静まったものの、理不尽な。

熊本の「赤ちゃんポスト」に過日、生まれたばかりの赤ちゃんを置いて去った者がいた。係員が抱き上げた時には、すでに亡くなっていたという。赤ちゃんポストについては開設当初から賛否両論があった。「匿名」で預けていくため、親が誰かも知らずに一生送るのは心に深いキズを負い続けて生きることになる。「この世に生を受けた赤ちゃんを死なせないためにも必要」と、意見は分かれる。どちらにせよ、預けられた子どもにとっては「理不尽な親」であることよ!!

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
ホムペーヅ http://www.buppo.com/
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

編集後記

■秋が深まっています。掃いても掃いても降り積もる落ち葉。秋は寺にとってちよっぴり恨めしい季節かもしれません。アスファルトの都会では落ち葉は完全に邪魔者扱いです。近所の苦情もあり、最近は神社仏閣の大きな木が次々と切られているそうです。■私は落ち葉が大好きです。風に吹かれて舞い落ちる様は春の桜吹雪に勝るとも劣らない美しさだと思っていますし、境内を落ち葉の絨毯で埋め尽くしたらどんなに素敵だろうと、一人妄想にふけったりもします。じっくり観察すればその色や形に眼を奪われ、感動させられることもしばしばです。■子どもにとっても落ち葉は素晴らしい遊び相手です。食材、器、お金、アクセサリ。■園庭に敷き詰めれば絨毯や布団。やがて虫たちの寝床になり、冬には美味しい焼き芋を焼いてくれ、最後は土になって木や草花に栄養を与えてくれます。なんて大切な仲間なのでしょう。■私たちが人間も自然の一部。落ち葉を邪魔者にすれば、やがて痛いしつべ返しがるかもしれません。いま、子どもたちともっと深く落ち葉を知り、感じ、楽しみたいものです。

(戸田)

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさとり(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵／諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご活用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ

すずき出版



仏教保育

12
Dec.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ほとけの心

全国大会を終えて

第33回全国仏教保育京都大会 実行委員会 副委員長 浦田裕人



平成26年7月26日・27日の両日開催の「第33回全国仏教保育京都大会」には、全国から千名を超える先生方がご参集くださいました。茲に改めて、こころより感謝申し上げます。

全国大会の開催地を京都でお引き受けすることが決まってから開催までおよそ二年半。その間、頻繁に役員会を開き、京都で大会を開くことの意味を議論してまいりました。「日仏保が提唱している『いかせいのち生命尊重の保育実践』を現代的にどう解釈するか」「今ほどのちが大切にされていない時は、そのことに仏教保育実践者としてどう向き合えばよいのか」「次世代に仏教保育をどのように引き継いでゆくべきか」が、中心的議論として徹底的に

話し合いました。そんな思いの中で決定したのが「つつまれるいのち」仏教保育の新しいデザイン」でした。

もとより、準備段階からより多くの園や先生方に大会に関わって頂くこと、何かの物事を決めるときは面倒でも必ず会議を開き、みんなで決めることを大切にしてきました。

大会をきっかけに仏教保育のことをより多くの人に知って頂くためにも、大会参加者数やご協賛頂く個人・団体の数にも最後までこだわりを持って準備を進めてきた結果、当初は難しいと感じていた目標を大きく超えるご協力を得ることができました。

一方で、京都にこだわった中身にしたいのちの思いも実行委員の中にはありませんでした。分科会の課題や研究発表、講師の先生方をはじめ、記念品や懇親会のアトラクション、お料理の素材にも京野菜を取り入れるなどなど、京都にこだわってきました。

テーマの「新しいデザイン」に絡んで大会プログラムも、それまでの基調講演に変えシンポジウム形式を採ったこと、二日目のスケジュールは午前中で終わることなど、いくつもの新しいやり方を試みました。二日目の午後はそれぞれで『京都』を体験して頂けたのではないでしょう。

大会にご参加の方々は今回の京都大会をどのようにお感じになられたでしょうか。ご感想などをお聞かせ頂きたいところです。

最後に、これも新しい試みとして大会テーマソングを創りました。大会テーマにあった歌詞を京都の会員園職員に募ったところ15編の応募がありました。いずれも「いのち」を主題としたすばらしい詩ばかりで選考に困りましたが、最優秀作はゆりかご保育園保育士の高山弘樹先生に決まり、大会コンサートに出演のルカポンのメンバーでもあるボンちゃんこと横田昭

さんに作曲をお願いしました。最後に改めて大会テーマソング「つつまれるいのち」を掲載させていただきます。有難うございました。

大会テーマソング

♪つつまれるいのち

あたたかい 陽の光に

幾千年 続いてきた つつまれて

はれの日も あめの日も

どんな時にも 独りじゃない

目を閉じると すぐそこに

胸に手をあてると 心の中に

ずっと ずっと

つつんでくれている

やさしさに 気付きます

あたたかい やさしさに

幾千年 続いてきた つつまれて

いつ いつ 大切ないのち

ありがとう ありがとう

「日本寺開山40周年・光明施療院30周年記念法要・菩提樹学園の子どもたちとふれあい・世界遺産タージマハルの旅」を終えて

菩提樹学園訪問・記念法要の

旅を終えて

日仏保常任理事 高山 久照



国際仏教興隆協会、全日本仏教婦人連盟の共同企画、日本仏教保育協会共催で行われた本年のツアー（2014年11月18日～25日）には各団体より17名が参加致しました。

日程の二日目、サルナートの「里親運動の子供たち」を訪問。全仏婦と全青協は共同でストリートチルドレンやスラムで暮らす子どもたちを対象に、チャイルドサポーター（里親）制度の支援を行っています。里親運動の現場を訪れるのは私にとつ

て初めての経験でした。運営を続けるには苦勞や課題が多いと思われませんが、子どもにとっては行き届いた学びの場が与えられているといった感想を持ちました。

運営の責任者、全青協の神仁師が「運動場などの確保のため土地を購入したいが、インフレの影響で周辺の土地が坪2、300万円と高騰している現在は実現が困難。」と語っていた現地の状況は驚きであり、極めて印象的でした。

翌日ブダガヤ入りし、日程四日目に日本寺において、昨年ブダガヤの爆弾テロの影響で実施を控えたインド山日本寺開山40周年・光明施療院30周年記念法要が一年遅れで実施されました。日本寺法式により安田暎胤国際仏教興隆協会理事長御導師のもと記念法要が執り行われ、式中、全仏婦の末廣久美理事長より日本寺に写経が奉納されました。この写経の奉納料は医療施設光明施療院の運動資金に充てられています。

法要後、場所を移し講堂において菩提樹学園の子どもたち全員による歓迎会が開催されました。我々ツアーを迎えての歌や踊りは、子どもたちにとっては待ちに待った「晴れ」の時間、指導した先生方にとっては緊張の時間だったことと思います。どの子も精一杯、楽しそうに元気に歌い踊って見せてくれました。発表後、日仏保からの教材を菩提樹学園に、お祝いのお菓子を園児たちに手渡し、交流のひとつを終えました。

インド各地には近年高速道路が建設されています。旅の後半、4年前に完成したデリーとアグラを結ぶヤムナエクスプレスをウェイを走るバスの車窓から、周辺の大規模開発の様子に目を見張りました。その高速道路上では反対車線を逆走する車、馬に乗って車の横を走る姿もあつて、いかにもインド、と感心もしました。現在12億6千万人余の人口を有し「発展する国」の力強さを感じる一方、大都市圏とブダガヤのあるビハール州などの生活の質の差を感じる旅となりました。

「支援活動の尊さ・大切さを認識」

公益社団法人 全日本仏教婦人連盟

理事長 末廣 久美

■慈悲と布施の菩薩道で

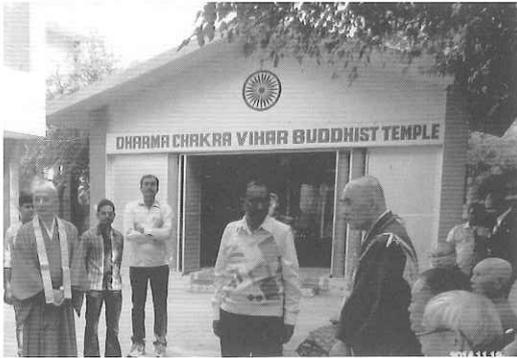
11月19日、ツアー参加者17名はサーナルナート日本寺、法輪精舎を訪れました。そこは曹洞宗の僧侶 後藤恵照師が、1979年より貧しい地元の子どもたちのために無料の日曜学校を開き、学用品・軽食を施して仏教や英語などを教え始めた寺院です。

1993年には無料中学校、DCV(ダルマ・チャクラ・ヴィハラスクール)を開校し、更にその4年後には高校を、また現在は短大、そして小学校も開設しています。生徒数は千人を超え、基本的には授業料は無料です。その教育は科学・数学は勿論、語学はパーリ語などにも及び、非常に高度で充実した内容で、生徒たちも授業に真剣に取り組んでいます。

貧困の悪循環から脱するため無料の教育を必要としている子どもたちは多く、その上に最近では有料での入学希望者も増えており、教室も増設につぐ増

設という状況です。工事中の教室を見ておきますと、学校の運営や建設費の心配も思わずしてしまいました。

DCVの運営資金は後藤先生の崇高な慈悲と布施の菩薩道に共感したインド或いは日本の寺院や法人の寄付、(公財) 全国



青少年教化協議会のサポートなどで賄われています。また私たちは(公社)全日本仏教婦人連盟は2001年より里親として生徒たちの教育資金の支援を継続しています。この子どもたちが成長して多くのスキルを身に付け、力強く生きていくことを心から祈ります。

■スキルを身に付け 生きる力を

21日には(公財)国際仏教興隆協会理事長、安田暎胤薬師寺



長老お導師のもと、印度山日本寺開山40周年、菩提樹学園35周年並びに光明施療院30周年記念法要が厳修されました。その後のお楽しみは、(公社)日本仏教保育協会が支援している無料仏教保育施設の菩提樹学園の児童たちのお遊戯の披露です。

3、4年ほど前に授業を参観したことがありましたが、国語と算数の教育は日本の幼稚園にも引けを取りません。しかし、どんなに教育をしても年長組になると親から労働を強いられて



卒園できない子が多くいることが教諭たちにはとても辛いことと聞いておりました。

ですが最近、卒園生がとも増えたそうです。親の意識が変わり、子どもの将来のためには教育が必要であると気が付いたのでしよう。35年という長い年月、地道な教育を継続することには大変なご苦労もあったことと拝察します。改めてこの支援活動がどんなに大切で尊いことかと認識しなおしたインドの旅でした。



平成 26 年度 「菩提樹学園運営委員会」 開催

平成 26 年 11 月 6 日 / 日仏保事務局

公益社団法人 日本仏教保育協会 (緑谷一雄理事長) は 11 月 6 日、当協会事務局において「インド菩提樹学園運営委員会」を開催しました。公益財団法人国際仏教興隆協会の巖谷正勝教育部長、多田証子教育部副部長の二人から現地の状況、運営費や人事問題をはじめ、月次行事などをもとに、報告がありました。その後、今後の運営課題等について協議しました。

【現地からの報告】

■職員について

◎二人の卒園児の採用

昨年 9 月から「プリーティ・クマリー (24 歳)」と「グリア・クマリー (18 歳)」の二人を面接して採用しました。二人は菩提樹学園の卒園生であり、ナヤタリデー村に住む二人の両親は、菩提樹学園で働いていることを、とても喜んでいました。プリーティは真っ直ぐ前を向いて話をしますが、グリアは稍うつむき加減で静かに話すタイプです。

◎歌の教室の講師の交代

10 月から、歌の先生として、まだ学生ですが「ビジャイ・クマール」を採用しています。ハーマニアム(インドの楽器)を習っている卒園児の紹介です。これまでの講師と違って意欲が感じられ、表情豊かに指導してくれています。歌の雰囲気がとてもイキイキとしています。

■多雨のため、子どもたちは水の中を登園

8 月はとても暑く、雨もたくさん降り、雨水がお寺中に溜まって、子どもたちは水の中を登園してきます。雨の影響で他の学校は休校になりましたが菩提樹学園はほとんど休まず、ほとんどの子どもたちは元気で登園してきました。子どもたちの中には汗疹、頭痛、発熱、腹痛、目や耳の病気にかった子どももいました。

◎結婚

シュウエタ先生が 4 月に結婚しましたが、結婚後も変わりなく勤務を続けています。家族に慣れないせいか、表情が冴えない様子でした。ちょっと気がかりです。

■職員研修について

◎祐天寺付属幼稚園教諭の研修
草柳しようじ先生(体育)、
済藤ゆい先生(年中)の二人が
研修に臨んでくださいました。

■運営費について

インド(ビハール州)の物価は、税率と共に上昇しており、特に生活の基本となる食費と光

熱費が、共に 1% のアップとなりました。すべての物価が値上がりしています。(2013 年 11 月現在のレート... 1 ルピー = 1.74 円)

2013 年 9 月 ～ 2014 年 8 月の主な科目の経費	
給与手当	R s 1,273,396 (58%)
水光熱費	R s 74,000 (3%)
食糧費	R s 442,106 (20%)
教材費	R s 85,651 (4%)
諸雑費	R s 121,694 (6%)
他：保健費	4%、備品費 3% など
合計	R s 2,193,572

園児数について (2013 年 10 月現在)		
クラス	人数	担任
カマル組	36 名	スマン先生
パンカジ組	36 名	ジャンティ先生
クラブ組	36 名	シュウエタ先生
チャンパー組	36 名	バビタ先生
ベラ組	33 名	カンチャン先生
ジューヒー組	33 名	ルバ先生
合計	210 名	

【日仏保からの出席者 (敬称略)】

- 緑谷一雄 理事長
- 関岡俊二 副理事長
- 古屋吉雄 常任理事
- 高山久照 常任理事
- 高輪真澄 常任理事
- 麻布恒子 常任理事

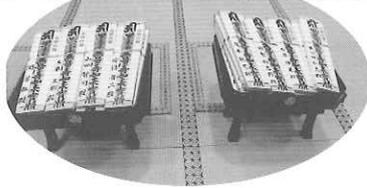


前日からの大雨で水没した園庭と、登園する子どもたち
2014 年 8 月 13 日



「第47回衆議院議員選挙 当選祈願法要」執り行う

平成26年11月28日 / 大本山増上寺・安国殿



公益社団法人日本仏教保育協会（緑谷一雄理事長）は11月28日、大本山増上寺・安国殿において当協会が推薦する候補者全員の必勝を願って「当選祈願法要」を執り行いました。お導師は荻野順雄師（公益社団法人日本仏教保育協会常任理事）が務められました。増上寺は徳川家の菩提寺として徳川家歴代並びにご一門のご位牌が祀られています。法要が行われた「安国殿」は徳川家康公の法号「安国院徳蓮社崇譽道和大居士」に由来し、江戸初期に建立されました。家康公は常勝將軍としても知られた武將でした。法要を終えた荻野導師は、安国殿の由来を述べたあと、「徳川家康公は逆風に強く戦上手で知られ、何度も命の危機に見舞われましたが卓越した戦略・戦術で勝利を手中にし、苦難に耐えながらも、ついに將軍に上りつめた武將です。その家康公をお祀りしている安国殿で、皆様そろって永田町に凱旋されますことを祈願させて頂きました。ぜひ勝って帰ってきてください」と、激励しました。

次いで緑谷理事長からは、口頃の仏教保育に関するお力添えを謝してから「私も、皆様方が子どもたちの未来を安心して託せる政治家であると信じて推薦させて頂きました。どうか全員が永田町に凱旋され、今後とも仏教保育へのご尽力をお願いいたします」と挨拶しました。

候補者の方には緑谷理事長から推薦状と大宝札が手渡され、参列できなかった候補者には、それぞれの選挙事務所宛てにお送りしました。

【訃報】

岡田正章先生（明星大学名誉教授）

去る10月27日、明星大学人文学部名誉教授・岡田正章先生が逝去されました。享年89歳でした。

岡田先生は1952年の東京都立大学人文学部教育学科奉職以来、宝仙学園大学教授、明星大学教授として、幼稚園や保育所の教諭・保育士を目指す学生の指導をしてこられました。また、当協会の講師として長年にわたり教諭・保育士の資質向上に尽力されました。

茲に生前のご功績を称えまするとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

合掌

本田行憲先生

（まるとに保育所前園長・島根県益田市）

去る11月21日、まるとに保育所前園長の本田行憲先生はガン治療のため加療中でしたが、薬石効なく60歳という若さで逝去されました。

本田先生は、地元である島根県益田市において保護者として更生保護の活動を続けられ、教諭として受刑者への徳性涵養の講説にも携わり、改善の指導に力を注いでこられました。

また、日仏保の評議員として協会運営・振興に尽力されました。茲に生前のご功績を称え、謹んでご冥福をお祈りいたします。

合掌

公益社団法人 日本仏教保育協会
理事長 緑谷一雄
社員一同

ZENBUTSU
全仏だより

領収証の扱いについて

領収証とは

領収証は帳簿作成の根拠となる大切な書類の一つです。金銭を受け取ったことを証明するために発行する書類で、何の目的でいくら使った（あるいは支払った）ということの証です。また、領収書、受領書も同じです。

◆宛名が「上様」……大丈夫？

領収証の宛名の書き方は特に決まりがあるわけではありませんが、「上様」は領収証として好ましいものではありません。私的な支出なのか、公的な支出なのか判断がしづらく、税務調査などで疑義が生じやすくなります。

◆ちがう宛名……自分で訂正できる？

立替払いなどで、宛名が異なっている領収証を受け取った場合、自分の判断で宛名を直さないで、違う宛名になってしまった状況をメモして、領収証に添付するようにして下さい。

◆レシートで代用できる？

レシートには宛名欄がありませんが、少額なもの（数千円程度）であれば大丈夫でしょう。

◆領収証に詳細をメモする

接待などの経費が発生したときは、領収証の裏でも構いませんので、接待などの目的、相手先、人数などをメモしておきましょう。後になってこの経費は、交際費だったのか、会議費だったのか、支出項目の判断に役立ちます。

◆領収証がない

電車やバスなどを利用した時に、領収証がでないケースがあります。実際にかかった金額をしっかりとメモしておいて、寺院に戻ってから出金伝票等に、行き先とかかった金額を記入するなど、交通費の清算をおこなって下さい。

前号の「全仏だより」でもご紹介しましたが、出張旅費規程を導入することもご一考下さい。各ご宗派の宗制を参考にして作成されるとよいと思います。

出張旅費規程を作成することにより、法人から支出される金額の根拠が明確になり、事務処理の軽減にも繋がります。それと日当は全額費用となります。受け取った個人としては雑所得となりますが、源泉徴収の対象ではありません。ただし、日当は職務に対する報酬ではなく、職務を行うにあたって生じた損害の一部を補てんするものですから、その金額は、社会通念上合理的な金額かつ同規模・同業種と比べて相当でなければなりません。

また慶弔に関して、檀信徒や信徒の結婚式やご葬儀のときに領収証がでない場合があります。結婚式でしたら案内状、ご葬儀であれば会葬御礼状が領収証の代用になります。

本会顧問弁護士 長谷川正浩 監修



公益財団法人
全日本仏教会
 WFB (世界仏教徒連盟) 日本センター

〒105-0011
 東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2F
 電話 03-3437-9275 FAX 03-3437-3260
<http://www.jbf.ne.jp/>
 E-mail: info@jbf.ne.jp



成道会

(敬称略)

次号へつづく

学・西願寺学園 あすま幼稚園 日仏保理事 園長 長 〒340・0032 埼玉県草加市遊馬町430 TEL 048・925・1741	日仏保理事 園長 長 〒340・0032 埼玉県草加市遊馬町430 TEL 048・925・1741				
--	--	--	--	--	--

日野わかさ幼稚園 日仏保運営委員 園長 長 〒191・0034 東京都日野市落川943 TEL 042・591・1687	永安寺学園幼稚園 日仏保監事 園長 長 〒157・0077 東京都世田谷区鎌田3・23・19 TEL 03・3709・0400	呉あそか幼稚園 日仏保理事 園長 長 〒737・0022 広島県呉市清水2・1・26 TEL 0823・25・5671	パドマ幼稚園 日仏保理事 園長 長 〒380・0847 長野市若松町1028 TEL 026・234・5858	金子 英滋 日仏保理事 園長 長 〒380・0847 長野市若松町1028 TEL 026・234・5858	寿福寺幼稚園 日仏保常任理事 園長 長 〒179・0074 東京都練馬区春日町3・2・22 TEL 03・3998・2162	学・亮諭学園 金の峯幼稚園 日仏保理事 園長 長 〒165・0022 東京都中野区江古田3・9・9 TEL 03・3385・0014	帯広竜谷学園 帯広幼稚園 園理 園長 園長 長 〒080・2471 北海道帯広市西21条南3丁目22・2 TEL 0155・35・7122	妙福寺保育園 日仏保運営委員 園長 長 〒178・0064 東京都練馬区南大泉5・6・47 TEL 03・3922・3368
---	--	--	--	---	---	---	--	---

高安寺保育園 園長 長 〒183・0021 東京都府中市片町2・4・1 TEL 042・364・7651	西念寺保育園・山科幼稚園 園理 園長 園長 長 〒607・8086 京都市山科区竹鼻4丁野町52 TEL 075・581・0879	白旗 文雄 園理 園長 園長 長 〒607・8086 京都市山科区竹鼻4丁野町52 TEL 075・581・0879	御国幼稚園 園長 長 〒710・0055 岡山県倉敷市岡知3・20・7 TEL 086・425・0141	松井 大圓 園長 長 〒710・0055 岡山県倉敷市岡知3・20・7 TEL 086・425・0141	学・滝川学園 滝川幼稚園 園理 園長 園長 長 〒073・0031 北海道滝川市米町2・7・13 TEL 0125・23・2478	北港学園保育所 社福・多善会 園理 園長 園長 長 〒554・0051 大阪市此花区西島3・26・11 TEL 06・6461・7849	神谷 周道 園理 園長 園長 長 〒554・0051 大阪市此花区西島3・26・11 TEL 06・6461・7849	神田寺幼稚園 日仏保運営委員 園理 園長 園長 長 〒101・0021 東京都千代田区外神田3・4・10 TEL 03・3251・8685	友松 浩志 園理 園長 園長 長 〒101・0021 東京都千代田区外神田3・4・10 TEL 03・3251・8685	是政保育園 宗・西蔵院 園理 園長 園長 長 〒183・0014 東京都府中市是政3・6 TEL 042・361・7452	榎本 崇子 園理 園長 園長 長 〒183・0014 東京都府中市是政3・6 TEL 042・361・7452	水上わかくりこども園 日仏保理事 園長 長 〒379・1617 群馬県利根郡みなかみ町湯原985 TEL 0278・72・2108
--	--	---	--	--	--	--	--	---	---	---	--	--

松尾幼稚園 日仏保副理事 園長 長 〒615・8296 京都市西京区松室山添町6 TEL 075・381・2591	日野 昭文 副園長 長 〒615・8296 京都市西京区松室山添町6 TEL 075・381・2591	学校法人 りんでん幼稚園 園長 長 〒567・0832 大阪府茨木市白川1・11・1 TEL 072・633・1212	加藤 英子 園長 長 〒567・0832 大阪府茨木市白川1・11・1 TEL 072・633・1212	言問幼稚園 日仏保参務 園長 長 〒131・0033 東京都墨田区向島5・4・4 TEL 03・3622・7771	小林 昭彦 園長 長 〒131・0033 東京都墨田区向島5・4・4 TEL 03・3622・7771	幸手さくら幼稚園 園理 園長 園長 長 〒340・0111 埼玉県幸手市北1・9・27 TEL 0480・42・0640	今井 康隆 園理 園長 園長 長 〒340・0111 埼玉県幸手市北1・9・27 TEL 0480・42・0640	学・高西寺学園 多摩みゆき幼稚園 日仏保副理事 園理 園長 園長 長 〒206・0021 東京都多摩市連光寺2・24・6 TEL 042・374・6040	関岡 俊二 園理 園長 園長 長 〒206・0021 東京都多摩市連光寺2・24・6 TEL 042・374・6040	野田生こぼと保育園 園長 長 〒049・2672 北海道二海郡八雲町野田生160・11 TEL 0137・66・2576	菅原 諭貴 園長 長 〒049・2672 北海道二海郡八雲町野田生160・11 TEL 0137・66・2576	洛西花園幼稚園 園長 長 〒610・1112 京都市西京区大枝北福西町4・3 TEL 075・332・2808	小山内定代 園長 長 〒610・1112 京都市西京区大枝北福西町4・3 TEL 075・332・2808	社福・謙仰会 法善寺保育園 園長 長 〒115・0053 東京都北区赤羽台3・24・2 TEL 03・3900・9606	中山 齐 園長 長 〒115・0053 東京都北区赤羽台3・24・2 TEL 03・3900・9606
--	---	---	--	--	---	---	--	---	--	--	--	---	---	--	---

今泉保育園 日仏保運営委員 園長 長 〒146・0093 東京都大田区矢口2・26・17 TEL 03・3758・0067	樋口 威道 園長 長 〒146・0093 東京都大田区矢口2・26・17 TEL 03・3758・0067	学・善水学園 光輪幼稚園 日仏保常任理事 園長 長 〒144・0047 東京都大田区萩中1・12・7 TEL 03・3732・8781	高輪 真澄 園長 長 〒144・0047 東京都大田区萩中1・12・7 TEL 03・3732・8781	社福 だん王子供の家 園理 園長 園長 長 〒606・8387 京都市左京区川端通三条上北法林講堂町36 TEL 075・761・2211	信ヶ原雅文 園理 園長 園長 長 〒606・8387 京都市左京区川端通三条上北法林講堂町36 TEL 075・761・2211	佛教大学附属幼稚園 園長 長 〒616・8306 京都市右京区嵯峨広沢西町36・1 TEL 075・872・5327	藤堂 俊英 園長 長 〒616・8306 京都市右京区嵯峨広沢西町36・1 TEL 075・872・5327	学・学校法人 明德幼稚園 園理 園長 園長 長 〒105・0011 東京都港区芝公園4・7・4 TEL 03・3431・0592	友田 達祐 園理 園長 園長 長 〒105・0011 東京都港区芝公園4・7・4 TEL 03・3431・0592	学校法人 岩堀 法道 園理 園長 園長 長 〒314・0146 茨城県神栖市平泉2325・1 TEL 0299・92・2704	岩堀 法道 園理 園長 園長 長 〒314・0146 茨城県神栖市平泉2325・1 TEL 0299・92・2704	公認宗教法人 常徳幼稚園 園長 長 〒156・0051 東京都世田谷区宮坂2・10・1 TEL 03・3427・2251	武田 治恵 園長 長 〒156・0051 東京都世田谷区宮坂2・10・1 TEL 03・3427・2251
--	---	--	--	--	---	--	--	---	--	--	---	--	---

事務局日誌

- 11 / 6 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議
- 11 / 28 「第47回衆議院議員選挙祈願法要」
大本山増上寺・安国殿
- 11 / 28 「仏カリ」編集委員会拡大会議

「第47回衆院選に思う」

12月を「師走」と称することは知られていますが、正確な語源は不詳です。ただ、常に冷静・沈着な師(僧侶)でさえ「経をあげる」ために東奔西走されるほど慌しい時期、というのが師走の民間語源の通説のようです。

そんな師走を間近に控えた11月21日、安倍内閣は衆院を解散。12月2日公示、14日投票と決めました。自らの経済政策への評価と消費税1年半の見送りが争点だと、その理由を強調していました。原発の再稼働問題をはじめ、難しい中国や韓国との国交関係問題等も含めて、第二次安倍政権を問う選挙になりそうです。

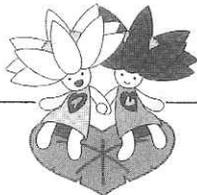
消費税増税見送り論議の是々非々は置くとして、増税見送りに伴って気がかりなことはたくさんあります。その一つに、これまで政府が検討をしてきた年収360万円未満世帯の5歳児の保育料を来年度からタダにする「幼児教育の一部無償化」の導入が見送られる公算が強くなったことです。若年層家庭の大半が対象とみられる無償化については、前回の衆院選で自民党は「5歳児から段階的な導入を目指す」ことを公約に掲げていただけに、この見送りが選挙にどう反映するか、気になるところです。

11月28日、当協会は大本山増上寺・安国殿において「第47回衆議院議員選挙当選祈願法要」を執り行いました。この選挙が子らの未来の幸せに繋がることを願って…。

編集後記

■3歳になる難病の女の子が衰弱死したニュースが新聞で報道されていた。22歳の父親と19歳の母親はわが子に食事も与えず、冬のさなかに薄着・裸足で締め出したり、ペランダの手すりに縛り付けたまま放置したりしていたという。体重は3歳平均児の半分ほどしかなく、死後解剖したところ、腸内からアルミ箔やロウ、玉ねぎの皮など、信じ難い異物が検出されたという。想像を絶する虐待行為である。「パパ、ママ、助けて!」という子どもの悲痛な心の叫びが脳裏を離れない。彼らの家庭の経済状況は知る由もないが、若年層や一人親所帯、特に母子家庭における貧困率は先進国の中でも我が国は最悪のようである。日本の貧困率は年々増え続け、子ども6人のうち一人が貧困家庭で暮らしている計算になるらしい。勤労世帯である20代男性の貧困率も上昇傾向にあるという。貧困による苦しさは、子どもに対しても余裕を持った接し方ができないのであろうか。貧困による精神的な不安などから虐待へ移行するケースもある。虐待された子どもは長ずるに及んで、友だちや年下の子に虐待行為をする恐れがある。貧困家庭を増やす社会は、何としても避けねばならない。若年層が希望を持って親になれる社会になるために、我が国の奮起を期待したい。(関岡)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさとり(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵／諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子でも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版



仏教保育

1
Jan.

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ^{ほとけ} の心

年頭のごあいさつ

公益社団法人日本仏教保育協会
理事長 緑谷一雄



新年あけまして おめでとうございませす。
平成27年が皆様にご多幸と実り多き年
となりますことを ころからお祈り申し上げ
ます。
吉祥宝来 令掌

とは永遠に不変です。

京都から福島へ

〜子どもの未来へ幸せ繋ぐ〜

昨夏、開催された「第33回全国仏教保育京都大会」には1000名を超える先生方が参加され、悠久の古都「京都」に相応しい「荘厳にして華麗・絢爛にして清冽」に執り行われま

した。参加の先生方へお礼を申し上げますと共に、実行委員の先生方には心から感謝申し上げます。「つつまれるいのち」仏教保育の新しいデザイン」のテーマに謳ったとおり、これまでにない斬新なプログラムで構成された全体会、京都の歴史を彷彿とさせる懇親会、いずれも行き届いた心遣いに満ちた素晴らしい大会でした。本場にあり

がとうございました。その京都大会は、福島にバトンタッチされました。福島は3・11の大震災によって引き起こされた原発事故で困窮を極めていることは周知の事実です。避難を余儀なくされた人々は16万人と言われており、事故発生時には私立幼稚園の在園児500人が退園あるいは入園を取り止めたそうです。遅々として進まぬ復旧に、故郷に戻りたくても戻れないご家族や、

我が子の将来を案じて他県に移り住むご家族もあり、その影響による園児減少が続く中で厳しい園運営を強いられているとお聞きしています。そういう状況の中で仏保園13園が結束して、昨年5月26日に「公益社団法人日本仏教保育協会福島支部」が結成されました。吉岡棟憲先生（福島県仏教保育協会会長）は京都大会の席上で「第34回全国仏教保育大会は福島で開催します」と宣言されました。背丈に見合った大会にしたいと、意気込みを見せて下さっています。本部として、出来る限りの後押しをさせて頂きたいと思っております。

「羊」は吉祥の基（もとい）

今年はずつじ年。古代中国では「よきもの」という意味を持つのだそうです。神への捧げものとして大切にされたとも伝えられています。中国の故事を待たずとも、日本の漢字からも「よきもの」と窺われます。「善」「養」「美」「祥」など、羊が絡む漢字は何れも良い意味で使われています。

先生方の「吉祥」をお祈り致しますと共に、本年もご支援・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

仏保園は教育・保育の担い手

平成24年8月に成立した「子ども・子育て支援新制度」はこの4月、予定通り施行されることになりそうです。保育界における有史以来の大変革とも言える新制度にどのように対応し対処の道を開いて行くか、いよいよよ正念場に来たと思います。

昨年11月24日、少子化担当の有村治子大臣（当時）は記者会見で認定こども園に対して「公定価格で配慮を行う」ことを明らかにしました。つまり、施設長人経費の経過措置など、認定こども園にも配慮するということです。これは、認定こども園から、現行収入より減収が見込まれる懸念が出されたことを受

けたもので、予算編成過程でのための財源確保に努力すると説明しています。11月12日には厚生労働省が「小規模保育等に携わる子育て支援員（仮称）」の研修案のまとめが公表されました。更に11月下旬には、関係省庁から新制度への財源確保に最大限の努力をすることを約する予算概要が出されました。そして、衆議院選挙に圧勝し、第3次安倍内閣をスタートさせた安倍首相は、選挙前の経済・社会保障等の公約はすべて推進していくことを強調しました。

私たちはどのような選択をしようとも、「仏教教育」の理念に基づいた「生命尊重の保育」を進めていくことに変わりはありません。教育・保育の主たる担い手が私立の仏保園であるこ



第47回衆議院議員選挙

ご当選

おめでとう

ございます

去る12月14日投票で行われた「第47回衆議院選挙」は、自由民主党が圧勝しました。衆院選は国民が政権を託す政党を選ぶ「政権選択選挙」とも言われることは周知の通りです。選挙を前に消費税率10%引き上げの先送りを決めた安倍首相は、記者会見で解散・総選挙の理由を「重大な決断をした以上、国民の声を聞かなければならないと判断しました」と強調しました。

公益社団法人 日本仏教保育協会（緑谷理事長）は選挙に先立ち、11月28日に大本山増上寺・安国殿において推薦候補者の当選祈願法要を執り行いました（本紙12月号・No.608に既報）。推薦候補者29人中27名が永田町に凱旋されました。茲に、ご芳名を掲げてお祝い申し上げますと共に、仏教保育の更なる振興にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

<p>安倍晋三 山口4区 首相、自民党総裁 元官房長官 党幹事長 成蹊大 60歳</p>	<p>安藤晋三 山口4区 首相、自民党総裁 元官房長官 党幹事長 成蹊大 60歳</p>	<p>町村信孝 北海道5区 元官房長官 外相 党総務局長 党幹事長代理 文部科学相 東大経 70歳</p>	<p>額賀福志郎 茨城2区 元財務相 防衛長官 党政調会長 県議 産経新聞記者 早大政経 70歳</p>	<p>佐藤 勉 栃木4区 党国対委員長 党県会長代行 元総務相 国家公安委員長 日大工 62歳</p>	<p>茂木敏充 栃木5区 党選対委員長 元経産相 党政調会長 金融相 米ハイバード大行政院 59歳</p>	<p>小淵優子 群馬5区 元経産相 党幹事長代理 少子化相 早大専門職院 41歳</p>	<p>黄川田仁志 埼玉3区 党青年局長 元西武文理大非常勤講師 阪大院中退 44歳</p>	<p>蘭浦健太郎 千葉5区 外務政務官 元衆議院議員秘書 読売新聞記者 東大法 42歳</p>	<p>石原伸晃 東京8区 元環境相 党幹事長 国土交通相 慶大文 57歳</p>	<p>鴨下一郎 東京13区 心療内科医師 元党国対委員長 厚生労働副大臣 環境相 日大院 65歳</p>	<p>小松 裕 長野1区比例 党県副会長 内科医師 鹿野体育大客員准教授 信州大医 53歳</p>	<p>武藤貴也 滋賀4区 党青年局長 元党県常任顧問 県会派政策スタッフ 京大院 35歳</p>	<p>川崎一郎 三重1区 党国家戦略本部長 元厚生労働相 北海道開発庁長官 運輸相 慶大商 67歳</p>	<p>田村憲久 三重4区 党政調会長代理 元厚生労働相 総務副大臣 党県会長 千葉大法経 49歳</p>	<p>三ツ矢憲生 三重5区 元外務副大臣 財務政務官 国土交通省航空局監理部長 東大教養 64歳</p>	<p>伊吹文明 京都1区 元衆議院議長 財務相 党幹事長 文部科学相 京大経 76歳</p>	<p>佐藤ゆかり 大阪11区 元党内閣部会長 経済産業政務官 参院議員 米ニユーヨーク大院 53歳</p>	<p>盛山正仁 兵庫1区比例 党法務部会長 元法務政務官 国土交通省部長 神戸大院 61歳</p>	<p>関 芳弘 兵庫3区 元経済産業政務官 党県副会長 元党副幹事長 銀行員 関学大経 49歳</p>	<p>藤井比早之 兵庫4区 元経済産業副部長 党青年局長 元滋賀県彦根市副市長 東大法 43歳</p>	<p>谷 公一 兵庫5区 復興相補佐官 元復興副大臣 党副幹事長 県防災局長 明大政経 62歳</p>	<p>鳩山邦夫 福岡6区 元総務相 法相 衆議運委員長 労働相 文相 文部政務次官 東大法 66歳</p>	<p>河村建夫 山口3区 党地方創生実行統合本部長 元党選対委員長 官房長官 文科相 慶大商 72歳</p>	<p>渡海紀三朗 兵庫10区 党県常任顧問 元首相補佐官 文部科学相 党県会長 早大理工 66歳</p>	<p>西村康稔 兵庫9区 内閣府副大臣 元通産相職員 東大法 52歳</p>	<p>山田賢司 兵庫7区 党女性局長 元ポランティア団体会長 銀行員 神戸大法 48歳</p>	<p>大串正樹 兵庫6区 西武文理大客員教授 元機械製造会社社員 東北大院 48歳</p>
---	---	--	---	--	--	---	--	--	---	---	--	---	--	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	---	---	--	--





羅針盤のない「子ども・子育て支援新制度」船出!

く足並み揃えた「アベノミクス」推進を願う

平成26年12月24日、大勝を挙げた自由民主党は意気盛んに自民・公明両党連立による第3次安倍内閣を発足させました。大勝の理由は、野党の虚を突いた解散が功を奏したと言えるでしょう。巨額の財政赤字を抱えてのスタートだけに、安倍首相は「この道しかない」と、経済・社会保障の「アベノミクス」を更に進めることを所信表明でも強調されました。

保育界にとつて何よりも気になることは「子ども・子育て支援新制度」の施行です。11月下旬には少子化担当の有村治子大臣が「公定価格の配慮」に言及し、予算編成過程で財源確保に努力すると言明、関係省庁も新制度への財源確保に最大限の努力をすることを約した予算概要が出されました。間もなく27年度予算も確定し、新制度の中心となる「認定こども園」も動き出すことは間違いないようです。年末ぎりぎりに、結婚・育児の資金として親や祖父母から

まとまったお金を受け取つても一人につき一千万円まで「贈与非課税」とする方針が27年度税制改正大綱に盛り込まれることを公表しました。しかし、一般的には縁遠い話でしかないように思われます。

ともあれ、そもそも「子ども・子育て支援新制度」とは何なのか? 「子ども・子育て関連3法」のポイントはどこにあるのか、『風評』に流されず、将来を見据える「よすが」とするために、ここらで改めておさらいを試みるのも無駄ではなからうと思えます。

「子ども・子育て支援新制度」とは

平成24年8月に成立した「子ども・子育て支援法」「認定こども園法の一部改正」「子ども・子育て支援法および認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の、子ども・子育て関連3法に基づく制度のことを言う。

「子ども・子育て関連3法」の主たるポイント

1. 認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付(施設型給付)および小規模保育等への給付(地域型保育給付)の創設
 - *地域型保育給付は都市部における待機児童解消と共に、子どもが減少傾向にある地域に対応し、保育機能確保に対応する。
2. 認定こども園制度の改善(幼保連携型認定こども園の改善)など
 - *幼保連携型認定こども園については認可・指導監督を一本化し、学校及び児童福祉として法的に位置付ける。
3. 地域の実情に応じた子ども子育て支援
 - (利用者支援、地域子育て支援拠点、放課後児童クラブなど)の『地域子ども・子育て支援事業』の充実)
 - *教育・保育施設を利用する子どもの家庭だけでなく、在宅の子育て家庭を含むすべて
4. 基礎自治体(市町村)が実施主体
 - *市町村は地域のニーズに基づいた計画を策定し給付事業を実施する。国や都道府県は実施主体の市町村を重層的に支える。
5. 社会全体による費用負担
 - *消費税の引き上げによる、国および地方の恒久財源の確保が前提。(幼児教育・保育・子育て支援の質・量の拡充を図るためには消費税引き上げにより確保する0.7兆円程度を含めて1兆円超程度の追加財源が必要となる。)
6. 政府の推進体制
 - *財源ごとに分かれている政府の推進体制を整備し、内閣府に「子ども・子育て本部」を設置し一本化する。
 - その他、有識者や地方公共団体等から子育て支援の政策プロセスなどに参画・関与する仕組み

◇ ◇

みとして、「子ども・子育て会議」の設置。施行時期は平成27年4月より本格施行を予定、としています(参考資料:内閣府の「子ども・子育て支援新制度」より抜粋)。

「子ども・子育て関連3法」成立後、保育界は有史以来の大改革として賛否を問う激論が交わされてきました。その間、右するか左するか「右顧左眄」の中、減収の危機を伝える風評も飛び交い、既存の認定こども園の返上が相次ぐなど、慌ただしい歳月が経過しました。そして、「子ども・子育て支援新制度」はこの4月から始動します。

恒久財源とする消費税は先送りとなり確固たる財源は希薄、実施主体である地方自治体は準備態勢への対応不安の中で懊悩状態との情報も聞かえてきまします。羅針盤のない船出の思いをする保育施設もあるのではないのでしょうか。

安倍首相には大勝に奮って我田引水にならず、「大事争うべし、些事構うべからず」の理に習い、足並みを揃えて「アベノミクス」を進めて欲しいと切に願います。

(編集小子)



「浄土宗保育協会50周年記念大会」開かる！ (全国研修会併催)

テーマ 「子は抱かれて生きる」

平成26年12月1日・2日／総本山知恩院・浄土宗事務庁講堂

旧ろう(12月) 1日・2日の両日、総本山知恩院、浄土宗事務庁講堂、華頂短期大学附属幼稚園等を会場に「浄土宗保育協会50周年記念大会」が開催されました。大会テーマは「子は抱かれて生きる」。先達の先生方が尽瘁(じんすい)された教育福祉活動の「共生きの軌跡」を改めて学び、次代への糧としたいと願って記念大会が開催されました。

1日目は知恩院を会場に式典が執り行われ、その後、事務庁講堂において「公開シンポジウム」が開かれました。

2日目は分科会。園長部会(事務庁講堂)と教職員部会(華頂短期大学附属幼稚園)とに分かれて終日熱心に研修が行われました。

法要・式典は知恩院法然上人御堂に於いて、はじめに御門主猊下の御垂示、次いで永年勤続者表彰、園児による歌の奉納がありました。

公開シンポジウムでは3名の

シンポジストによって「子は抱かれて生きる」のテーマに沿って展開されました。それぞれのお立場から意見が交わされ、貴重なご提言など頂きました。シンポジストの先生のプロフィールを簡単に紹介しておきましょう。

■松居 和先生

(音楽家、元埼玉県教育委員長)



1956年 東京生まれ。慶應義塾大学哲学科からカリフォルニア州立大学の民俗芸術科に編入、卒業。尺八奏者としてスピルバーグ監督の「太陽の帝国」をはじめ多数のアメリカ映画に参加。帰国後、東洋英和女学院短期大学保育科講師を経て2006年から埼玉県教育委員となり、2009年から同委員長を務める。『子育てのゆくえ』『親心の喪失』『家庭崩壊・学級崩壊・学校崩壊』など著書多数。

■葉 祥明先生

(絵本作家)



1946年 熊本市生まれ。本名、葉山祥明。立教大学経済学部、セツ・モードセミナー卒業後、ニューヨークのアート・スチューデント・リーグに留学し、油絵を学ぶ。1972年、絵本『ぼくのべんちにしるいとり』でデビュー。イギリス、フランス、スウェーデンで発刊。1990年、絵本『風とひょう』でボローニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞。数多くの絵本を世に送り出し絵本作家としての地位を確立。近著に『母親というもの』が、好評を得ている。

■戸松義晴先生

(浄土宗総合研究所主任研究員)



1953年 生まれ、京都出身。ハーバード大学神学校において神学

修士取得。現在、浄土宗心光院住職、全日本仏教会事務総長。「医療と宗教を考える会」で「老・病・死」に関する精神的なケアを見通した成熟した社会の形成の急を訴え、活動を続けている。

以上のように、3人3様の専門的見地から意見が交わされました(以下は要旨)。

松居先生 親を親らしくするにはどうするか。赤ちゃんは、言葉はしゃべれないけれど、それには意味がある。親や周りの人たちに言葉の通じないコミュニケーションを1〜2年強要し、親たちを育ててくれている。つまり、人間社会の原点を赤ちゃんが教えてくれている。

葉先生 絵本を通して情操・感性を育てることの意義。子どもたちの巧まざる発想を優しく見守ることが人間形成を培うことに繋がるのではないか。

戸松先生 この20年間で家族や組織、地域との繋がりが希薄になってきた。そんな日本の無縁社会を憂い、悠久の歴史の中で育まれた精神性と宗教観を持つ京都から、新しいパラダイムの転換を図り、老・病・死を単なる老人問題として捉えるのではなく、「クオリティオブライフ」の意味を考えたい。

【余話】
「共生きの軌跡」について
明福寺ルンビニー学園幼稚園長の福井豊信先生(元浄土宗保育協会理事長)から本大会を記念して寄せられた祝辞に、「共生きの軌跡」について、次のように書かれていました。(概要)

「共生き」といふこと、このみながら、あめつちひろし、この和歌は永く仏教保育協会の会長を務めて頂いた故椎尾弁匡増上寺法主の歌です。そして浄土宗保育協会の初代理事長古屋道雄先生は椎尾法主の「共生き(ともいき)」運動の推進者でした。私の寺の先住福井明賢は椎尾先生の一弟子でした。(中略)浄土宗の宗祖法然上人は、飢えて亡くなられた多くの人々をご覧になられて、「南無阿弥陀仏と唱えれば全ての人が救われる」浄土宗をお開きになりました。浄土宗保育はこの宗祖の精神に因って運営されるものです。(以下略)

「共生き」はこの精神から生まれ、先達が疲れ果てるほど力を尽くして受け継いできた「軌跡」を次代に繋ぐ浄土宗保育の基であり、不滅の理念でもあるようです。

「第37回真言宗保育合同園長設置者研修会」開催!!

平成26年12月1日・2日 / シェラトン都ホテル東京



昨年12月1日、シェラトン都ホテル東京に於いて真言宗五派（高野山真言宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・真言宗御室派・真言宗大覚寺派）による保育関連団体の合同研修会が開催されました。

この研修会は、前述の真言宗五派の保育関連団体が交代で幹事を務め、例年恒例行事として開催されています。第37回を迎える今回の研修会は高野山真言宗保育連盟が幹事を担当されま



「いかせ いのち」の童像



いかにせいのち
このわらべ 心みよき父
よき母とる ぶつぼうをかてに
この山は大師にはじまる
もえるローソクは へるだけ
まわりがあかるい
しごとは できただけ
よのなかのためにる
みらはともいき どこでもまかせば
ごくらく 海 魚をくする
山 木かれ 水産ませば陸もます
紀のくにに 木へれば 山はげ
とりとびざりてす つくらず
ひと まいらず おがますば
ほとけをくする
まいれ おがめ いき いかせ
ほとけ

作詞 日本仏教保育協会
会長 椎尾奇匡

りました。

式典後の研修会には作家の家田莊子先生を講師にお迎えし、「子どもたちからのメッセージ」というテーマでお話し頂きました。家田先生は「丸田紫永」の僧名を持つ高野山真言宗の僧侶としても知られています。日大芸術学部を経て高野山大学大学院修士課程を修了されましたが、高校在学中から22歳まで女優としてテレビや映画などにも

出演の経歴を持ち、作家に転職するまでは、OLをはじめ十幾つかの職業を経験されたそうです。「映画化された作品も多く、中でも『極道の妻たち』は有名ですし、大宅壮一ノンフィクション賞を受賞されたことでも知られています。

先生は昨年3月から高野山真言宗の布教師として活動をされていますが、研修会では、社会問題、児童虐待やいじめなど、多くの実話をもとに「子どもたちからの声」として現代の子どもを取り巻く問題・課題などについて話してくださいました。幼児教育に携わる先生方には、保育の在り方を考えさせられる内容でした。

閉会にあたっては、次回「第38回真言宗合同園長設置者研修会」の幹事を受け持つ真言宗豊

山派会長・安藤文隆先生からのご挨拶で締め括られました。

恒例の懇親会では、新制度に対する現況や各園の取り組みなどの情報交換も活発に行われ、和やかに親睦風景が続きました。

【余話】

「いかにせいのち」について

仏教保育が主唱する「生命尊重の保育」推進のシンボルとして「いかにせいのち」の『童像』が高野山大師教会の前に建立されていることは知られていますが、この銅像は昭和37年の「第7回全国仏教保育大会」が高野山で開催された折に建立されました。彫刻家の山本雅彦先生の制作によるものです。元日仏保理事長の古屋道雄先生がシベリアに抑留された際に、共に苦勞されたご縁によって制作を担当されたということです。全体の設計は森 久吉先生（宮内庁技官）が当たられ、全国の仏教園の園児や保護者が一円募金をして協力しました。「いかにせいのち」の保育のふるさととして今に受け継がれ今後に繋がっていくことを願うものです。因みに、「いかにせいのち」の詩は、元日仏保会長の椎尾奇匡先生の作によるものです。

平成 26 年度 浄土宗保育協会 関東地区研修会〈長野大会〉

平成 26 年 6 月 21 日・22 日 / 大本山善光寺大本願・明照殿

テーマ 「子どもたちと 共に学び 共に育つ」

浄土宗保育協会は平成 26 年 6 月 21 日・22 日の両日、大本山善光寺大本願を主会場に「関東地区研修会 長野大会」を開催しました。

長野県は幼保合わせて 10 園という少数民族地域ですが、関東一円より 140 有余名の設置者・園長・教諭・保育士が参加。仏教園ならではのプログラムとそれに相応しい講師を招き、二日間ではありましたが、実り多い研修会となったようです。過日、当協会本部事務局にその大会記録が届けられましたので、その概要をご報告します。

【研修①】

「子ども主体の教育・保育を育む」

特別支援教育の考え方とツールを活かして
〈講師〉水内 秀雄 先生
(北信教育事務所学校課特別支援教育推進員)



◆インクルーシブ教育への動

も一緒の社会（インクルーシブ社会）を目指している。障がい理由にした差別をなくすること。

特別支援学校就学基準（22条3）に該当する障がいの重い子どもには、特別支援学校入学のパスポートを配布している。

どんなに障がいの重い子どもでも「特別支援学校」でその子の可能性をあきらめずに、少しでも可能性を広げられるようにしている。活動の中で、一人ひとり、その子ができる体験を作っている。

困っている時の「頑張れ」という言葉は、その子を困らせることになる。具体的に教えてあげること（視覚的な手がかりなど）が肝要。

みんなが満足する「生活づくり」「環境づくり」を工夫する等々、推進の活動内容や、概ね 2 歳から 6 歳あたりまで、年齢にあった活動の事例を紹介し、教師

が実感することによって保育もおのずと変わってくると指導されました。

【研修②】

「ほくのつくった歌と絵本」

〈講師〉中川ひろたか 先生
(シンガーソングライター／絵本作家)

中川先生はギターを手に、にこやかに登壇し、会場は全員手拍子で歌って楽しむ実技指導をされました。

「いつぽんぱし」（手遊び）、「けさらんばさらん」（動作付き）など多くの歌を歌いながら指導され、中でも、中川先生が作曲された代表曲「お〜い お〜い かばくん」は、親しみやすいメロディで会場は大いに楽しみ、盛り上がったようです。

歌のほかに「5つのメロンパン」というパネルシアターでは、参加者の中から 5 名を選んで、パン屋さんになったり、お客さんになってパンを買いに行く役になったりしながら楽しんだようです。また、絵本の読み聞かせなど指導されました。普段、保育の中で歌っている歌もたくさんあって、雰囲気を楽しみながら研修できたと、好評だったそうです。

【研修③】

「グローバル人材と児童英語教室」

〈講師〉鳥飼玖美子 先生
(立教大学特任教授／人間文化研究機構／国立国語研究所客員教授)

* 小学校での英語教育導入に伴って先生方の課題克服の一助になればと考え、今回の研修に早期英語教育の講座を設けたということです。

早期英語教育の声は、近年高まってきた。政府も危機感を抱いて大学・高校はもとより、小学校に至るまでグローバル人材の育成に力を入れ始めました。実際、英語は巨大産業、ビジネスには不可欠な状況になってきています。

鳥飼先生はこう述べてから、グローバル人材の出所から小学校英語教科化への対応などについて述べられました。ただ、それ以上に「母国語」の重要性についても熱く語られたそうです。

この後、「子どもに英語教育は必要か？」というテーマでパネルディスカッションが行われました。

コーディネーターには、パドマ幼稚園長の金子英滋先生（蓮心寺住職）が当たられ、鳥飼玖美子先生はじめ、鷹司誓榮先生（大本山善光寺大本願副住職）、袖山榮真先生（東海学園大学学長）、水野善文先生（東京外国語大学教授）4 名がパネラーとして、英語教育の現状や今後取り組むべき課題などについて意見が述べられました。



園長 平 興隆 大阪府豊中市箕輪2-5-22 Tel 06-6841-1000	学・本遠寺学園 初山幼稚園 園理事長 町田 順文 川崎市宮前区初山1-2-1 Tel 044-977-5671	名譽園長 安井 昭雄 東京都大田区西蒲田4-29-17 Tel 03-3751-0417	大蔵寺文化苑 大蔵寺幼稚園 慈光保育園 苑主 長谷川匡俊 千葉市中央区大蔵寺町457-5 Tel 043-2663-7966	園理事長 麻布山幼稚園 麻布 真海 東京都港区元麻布1-6-21 Tel 03-3453-6710	日仏保育参事 光徳保育園 秋山 秀阿 東京都江戸川区平井6-53-7 Tel 03-3618-0511
--	---	---	--	---	---

宗・法龍寺 月映保育園 園長 木本 龍道 東京都江戸川区船堀6-9-30 Tel 03-3689-0340	学・陽雲学園 東岡幼稚園 宮城支部事務局 清野 英俊 仙台市宮城野区原町2-1-66 Tel 022-293-4930	園長 梅田 静子 東京都世田谷区上野毛2-15-15 Tel 03-3704-1881	学・祐天寺附属幼稚園 園理事長 安藤 輝美 東京都目黒区中目黒5-24-47 Tel 03-3712-8870	園理事長・園長 古賀 成麿 福岡市博多区美野鳥2-6-31 Tel 092-4331-2301	明願寺幼稚園 園理事長 花田 郁実 福岡市中間市中間4-8-2 Tel 093-245-0419	園長 剣正幼稚園 祖父江 霊完 愛知県宮市本町1-4-24 Tel 0586-71-3364	学 園長 川並 弘純 聖徳大学短期大学部学長 聖徳大学大学院学長 聖徳大学学長 Tel 271-8555 Tel 047-365-1111
---	---	--	---	--	--	--	---

園代表理事 小俣 昌道 日仏保参事 東京都品川区西五反田3-9-9 Tel 03-5759-8081	福島ルンビニー幼稚園 園長 吉岡 棟憲 福島市大森字南中道47-1 Tel 024-545-0816	園長 金子 英昭 長野市栗田465 Tel 026-226-7685	学 園長 前原 英明 東京都板橋区前野町6-36-4 Tel 03-3966-7631	大徳寺保育園 園長 森 義昭 京都市北区紫野大徳寺町74 Tel 075-491-8818	川中保育園 園理事長 遠藤 友彦 名古屋市北区中切町2-64-1 Tel 052-914-9607	日仏保参事 建中寺幼稚園 村上 真瑞 名古屋市東区筒井1-7-52 Tel 052-935-2172	園長 ふりすくーる西五反田 園代表理事 東京都品川区西五反田3-9-9 Tel 03-5759-8081
--	--	---	--	---	---	--	--



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp

ご存知でしたか？
嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく
ウイルス・細菌を含む場合があります。処理する際は…

迅速かつ安全に行う必要があります。

⚠ 感染性胃腸炎では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もが嫌がる、嘔吐物・汚物

安全に 清潔に 嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤

素早く 快適に **オブツポイポイ** が **解決!**



高品質二酸化塩素の効果で 消臭・除菌・凝固させます!



お問い合わせ先 株式会社 共生 東京都足立区千本町2-12-18 Tel: 03-3855-8781 e-mail: adachi-k@arion.ocn.ne.jp (担当: 大野)



事務局日誌

12 / 9 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議

12 / 10 こどものくに「チューリップ版」編集会議

「お屠蘇」は無病息災を願う習わし

新しい年が明けました。今年はどうなるのでしょうか。お屠蘇を頂きながらゆく年を省みて「今年こそは」と、来る年にわが思いの実現を願われたことでしょうか。「お屠蘇」は名匠と謳われた中国の「華佗（かた）」が考案した漢方の処方酒と伝えられています。日本でも、平安時代の貴族がこの処方酒として薬草を粉末にしたものを酒に浸して飲む習慣があったそうです。江戸時代に入ってから庶民にも広まったと言います。

「屠蘇」の屠は「ほふる」、蘇は「よみがえる」。つまり、諸病を打ち負かして元気にさせるという願いが「屠蘇」の由来のようです。お屠蘇で祝う習慣も段々に薄れてきたようですが、年の初めに健康を願う良い習慣は伝え続けていきたいものです。

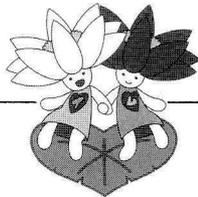
「百年の歴史を見つめた東京駅」

♪汽笛一声新橋を はや我 汽車は離れたり…。ご存知、世界一長い鐵道唱歌・東海道編のプロローグです。因みに、この鐵道唱歌は山陽・九州・奥州と2百余番まで続きます。旧ろう20日、東京駅が開業百周年を迎えました。新橋駅が1872年、上野駅は1883年に開業し、この両駅を結ぶ鐵道網の中心駅としての役割を担って東京駅はスタートしました。大震災や戦火をくぐり抜け、悲喜交々の歴史を見つめてきた東京駅でした。大正10（1921）年、平民宰相と言われた「原敬首相」は東京駅丸の内南口で暗殺。昭和5（1930）年には濱口首相がピストルで襲撃され、その傷が原因で半年後に亡くなりました。やがて世界大戦に突入し、多くの兵士を戦地に送り出しました。生まれ変わった東京駅が未来の幸せを運ぶキーステーションになることを強く願いながら、静かに「お屠蘇」を飲んだ正月でした。

編集後記

■名古屋では12月18日に23cmの大雪に見舞われました。雪国ではない当地では大渋滞が予想され、当園はスクールバスを運行中止にしましたが7割もの園児が登園し、めったにできない雪遊びを満喫、笑顔が輝いていました。子どもはどんな時も、「二度限りの今」という時を全身で受け止め元気いっぱい楽しんでいきます。私たち園職員は前夜から雪の対応に苦慮、高速道路は止まったままで明日の渋滞はどうだろうか、運動場はこの調子だと明日は泥濘だらけにと心配の種が尽きません。仏道に言う「過去や未来を思い煩わず、今を生きる」ということは中々できないものです。この日住職である私には、2軒のお葬式が予定されていました。冬タイヤの用意の無い自家用車では葬儀場へ行くこともかたやありません。タクシーを呼ぼうとしましたが、タクシー会社にも予測が立たないからと断られ、葬儀会館に迎えを依頼しようやく葬儀場に向かうことができました。やれやれというところですが、何と迎えに来てくれた車は霊柩車。まだ霊柩車のお迎えは早いのだがなあと独り言。大雪騒動の顛末でした。■新年が仏保園の皆様にとつて希望に満ちた年でありませうように。（三浦）

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

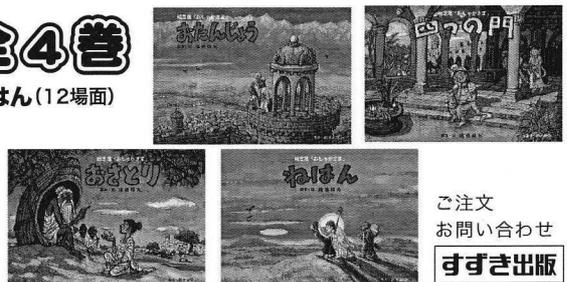
紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさとり(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵／諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版



仏教保育

2
Feb.

伝えよう いのち 生命の尊さ ほとけ の心



「教育・保育の担い手としての理念ゆるがず!!」

第8回理事会／第6回運営審議委員会／平成26年度第2回仏教保育研修会

平成27年1月20日／大本山増上寺・光摂殿

公益社団法人日本仏教保育協会（緑谷一雄理事長）は1月20日、大本山増上寺・光摂殿において標記の会を開催しました。

「子ども・子育て支援新制度」のスタートも間近に迫ってきました。認定こども園移行後の不安を抱く施設も多いようですが、仏教園の教育・保育の理念は揺るぎなく、「平成27年度事業計画（案）」「平成27年度収支予算（案）」等の上程議案は全員の挙手によって採択されました。続く「仏教保育研修会」は国吉榮先生（白百合女子大学非常勤講師）による「わが国における近代保育の始まり」というテーマの講演。欧州滞在中に見聞した、フレーベル教育を活かす幼稚園教育を日本に導入した「関信三氏」の幼児教育論について話してくださいました。関氏は、日本初の幼稚園（現・お茶の水女子大学附属幼稚園）を創立して初代監事（園長）を務め、保育内容の実質的かつ実践的な手引書を作り、幼児教育に大きく寄与したことでも知られている先生です。（要旨は6・7ページ）

理事会 運営審議委員会

はじめに、緑谷一雄理事長の主導で三婦依文を斉唱。続いて同理事長から「認定こども園の施設が21園も返上されたという新聞記事を読みました。減収にはならないよう配慮すると政府は公表しているが、減収になら

ないという保障はないとの判断で返上しようです。しかし制度がどのように変わろうと、われわれ仏教園が教育・保育の主たる担い手であることに変わりはないのです。そのことを念頭において慎重に対処して欲しいと思います」と冒頭で語り、京都大会では1000名余の先生方が参集されたお礼と、「大会の盛会は、一重に実行委員の先



乾杯・安藤先生



司会・五島先生



林 久美子
参議院議員



鳩山邦夫
衆議院議員



懇親会 風景



生方の京都ならではのこだわりによる熱意と企画、ご努力によるものであります」と、改めて感謝の意を述べられました。

また、「次回は福島で」とお引き受けくださった福島大会に触れ、原発事故を乗り越えてのご英断に心から感謝申し上げると共に、大勢の参加を呼び掛けられました。

この後、五島満事務局長から理事会・運営審議委員会の両会とも成立する旨、報告し、審議に入りました。

上程議案は次の通りです。

- 1 第1号議案 平成26年度収支補正予算(案)
- 2 第2号議案 平成27年度事業計画(案)
- 3 第3号議案 平成27年度収支予算(案)

4 第4号議案 その他

第1号議案から第3号議案については所管する担当常任理事から上程され、いずれも全員の挙手によって承認されました。

第4号議案については高山久照常任理事より、11月18日から25日までの8日間の旅程で、印度山日本寺開山40周年、光明施療院30周年記念法要に日仏保を代表して参加すると共に、インド菩提樹学園を訪問、世界遺産タージマール見学等の旅を引率してきたことが報告されました(12月号/No.608に報告記事記載)。

その後、第33回全国仏教保育京都大会の実行委員長を務められた日野昭文先生から、第32回福岡大会の折、上村映雄先生(元理事長)から「そろそろどうかね。京都でやってくれないか」と声をかけられ、お引き受けした。第31回栃木大会の気負いのない、地元の環境に即した大会に感動したことを思い、それらを念頭に置きながら、幼保のそれぞれの組織が一体となつて京都らしさを味わって頂けるよう企画したことなど、エピソード交えながら大会開催までの経緯について語られました。

続いて、吉岡棟憲先生(福島県仏教保育協会会長/日仏保理

事/福島ルンビニー幼稚園園長)から、「福島では、原発事故による他県への移住、入園取り止めなど500名余にのぼり、園運営は今も困窮しています」と窮状を話され、京都大会で名誉ある「古屋賞」を授与されたことへの感謝・返礼の思いもあつて福島での大会をお引き受けした。併せて、皆さんに頑張っている福島を見て頂きたいと思い、大会開催を決意されたと言われました。その後、宮城の鎌田文恵先生(おたまや幼稚園)から、3・11の大地震・津波の折の日仏保からの手厚い支援に勇気を得たことなどを述べ、改めて感謝の言葉がありました。

小憩の後「仏教保育研修会」を開催。80名余の先生が参加し、幼稚園教育の始まりの講話を熱心に傾聴していました。

新年懇親会

増上寺に隣接するザ・プリンスタワー東京を会場に、鳩山邦夫衆議院議員(仏教保育振興国会議員懇話会会長)や林久美子参議院議員をはじめとするたくさんの議員秘書の方々、関係団体、各宗派保連、加盟園等合わせて100名近い先生方の参加を得て、恒例の新年懇親会が開催されました。

日仏保名誉会長・八木季生台下(大本山増上寺法主)は所要のためご参加できなくなり、たので、緑谷理事長の挨拶のあと、衆議院議員の鳩山邦夫先生から「人間の根幹は6歳までに育つと言います。なかでも仏教の教えに基づいた保育は日本人として恥じない人間性を育てる最初の教育の場であります。我々はこれからも思いやりのある子ども育成のために、仏教保育振興に力を注ぎます」と、嬉しいお言葉を頂きました。

続く、参議院議員・林久美子先生からは「日本の未来を託す子どもたちを生命尊重という仏教の教えを基に温かく育てて頂いていることに心から感謝申し上げます」と冒頭に述べられてから、日本の幼児教育の大切さ、そのための予算も含めた子ども育成支援など、力強く語られました。

続いて安藤文隆先生(日仏保理事)のご発声で乾杯し、歓談となりました。歓談の折々に司会者の指名で関係団体、宗派保連の先生方や関係者の方々の挨拶が続くなか、あちらこちらで和やかな懇談の風景も続いています。



平成27年度事業計画(案)

基本方針

生命尊重の保育確立と心の教育の推進

- 1 生命尊重の保育推進
心の教育「いかせいのち」の保育の充実・普及を図る
- 2 活力ある日仏保
財政の確立を図り会員による会員のための安定した運営基盤の確立
- 3 魅力ある日仏保
日仏保研究所を中心として魅力ある研修会等とおして会員及び後継者の期待に添う日仏保の確立
- 4 国際交流・社会貢献のできる日仏保
生命尊重保育の普及・インド菩提樹学園・ユニセフ支援等国際交流・社会貢献を実践する

1. 生命尊重の保育推進を図る国民運動の展開

- (1) 生命尊重の保育推進のための実践、普及活動(募金運動)
- (2) 財政確立のための振興活動
- (3) 生命尊重の集い及び講習会・研修会等の推進
- (4) 生命尊重の保育に関する参考資料の編集刊行

2. 調査・研究

- (1) 仏教保育にかかわる調査・研究(仏教保育史等)
- (2) 仏教保育研究所(講師団・所員の充実)
- (3) 仏教教育研究会の開催

3. 現職教育

- (1) 中央講習会
- ア. 第83回夏期仏教保育講習会
7月22日(水)・23日(木)
増上寺・光摂殿
- イ. 第60回仏教保育関西地区研修会
講習会・ゼミナール等の開催促進

4. 指導者養成

- (1) 平成27年度第1回仏教保育研修会
6月総会時
- (2) 平成27年度第2回仏教保育研修会
1月中旬
- (3) 養成機関連絡協議会
2月下旬

5. 編集・刊行

- (1) 機関紙「仏教保育」
月刊 園長・教職員対象
- (2) 「仏教保育カリキュラム」
月刊 教職員対象
- (3) 「ほとけの子」
月刊 父母対象(宣協社)
- (4) 仏教保育教材の編集・監修

1. 「こどものくに」ひまわり版
月刊 年長児対象
(すずき出版)

「わたしの記録」ひまわり版
一斉購読の園に贈呈
2. 「こどものくに」チュリーツ
プ版 月刊 年中児対象
(すずき出版)

3. 「こどものくに」たんぼぼ版
月刊 年少児対象
(すずき出版)

4. 出席カード 園児対象
(すずき出版)

5. なつのえほん 園児対象
(すずき出版)

6. ともだちいっばいうれしいな
新入園児対象(すずき出版)

7. 仏教保育紙芝居
8. その他必要な教材
「写真ニュース」「日仏保のポスター」の発行
父母・教職員対象

9. 地方組織との連携強化及び育成指導

10. 日本仏教保育協会賞
本年度養成機関卒業生
仏教保育功労賞
仏教保育実践に功労のあった個人で、適任者がいる年度のみ授与

1. 国際交流、社会貢献の実践
(1) 国際文化交流等と社会貢献(災害救援を含む)を積極的に推進

2. インド菩提樹学園の育成協力委員会

3. オメツップ(OMEP)に協力

4. 運営基金の管理運用
ウ 運営及び育成指導への協力

5. 各私立・各宗保育団体との連絡

6. 関係団体との連絡提携

7. 保育制度対策の活動強化
(1) 幼保加盟施設の運営・経営の調査・研究
(2) 保育制度研究会(全国制度対策委員会)
(3) 仏教保育振興国会議員懇話会との連絡強化

8. 保育制度研究会(全国制度対策委員会)

9. 仏教保育振興国会議員懇話会との連絡強化

10. その他必要な事業
(1) 会員加入促進運動
(2) 奉祝花まつり・暑中見舞広告・成道会等の協賛広告
(3) 各種出版物、教材の開発・販売推進(重点教材・出版物「こどものくに」「ほとけの子」ホームページの充実
その他
「仏教保育なるほど12か月」「改訂わかりやすい仏教保育総論」「ポップアップ絵本おしゃかさま」「新選ジャータカ絵本全5巻」「こどものくに別冊 新・新仏教講話紙芝居」の普及促進
以上

「養成機関連絡協議会」開催のお知らせ

日時 平成27年2月23日(月) 16時〜17時30分
会場 芝パークホテル 本館2階「桜」
テーマ 「保育新制度と仏教保育」

平成26年度 収支補正予算

 自 平成26年4月1日
 至 平成27年3月31日

Ⅰ 収入の部

(単位:円)

大・中・小科目	当初予算額(A)	補正予算額(B)	増減(A-B)	備 考
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	385,000	385,000	0	
社団基金利息収入	200,000	200,000	0	元金45,355,000円
菩提樹学園利息収入	180,000	180,000	0	元金32,100,000円
持田基金利息収入	1,000	1,000	0	元金800,000円
古屋基金利息収入	4,000	4,000	0	元金5,400,000円
入会金収入	10,000	10,000	0	2園
会費収入	25,300,000	25,300,000	0	23,000×1,100施設
事業収入				
出版収入	14,010,000	14,010,000	0	
こどものくに収入	1,530,000	1,530,000	0	51,000×2.50×12
ほとけの子収入	5,280,000	5,280,000	0	40,000×11×12
仏教保育カリキュラム	7,200,000	7,200,000	0	購読料 1,200部
刊行物監修	2,230,000	2,229,650	350	
こどものくに編集	280,000	280,000	0	
出席カード印税	350,000	349,650	350	フレーベル仏保版出席カード
保育教材ロイヤリティ	1,600,000	1,600,000	0	夏の絵本、合掌人形、上製本等
その他編監修料	0	0	0	
受講料収入	2,000,000	2,000,000	0	
中央講習会受講料	2,000,000	1,576,800	423,200	146名×10,500
社会貢献・国際交流(生命尊重)	4,000,000	4,500,000	△ 500,000	
生命尊重募金	4,000,000	4,500,000	△ 500,000	
義 援 金	1,000,000	1,000,000	0	
補助金収入				
助成金収入	4,000,000	4,000,000	0	
年度・制度対策助成金	4,000,000	4,000,000	0	宗派・本山よりの助成金
寄付金収入	550,000	550,000	0	鈴木出版25 保育教材6社30
雑 収 入	7,605,000	7,605,000	0	
運用利息収入	5,000	5,000	0	
協賛金収入	1,000,000	1,000,000	0	協賛金
広告収入	5,000,000	5,000,000	0	仏カリ他広告収入
その他の雑収入	1,600,000	1,600,000	0	5月・1月懇親会費 関西地区連絡協議会懇親会費 養成機関連絡協議会懇親会費
特定預金取崩	0	0	0	
取崩収入	0	0	0	
前期繰越	108,423,488	119,419,277	△ 10,995,789	
合 計	169,513,488	180,585,727	△ 11,072,239	

Ⅱ 支出の部

大・中・小科目	当初予算額(A)	補正予算額(B)	増減(A-B)	備 考
事業費				
人件費	0	0	0	
臨時雇賃金等	0	0	0	事業のための臨時雇
調査研究費	200,000	200,000	0	
研究運営費	200,000	200,000	0	
教育研究奨励費	650,000	690,000	△ 40,000	
教育研究会補助	150,000	150,000	0	東仏保ゼミ補助
古屋・持田賞	200,000	200,000	0	全国大会開催年
仏教保育功労賞	50,000	50,000	0	賞状、記念品
研究発表指定園	200,000	240,000	△ 40,000	全国大会開催年
仏教保育精励賞	50,000	50,000	0	全国大会開催年
菩提樹学園充実	800,000	500,000	300,000	
学園視察派遣旅費	600,000	300,000	300,000	旅費補助
同上 資料代	200,000	200,000	0	学園おみやげ(お菓子など)



大・中・小科目	当初予算額(A)	補正予算額(B)	増減(A-B)	備 考
大会講習会開催費	7,300,000	7,300,000	0	
全国大会開催費	3,800,000	3,800,000	0	本部30万 支部へ350万
講習会開催費	2,050,000	2,050,000	0	関西地区研修会・夏期講習会 夏期講習会案内印刷
仏教保育研修会費	450,000	450,000	0	
支部講習会補助	1,000,000	1,000,000	0	支部、ブロックで行う講習会補助
刊行・出版費	27,500,000	27,500,000	0	
仏教保育出版費	9,000,000	9,000,000	0	約75万×12
ほとけの子出版費	1,500,000	1,500,000	0	原稿、制作費
月刊仏カリ費	17,000,000	17,000,000	0	製作、発送費
各種委員会委託	1,180,000	1,180,000	0	
仏カリ編集委員会	200,000	200,000	0	
こどものくに編集委員会	280,000	280,000	0	委員会へ
ほとけの子編集委員会	400,000	400,000	0	委員会へ
教材開発委員会	300,000	300,000	0	委員会へ
助成金支出	4,300,000	4,300,000	0	
支部助成金	2,500,000	2,500,000	0	支部へ会費10%還元
菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費、国際仏教興隆協会へ
各種団体提携費	800,000	800,000	0	宗派保護、保育団体・関西地区連絡協議会
社会貢献・国際交流(生命尊重)	4,300,000	4,300,000	0	
菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ
義援金	1,000,000	1,000,000	0	
印刷作成費	1,500,000	1,500,000	0	ポスター、イブニング、チラシ 写真ニュース含む
募経費	800,000	800,000	0	郵便振替の手数料
各種対策費	2,300,000	2,300,000	0	
組織強化費	1,000,000	1,000,000	0	支部強化経費、支部事業助成
制度対策費	1,000,000	1,000,000	0	懇話会、顧問弁護士
養成機関連絡費	300,000	300,000	0	養成機関連絡協議会
事業雑費	1,200,000	5,200,000	Δ 4,000,000	
ホームページ運営費	700,000	700,000	0	
事業雑費	500,000	500,000	0	
名簿作成費	0	4,000,000	Δ 4,000,000	
管 理 費				
会議運営費	5,050,000	5,050,000	0	
理事運営審議委員会開催費	2,800,000	2,800,000	0	2回開催交通費、1月新年懇親会
総会運営費	1,500,000	1,500,000	0	総会及び5月懇親会・総会案内印刷
支部長会・参務会開催費	500,000	500,000	0	将来検討委員会
事務局運営費	250,000	250,000	0	
給料手当	4,940,000	4,940,000	0	
給料・諸手当	3,700,000	3,700,000	0	給与+通勤交通費 非常勤分を省く
賞与	940,000	940,000	0	4ヶ月
所定福利費	300,000	300,000	0	健保、年金掛金補助、労働保険
役務費	3,620,000	3,620,000	0	
旅費交通費	420,000	420,000	0	交通費
通信運搬費	1,500,000	1,500,000	0	郵券、電話等通信費
印刷製本費	300,000	300,000	0	封筒等印刷全般
什器備品費	100,000	100,000	0	事務所備品
消耗品費	200,000	200,000	0	文具等
借料損料	600,000	600,000	0	事務機器リース、コピー・ラッピングコスト
租税公課	500,000	500,000	0	法人税等
事務所費	2,930,000	2,810,000	120,000	
貸借料	2,280,000	2,160,000	120,000	事務所賃借料 18万/月
光熱水費	650,000	650,000	0	光熱水費負担金
諸謝金	400,000	400,000	0	
慶弔費	400,000	400,000	0	
事務雑費	500,000	500,000	0	
管理雑費	500,000	500,000	0	
特定預金支出				
退職給与引当金	600,000	600,000	0	
予備費	5,000,000	5,000,000	0	
当期収支差額				
差額繰越金	96,743,488	104,195,727	Δ 7,452,239	
合 計	169,513,488	180,585,727	Δ 11,072,239	



テーマ

「わが国における近代保育の始まり」

【講師】 国吉 榮 先生 (白百合女子大学非常勤講師)

平成26年度 第2回 仏教保育研修会

平成27年1月20日 / 増上寺・光摂殿

平成27年1月20日、増上寺・光摂殿に国吉榮先生を講師にお迎えし、標記の研修会を開催しました。

今回は、日本で初めての幼稚園(現・お茶の水女子大学附属幼稚園)を創立し、初代監事(園長)となり、実質的かつ実践的な保育の手引書を作って幼稚園教育に大きく寄与した「関信三」という人物について語ってくださいました。関信三の足跡を辿ることで、そこから見えてくる当時の保育の背景を知り、これからの保育を考察する貴重なご提言を頂いたように思っています。以下はその要約です。

関信三という人物について

関 信三(せき しんぞう)は1843(天保14)年、三河の幡豆郡一色村(現・愛知県西尾市)の真宗大谷派安休寺で6人兄弟の末子として生まれ、法名は猶龍と言いました。明治5(1872)年に明治政府の命を受けキリスト教徒に潜入します。破邪顕正(『邪を破り、正を顕す』こと)と呼ばれる活動が、キリスト教によって悪い影

響を受けるのではないかとの危惧から、キリスト教徒たちを監視するための潜入と言われています。そのため彼はスパイという汚名を着せられ、辛い扱いを受けました。その後、東本願寺の命により大谷光瑩上人に随行してイギリスに留学するのですが、現地においてもキリスト教解禁まで蝶者としての活動を続けさせられていたようです。その間のスパイ活動に関する記録は一切ありません。留学中にキリスト教が解禁になったため帰

国し、やがて東京女子師範学校の教師に就任します。

欧州滞在中に見聞したフレール教育に共鳴した関信三は、明日の日本を担う幼児に対する教育の必要性を説き、時の文部大臣・田中不二麿や東京女子師範の中村直直氏らに抜擢され、日本で初めての幼稚園を創立します。現在の「お茶の水女子大学附属幼稚園」です。

関は、明治13(1880)年に36歳で亡くなりましたが、その後の日本の幼稚園創立に大きく寄与しました。

余談ですが、彼のお墓は、四角い墓石の上に円柱を置いたような形になっています。フレールのお墓の上にも彼の幼児教育論の球体原則に因んで、球体を据え置いているのですが、これを模したものと思われま

す。関信三のお墓は、谷中の真宗大谷派・宗善寺にあります。

「保母」と「保育」という語の由来

『礼記』の内則に「寛裕、慈恵、温良、恭敬にして、慎みて言寡

(ことな)き者を求めて子の師と為らしむ。其の次を「慈母」とし、次を「保母」となす、とあります。初期の幼稚園教師は「保母」ではなく「保母」と書かれており、保母の養育を指して「保育」という語が使われていました。その保母も、はじめは「扶育」あるいは「補育」という字を用いられていました。これは、原典を英訳した形で日本に入ってきたためです。

関信三は、わが国で最初の幼稚園長になるわけですが、初期の幼稚園教育に関する文献のほとんどは彼が一人で翻訳したものです。その功によって東京女子師範学校の付属幼稚園の園長(当時は「監事」として任命されました。日本初の幼稚園が誕生したのです。そして就任早々、「保母養成機関」を正式な機関としてスタートさせたのです。

ここから先生は、維新後の新政府に命じられた関信三の蝶者時代、キリスト教解禁、隠遁生活などに触れていきます。やがて蝶者を解かれ、宗門からも離れ、欧米の幼児教育に関する文献等の翻訳をすることで生計を立てる道を選んだ関信三の活動に話を移していきます。

幼稚園の見直しと 保育園の誕生

明治11年のはじめ、幼稚園規則改定に伴って保育料の値上げが決定されます。関 信三は、幼児期の教育の重要性を社会に発信するため、『幼稚園は幼稚を保育するの楽園なり』という言葉を引用するようになります。そして、文部省の『教育雑誌』に「幼稚園創立法」を投稿し、幼稚園を全国に展開すべく新しい幼稚園像を提案します。「簡素な園舎と広い庭、定員48名、保母1人、保母助手4人の小規模幼稚園」と、人数なども具体的に挙げて提案しています。

関信三の死後、 幼稚園は急速に小学校化

例えば、東京女子師範学校附属幼稚園で提案した規模は、定員150人、主任1人、保母2人、保母助手2人、としています。翌明治12年には大坂府立模範幼稚園の設立を提案し、しかも無償幼稚園とすること、としています。彼の提案は具現化され、近代保育が日本に根付いていきました。

明治33年、保育の改良発達を

図ることを目的に結成されたフーレル会の会員で、幼稚園問題調査会のメンバーでもある保母たちによって、地域の子どもの発達に即した保育をするために「二葉幼稚園」が設立されました。しかし、大正4年にその保育実態が文部省令の示す幼稚園基準に当てはまらないことから、「二葉保育園」と改称されました。

保育園は「幼稚を保育するの楽園なり」とし、幼稚園教育と保育の区分がここで生まれたのです。

国吉先生による研修はここで終了しましたが、日仏保常任理事・高輪真澄先生から、「関

信三なくして日本の幼稚園教育は語れません。法名を持つ彼の波乱に満ちた短い生涯は、幼児教育の振興に賭けた壮絶な闘いでもあったようですよ」と、国吉先生の書かれた『幼稚園誕生の物語』(「蝶者」関 信三とその時代)、という著書を紹介されました。




すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、
保育環境の未来を提案する。
それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ
www.jakuetsu.co.jp

日仏保WEBサイト 毎月更新中！

公益社団法人 日本仏教保育協会のWEBサイト(<http://www.buppo.com/>)が公益社団法人化してから、毎月更新しています。

WEBサイトをお持ちの本協会加盟園様は、リンクをお申し込みください。

【お申し込み】
e-mail: hp-info@buppo.com
園名・加盟園番号(不明の場合はこちらでお調べします)・ご自園のホームページアドレスをお知らせください。





事務局日誌

1 / 14 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議

1 / 20 第 8 回理事會、第 6 回運営審議委員會、第 2 回
保育研修會、懇親會

「恵方巻き」には、こんな磐余が…

2月の行事は、やはり「節分」でしょう。節分とは読んで字の如し、立春・立夏・立秋・立冬の『季節を分ける節目』を指します。

古来より、節分には「豆まき」とともに、「いわし」を食べる習わしがあったようです。「いわし」は「鯛」、つまり弱い魚と書きます。古人は、弱くて臭みが強く卑しい魚と信じていたようで、それを食すことで「陰の気を食べる」という縁起からきた風習のようです。

今一つ、節分には「恵方」に向かって「巻き寿司」を食べるという習わしがあります。江戸時代の末期、大阪の船場で商売繁盛の祈願をする風習として始まったものと言われていますが、起源は未詳のようです。この風習は一時中断されましたが、1970年代後半に大阪の海苔問屋組合が道頓堀で行ったイベントが端を発し、2003〜4年頃から全国のデパートやスーパーで販売し宣伝されたため、節分に恵方巻きを食べる習慣が急速に広がったようです。

「恵方」とは、陰陽道でその年の干支によって定められた最も良いとされる方角のことです。その彼方に「歳徳神(さいとくじん)」がいると言われていました。その恵方に向かって食べるので「恵方巻き」「恵方寿司」などと呼ぶようになったと言います。また、切らずに丸ごと食べるのは「縁を切らない」との意味を持つとのこと。更に、恵方巻きに7種類の具材を入れるのは七福神に因んで「福を巻き込む」という願いも込められているのだとか。今年の恵方は「西南西」だそうですから、その方向に向かって願い事を念じながら黙々と「恵方巻き」を「丸かじり」された方も多かったのではないでしょうか。

編集後記

■ 毎日、何気なくテレビをつけたところ、寅さんシリーズにも何度か出演された俳優の米倉斉加年氏が先輩俳優の宇野重吉氏と舞台劇で共演した時のことを懐古して話されている様子が放送されていた。舞台稽古の際、宇野氏が「もっと普通に話さない」と助言されたという。「感情を傾け一所懸命に台詞を発しているのに」と半ば反発をした気持を抱いたが、宇野氏の演技は作られた演技ではなく、自然のままの演技であり声であることに感動して言ったそうだ。■ 何かに執拗にこだわっている時、自分は自然でもなく普通でもない。自分という意識やこだわりを離れてこそ普通と言える。舞台だけでなく僕の人生にとつて「普通に生きる」は座右の銘となつている。このような話の内容であつたかと思う。普通とは何だろう。広辞苑では、かわつたことがないこと。あたりまえ、とある。私の勝手な解釈だが、普く通じるとも読める。■ さすれば、私たちの生活や生命のありようは、そもそも広くすべてに行き渡っている。自分だけのことは、さうばかり考えているようじゃ、平々凡々の上にあつても普通とは言いえないのだから。普通に生きるとは何だろう？ 難題を突き付けられた。また今夜も眠れなくなりそうだ。(高木)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面) ○四つの門(13場面) ○おさとり(16場面) ○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600) ※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版

仏教保育

3
Mar.

伝えよう いのち 生命の尊さ ほとけの 心

養成機関連絡協議会

テーマ 「保育新制度と仏教保育」

平成27年2月23日／芝パークホテル

限られた時間を有効に活用するため事前に就職状況および取り組みについてのアンケートと、新制度への対応についての質問事項（資格・実習・就職等への対応）を養成校にお送りし、回答を頂きました（新制度に関するアンケートは加盟養成校30校中、回答26校、未回答4校）。それらのアンケートの集計資料を参考にしながら協議は進められました。

養成校側から8校・9名の先生が参加。日仏保側は10名、オブザーバーとして佐藤達全先生（育英短期大学教授）が参加されました（養成校の参加者のご芳名は別掲）。



高輪常任理事



緑合理事長



はじめに、緑谷一雄理事長から、「いよいよ4月から新制度がスタートすることになりま

す。各園の取り組みも様々のようですが、養成校の先生方の対応もいろいろご苦労がおりだ

と拝察しております。昨年暮れの新聞に、私どもの仲間でもあります埼玉県の若盛先生が会長している全国こども園協会の記事がございました。『認定こども園21園が返上』という見出しでした。約1300園の加盟園のうち認定こども園は366園にアンケートしたところ、21園が『返上したい』という回答があったそうです。その21園のうち16園が、新制度が施行されれば幼稚園と保育所に分離して運営していく。幼稚園だけを運営する3園、保育所だけが2園。

この傾向はまだまだ続くようだという内容でした。私は千葉県の人口50万人ほどの市川市で幼稚園を運営しています。36園の私立幼稚園がありますが、園長会などでも認定こども園への移行には一抹の不安を感じている

ようです。本日は新制度における学生への対応なども含めて、いろいろ情報をお聞かせ頂ければと思っております。先生方の話を研修等で活かしていきたいと考えておりますので、よろしく願います」と挨拶がありました。

司会・進行は、高輪真澄日仏保研究担当常任理事が務め、順次自己紹介を終えてから養成校の先生方から、新制度施行に当たっての就職活動への指導や取り組みなどの状況についてお話しして頂きました。

以下、その要旨を報告します。

◇ ● 京都の私立幼稚園には認定こども園へ移行する園は皆無である。京都の私学助成は充実されていて、公定価格を試算しても移る必要は全くないというのが理由である。ただ、公立幼稚園の場合は移行するであろうと見られている。また、宗教法人立園の中から認定こども園への移行があるかも知れないという状況は考えられる。京都の勢力分



布から見れば私立幼稚園は従来の組織のままで活動を進めていくが、保育園については従来の保育園と認定こども園と分かれていくと思われるので、力は分散されるのではないかとという問題はあります。保育園と認定こども園の組織を一本化できないかという話も聞かれています。

● そういう流れの中で養成校の形をどう整えていくか。現状ではカリキュラム的に殆ど変わりはないのでこのまま進める方向だが、一方では保育教諭のカリキュラムを考えているグループもあり、それがどう変わろうとしているのかを見極めてから判断したいと考えている。

● 現状では、保育士・幼稚園教諭の両方の免許を取得するものは何れの選択もできるので、大きな影響はないと思われる。ただし実習については、文部科学省は幼稚園を、厚生労働省は保育所を、それぞれが実習を認めているので、養成校としてはどうするか。単純に言えば、一つの園で二つの実習が認められるのかどうかである。両方の実習を認めるとはいうものの、同じ施設では難しい状況にあるとすれば、例えば、東京で認定こども園の実習を受け、京都で幼稚園の実習を受けるという指導を

するしかない。そうした実習への判断が、われわれサイドにおける今後の課題であると思っ

● 滋賀県長浜エリアではほとんどが認定こども園である。つまり、実習する施設は認定こども園以外にはない。教育実習であるにもかかわらず乳児が入るというケースも出ている。園も混乱するし、実習生としてはどう対処して良いか分からなくなってしまう、というのが現状。

● 兵庫では、大規模園の幼稚園は認定こども園への移行はしないと聞いている。将来的にはどうなるか分からないが、保育園は認定こども園に移行する方向に動いていると聞いている。きちんと状況が把握できた時点で報告したい。

● 東京全体は把握していないが、本学では保育教諭の資格に対応するような動きはない。就職担当としては、両方の資格を取得するよう指導している。就職に関しては、幼稚園15%、保育所52.5%、認定こども園2%という状況である。就職先については大半の養成機関が同傾向にあると聞いている。

● 自分も東京全体は把握できていない。稲城市では1園の幼稚園が認定こども園に移行した。

学内の対応としては特に変わらず。資格取得については保育資格、幼稚園教諭免許の両方の取得を奨励している。保育教員については、これからの課題として取り組んでいくところである。

● 新制度が動き出してからでないと分からない点が多く、取り敢えず、両方の資格の取得を奨めている状況である。本学では歴史的に福祉を重視した指導を行ってきたが保育士養成が主となっていたが、「こども学科」を新設し、幼稚園教諭特例講座を開校（土曜のみ）し、両方の資格取得を目指す特例講座も設置するなど、今後に備えたワーキンググループなど作って協議を進めているところである。

● 保育の内容、あるいは保育者の質、これらを向上させること。仏教保育を学ぶ学生たちに、養成校としてはきっちり提示し、伝えていかなければならないと実感している。そうすることで仏教園との連携も一層深まり、「あの学校から採用したい」との声も高まることになるだろう。養成校として急務の課題であると思っている。

◇ 日仏保側からも積極的に質問が次々と出され、熱を帯びた質

疑が交わされました。

埼玉では、移行については8割方の施設が様子見でいるという状況。群馬では、仏教系の幼稚園・保育所からの移行について情報はないという報告も出されました。また、仏教保育の仲間として、幼児教育の中に保育の要素をどれくらい内在化し表面化するものなのか、その辺りも養成校の特色として位置付けして頂ければ有り難いなどの要請が出されるなど、有意義な協議会が展開されました。

協議会終了後は懇親会に会場を移し、ここでも新制度への対応など活発な意見が交わされながらも、和やかに懇親を深めていました。

懇親会



養成機関出席者名簿 (敬称略)

学校名	氏名	役職
聖徳大学短期大学部	藤井 邦典	キャリア支援室主査
駒沢女子短期大学	岡本 啓宏	専任講師
淑徳大学短期大学部	佐藤 純子	准教授
こども教育宝仙大学	岩川 眞紀	教授
鶴見大学短期大学部	上田 衛	保育科長・教授
鶴見大学短期大学部	佐々木健瑛	キャリア支援課長
大谷大学短期大学部	富岡 量秀	幼児教育保育科准教授
京都文教短期大学	安藤 和彦	教授
兵庫大学短期大学部	藤井恵美子	こども福祉学科准教授

「関西地区連絡協議会」報告

副理事長 日野昭文（松尾幼稚園・京都）

平成27年2月5日／ホテルグランヴィア京都

関西地区連絡協議会は、1月の理事会並びに運営審議委員会の結果を、関西地区の各宗ご本山にお伝えするために、毎年2月の上旬に京都で開催されています。

緑谷理事長から第33回仏教保育京都大会について謝意をこめた挨拶がありました。さらに、最近、保育園や幼稚園が地域の迷惑施設と言われたり、風鈴の

音色でさえ騒音扱いされる風潮に対し、私たち日仏保は幼児の保育環境をしっかりと守っていく必要があると提言がありました。

続いて事務局長、各担当常任理事から26年度補正予算、27年度事業計画ならびに予算についてそれぞれ報告があり、参加者のご了承をいただきました。京都支部から、京都大会に対

して全国から寄せられたご協力に対して謝辞と研究紀要（DVD版）について報告がありました。

その後、各宗ご本山ご来賓より、それぞれ各宗派において実施中の法要、記念法会を通して幼少青年育成の事業の取り組みのご紹介をいただき、日仏保の仏教保育推進への激励をいただきました。



ご存知でしたか？ 嘔吐物・汚物は、悪臭だけでなく、ウイルス・細菌を含む場合があります。処理する際は…

迅速かつ安全に行う必要があります。

△ 感染症対策では、嘔吐物・汚物の適切な処理が重要

お困りではありませんか？ 誰もが嫌がる、嘔吐物・汚物

安全に 清潔に 嘔吐物・汚物かんたんスピード処理剤 **解決!**
楽早く 快適に **オブツポイポイ**



高品質二酸化塩素の効果で 消臭・除菌・凝固させます!



セット価格 ¥1,080
消費税別 ¥1,300
11袋（100g）×3パック

高品質塩素剤のゼライトにより、臭気・菌を分解し、速乾に効果!

二酸化塩素剤により、ウイルス・細菌を瞬時に分解し、速乾に効果!



すべては、子どもたちのために

地域特有の個性と文化を育み、

保育環境の未来を提案する。

それが、私たちの仕事です。

株式会社 **ジャクエツ**

www.jakuetsu.co.jp



平成27年度 収支予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	公1	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
基本財産利息収入	0	0			0
特定資産運用益	385,000	385,000	0	0	385,000
特定資産利息収入	385,000	385,000			385,000
受取入会金	10,000	10,000	0	0	10,000
入会金収入	10,000	10,000			10,000
受取会費	12,650,000	12,650,000	12,650,000	0	25,300,000
会費収入	12,650,000	12,650,000	12,650,000		25,300,000
事業収益	23,340,000	23,340,000	0	0	23,340,000
出版収入	14,010,000	14,010,000			14,010,000
刊行物監修収入	2,230,000	2,230,000			2,230,000
受講料収入	1,600,000	1,600,000			1,600,000
生命尊重募金収入	4,500,000	4,500,000			4,500,000
義援金収入	1,000,000	1,000,000			1,000,000
受取補助金等	4,000,000	4,000,000	0	0	4,000,000
助成金収入	4,000,000	4,000,000			4,000,000
受取負担金	0	0	0	0	0
中科目別記載		0			0
受取寄付金	550,000	550,000	0	0	550,000
寄付金収入	550,000	550,000			550,000
雑収益	6,005,000	6,005,000	1,600,000	0	7,605,000
運用利息収入	5,000	5,000			5,000
協賛金収入	1,000,000	1,000,000			1,000,000
広告収入	5,000,000	5,000,000			5,000,000
その他の雑収入	0	0	1,600,000		1,600,000
経常収益計	46,940,000	46,940,000	14,250,000	0	61,190,000
(2) 経常費用					
事業費	56,572,000	56,572,000		0	56,572,000
給料手当	4,064,000	4,064,000			4,064,000
臨時雇賃金	0	0			0
退職給付費用	0	0			0
福利厚生費	0	0			0
旅費交通費	850,000	850,000			850,000
通信運搬費	100,000	100,000			100,000
減価償却費	0	0			0
消耗什器備品費	0	0			0
消耗品費	1,150,000	1,150,000			1,150,000
修繕費	0	0			0
印刷製本費	29,550,000	29,550,000			29,550,000
燃料費		0			0
光熱水料費	520,000	520,000			520,000



科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引控除	合 計
	公1	小計			
賃借料	2,208,000	2,208,000			2,208,000
保険料	0	0			0
諸会費	600,000	600,000			600,000
会議費	600,000	600,000			600,000
諸謝金	1,350,000	1,350,000			1,350,000
租税公課		0			0
支払負担金		0			0
支払助成金	12,000,000	12,000,000			12,000,000
支払寄付金	1,000,000	1,000,000			1,000,000
委託費	2,580,000	2,580,000			2,580,000
有価証券運用損	0	0			0
雑費	0	0			0
管理費			10,168,000	0	10,168,000
役員報酬			0		0
給料手当			1,016,000		1,016,000
退職給付費用			0		0
福利厚生費			0		0
会議費			3,250,000		3,250,000
旅費交通費			1,920,000		1,920,000
通信運搬費			1,500,000		1,500,000
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			100,000		100,000
消耗品費			200,000		200,000
修繕費			0		0
印刷製本費			600,000		600,000
委託費			500,000		500,000
光熱水料費			130,000		130,000
賃借料			552,000		552,000
保険料			0		0
諸謝金			400,000		400,000
租税公課			0		0
支払負担金			0		0
支払寄付金			0		0
支払利息			0		0
有価証券運用損			0		0
雑費			0		0
經常費用計	56,572,000	56,572,000	10,168,000	0	66,740,000
当期經常増減額	△9,632,000	△9,632,000	4,082,000	0	△5,550,000
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
中科目別記載		0			0
經常外費用計	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用					
中科目別記載		0			0
經常外費用計	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額		0			0
当期一般正味財産増減額	△9,632,000	△9,632,000	4,082,000	0	△5,550,000



平成27年度 収支予算書説明資料

平成27年4月1日～平成28年3月31日

I、収入の部

単位:円

大科目	中科目	小科目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備考	
基本財産運用収入	基本財産利息収入		385,000	385,000	0		
		社団基金利息収入	200,000	200,000	0	元金45,355,000円	
		菩提樹学園利息収入	180,000	180,000	0	元金32,100,000円	
		持田基金利息収入	1,000	1,000	0	元金800,000円	
		古屋基金利息収入	4,000	4,000	0	元金5,400,000円	
入会金収入	入会金収入	入会金収入	10,000	10,000	0	2園	
会費収入	会費収入	会費収入	25,300,000	25,300,000	0	23,000×1,100施設	
事業収入	出版収入		14,010,000	14,010,000	0		
		こどものくに収入	1,530,000	1,530,000	0	51,000×2.50×12	
		ほとけの子収入	5,280,000	5,280,000	0	40,000×11×12	
		仏教保育カリキュラム	7,200,000	7,200,000	0	購読料1200部	
	刊行物監修		2,230,000	2,230,000	0		
		こどものくに編集	280,000	280,000	0		
		出席カード印税	350,000	350,000	0	ルーペ・仏保版出席カード	
		保育教材ロイヤリティー	1,600,000	1,600,000	0	夏の絵本、合掌人形 上製本等	
		その他編監修料	0	0	0		
	受講料収入	中央講習会受講料	1,600,000	2,000,000	△400,000	例年の参加者約160名ほど	
	社会貢献・国際交流	(生命尊重)	生命尊重募金	4,500,000	4,000,000	500,000	
			義援金	1,000,000	1,000,000	0	
補助金収入	助成金収入	年度・制度対策助成金	4,000,000	4,000,000	0	宗派・本山よりの助成金	
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入	550,000	550,000	0	鈴木出版25 保育教材6社30	
雑収入	雑収入		7,605,000	7,605,000	0		
		運用利息収入	5,000	5,000	0		
		協賛金収入	1,000,000	1,000,000	0	協賛金	
		広告収入	5,000,000	5,000,000	0	仏カリ他広告収入	
		その他の雑収入	1,600,000	1,600,000	0	5月・1月懇親会費 関西地区連絡協議会懇親会費 養成機関連絡協議会懇親会費	
特定預金取崩	退職給与引当金	取崩収入	0	0	0		
前期繰越	繰越収支差額	前期繰越金	104,200,000	108,423,488	△4,223,488		
		合計	165,390,000	169,513,488	△4,123,488		

II、支出の部

大科目	中科目	小科目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備考	船替後対応科目	
事業費	人件費	臨時雇賃金等	0	0	0	事業のための臨時雇		
		調査研究費	研究運営費	200,000	200,000	0		印刷製本費
	教育研究奨励費			200,000	650,000	△450,000		
		教育研究会補助	150,000	150,000	0	東仏保ゼミ補助	支払助成金	
		古屋・持田賞	0	200,000	△200,000	全国大会非開催年	支払助成金	
		仏教保育功労賞	50,000	50,000	0	賞状、記念品	消耗品費	
		研究発表指定園	0	200,000	△200,000	全国大会非開催年	支払助成金	
		仏教保育精励賞	0	50,000	△50,000	全国大会非開催年	消耗品費	
	菩提樹学園充実			800,000	800,000	0		
		学園視察派遣旅費	600,000	600,000	0	旅費補助	旅費交通費	
		同上資料代	200,000	200,000	0	学園おみやげ	消耗品費	
	大会講習会開催費			7,300,000	7,300,000	0		
		全国大会開催費	3,800,000	3,800,000	0	全国大会非開催年 (全国大会開催地へ 350万・2年で700万)	支払助成金	
		講習会開催費	2,050,000	2,050,000	0	関西地区研修会 夏期講習会 夏期講習会案内印刷	支部助成金130 諸謝金70 印刷製本費5	
		仏教保育研修会費	450,000	450,000	0	理事評議員会同時開催 講師料・案内印刷	諸謝金10 印刷製本費20	
		支部講習会補助	1,000,000	1,000,000	0	支部・ブロックで行 う講習会補助		



大科目	中科目	小科目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備考	組替後対応科目	
事業費	刊行・出版費		27,500,000	27,500,000	0			
		仏教保育出版費	9,000,000	9,000,000	0	約75万×12	印刷製本費	
		ほとけの子出版費	1,500,000	1,500,000	0	原稿、制作費	印刷製本費	
		月刊仏力り費	17,000,000	17,000,000	0	製作、発送費	印刷製本費	
	各種委員会委託		1,180,000	1,180,000	0			
		仏力り編集委員会	200,000	200,000	0			委託費
		こどものくに編集委員会	280,000	280,000	0	委員会へ		委託費
		ほとけの子編集委員会	400,000	400,000	0	委員会へ		委託費
		教材開発委員会	300,000	300,000	0	委員会へ		委託費
	助成金支出		4,300,000	4,300,000	0			
		支部助成金	2,500,000	2,500,000	0	支部へ会費10%還元		支払助成金
		菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ		支払助成金
	社会貢献・国際交流 (生命尊重)	各種団体提携費	800,000	800,000	0	宗院結連、保育司林・ 関西地区連絡協議会	会議費45 旅費交通費25 支払助成金10	
		菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ		支払助成金
		義援金	1,000,000	1,000,000	0			支払寄付金
		印刷作成費	1,600,000	1,500,000	100,000			印刷製本費
	各種対策費	募経費	800,000	800,000	0			消耗品費
			2,300,000	2,300,000	0			
		組織強化費	1,000,000	1,000,000	0	支部強化経費 支部事業助成		支払助成金
		制度対策費	1,000,000	1,000,000	0	懇話会、顧問弁護士	諸謝金40諸会費60	
	事業雑費	養成機関連絡費	300,000	300,000	0	養成機関連絡協 議会	支払助成金15 会議費15	
			1,100,000	1,200,000	△ 100,000			
		ホームページ運営費	600,000	700,000	△ 100,000			委託費50通信費10
		事業雑費	500,000	500,000	0			郵費40消耗品費10
	管理費	会議運営費		5,050,000	5,050,000	0		
			理事運営審議委員会 開催費	2,800,000	2,800,000	0	2回開催交通費 1月新年懇親会	旅費交通費150 会議費130
			総会運営費	1,500,000	1,500,000	0	総会及び5月懇親会 総会案内印刷	会議費120 印刷製本費30
支店会・参事会雑費			500,000	500,000	0			会議費
事務局運営費			250,000	250,000	0	将来検討委員会	会議費	
給料手当			5,080,000	4,940,000	140,000			
		給料・諸手当	3,800,000	3,700,000	100,000	給与+通勤交通費 非常勤分を省く		給料手当
		賞与	960,000	940,000	20,000	4ヶ月		給料手当
		所定福利費	320,000	300,000	20,000	健保、労働保険 年金掛金補助		給料手当
役務費			3,620,000	3,620,000	0			
		旅費交通費	420,000	420,000	0	交通費		旅費交通費
		通信運搬費	1,500,000	1,500,000	0	郵券、電話等通信費		通信運搬費
		印刷製本費	300,000	300,000	0	封筒等印刷全般		印刷製本費
		什器備品費	100,000	100,000	0	事務所備品		消耗什器備品費
		消耗品費	200,000	200,000	0	文具等		消耗品費
		借料損料	600,000	600,000	0	事務機器リース ポスターリングコスト		賃借料
		租税公課	500,000	500,000	0	法人税等		租税公課
事務所費			2,810,000	2,930,000	△ 120,000			
		賃借料	2,160,000	2,280,000	△ 120,000	事務所賃借料18万/月		賃借料
		光熱水費	650,000	650,000	0	光熱水費負担金		光熱水料費
諸謝金		慶弔費	400,000	400,000	0			諸謝金
事務雑費		管理雑費	500,000	500,000	0			委託費
特定預金支出		退職給与引当金	退職給与引当金	600,000	600,000	0		
予備費		予備費	予備費	5,000,000	5,000,000	0		
当期収支差額		当期収支差額	差額繰越金	93,050,000	96,743,488	△ 3,693,488		
			合計	165,390,000	169,513,488	△ 4,123,488		

第47回愛知県仏教保育絵画展

平成27年1月27日～2月1日／名古屋会場
平成27年2月19日～2月22日／三河会場

「子どもの心がそのままに」

日仏保事務局長
五島 満（銀の鈴幼稚園・東京）

寒さの厳しい、1月27日～2月1日、2月19日から22日の二期に分けて、愛知県仏教保育協会（会長・三浦俊彦先生）による「仏教保育絵画展」が、名古屋市と豊川市の2会場で開催されました。

今回拝見したのは、名古屋会場。会場はテレビ塔のそびえるセントラルパーク近く、中区区役所・名古屋市民ギヤラリー1米の第2、第3展示室。愛知県仏教保育協会加盟園の幼稚園、保育園に在籍する子どもたちの絵が二つの展示室いっぱい展示されています。31日は名古屋会場で作品出品をした子どもたち全員に、出展に対する表彰が行われることもあり、会場には

溢れんばかりの家族連れが、絵画展にやってきました。

運営の先生方も当番で詰めていて、協会の皆様のご苦労が思われます。

仏教保育絵画展だけあって、仏さま、お釈迦様、お寺の本堂などの絵がとて多く出展されていますが、他にも花、動物、お友だちなど、どれもクレパスや絵の具で一人ひとりの豊かでのびやかな表現が、一枚の絵となって見る者に力強く訴えかけてきました。住職である園長先生の法衣姿を描いている作品もあり、思わず笑みがこぼれます。表彰式で表彰状と記念品を受け取った子どもたちの表情は、どの子どもも笑顔で誇らしげです。



しげです。

式では元祖父江町（そぶえちよう）教育長の橋本弘之先生による講評が行われ、先生は「展示された絵をすべて見ました。一枚一枚全部について、感想や講評を言いたいくらいです。」と前置きされ、「子どもの絵には子どもの心がそのまま表れ出ています。形にも線にも、子どもたちの心が込められています。どうかご家族で絵についてゆっくりお話をしてほしいです。」と語りかけ、大勢の保護者もその意味を噛み締めていたようです。

確かに、作品一枚一枚に込められた思いが、作品から力となつて会場いっぱい発せられる迫力に、息をのむほどの勢いを感じる事ができて熱い思いが込み上げてきました。幼稚園や保育園、家庭が丸となって、子どもたち一人ひとりのいのちの表現を尊んであげられる環境を作っていききたいものです。



第30回 埼玉県佛教幼児画展

平成27年1月31日～2月1日
さいたま市文化センター

大切なほとけの子のために

埼玉県佛教保育協会
会長 丹羽 義昭（あずま幼稚園）

埼玉県佛教保育協会では、毎年「埼玉県佛教幼児画展」を開催しています。開催の経緯は、昭和52年に全国佛教徒埼玉大会において記念事業として埼玉県佛教幼児画展を開催したのが第1回目になります。

次に昭和61年に日本仏教保育協会全国仏教保育埼玉大会にて埼玉県佛教幼児画展を開催しましたのが第2回になります。以後、毎年続けて開催するようになり、平成26年度で30回になりました。

当協会の幼児画展の特徴は、展示や装飾準備から当日の運営、そして経費まで、すべて出展園の先生方による自主事業になっています。大切なほとけの子のために主体的に開催することにより長年にわたって開催し続けることができました。作品のテーマも加盟園のほとけの子たちが描いた絵として、大変のびのびと描かれています。

今年度で30回を迎えたことから、平成27年1月31日（土）に、さいたま市文化センターにおいて、記念事業として第30回記念式典を開催して第20回からの参加園と協賛事業所へ感謝状を贈呈しました。

また、十文字学園女子大学教授・平田智久先生には「幼児に造形・今日的意義」と題して記念講演をいただき、再度、幼児画を理解して実践していくうえ

で大変勉強になりました。今年度の作品については、さいたま市文化センター展示室にて、平成27年1月31日（土）・2月1日（日）両日開催し、参加12ヶ園、作品数325点を展示し、2千名以上の皆様にご来場者いただきました。感謝申し上げます。今後子どもたちのために引き続き開催してまいります。

合掌



事務局日誌

- 2 / 3 「ほとけの子」編集会議
- 2 / 5 「関西地区連絡協議会」ホテルグランヴィア京都
- 2 / 12 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
- 事務局会議
- 2 / 17 こどものくに「たんぼぼ版」編集会議
- 2 / 23 「養成機関連絡協議会」芝パークホテル

「ひな祭り」の由来

3月3日は「ひなまつり」。子どもたちが折り紙で作った「おひなさま」を玄闈に飾って祝う幼稚園や保育所も多いことでしょう。

「ひな祭り」は、女の子のための行事。女兒の初節句には「ひな人形」を飾って、その子の健やかな成長と幸せを願いながらお祝いをします。「ひな祭り」という行事は、祓い人形に人の厄を移して水に流し清めるといって「流し雛」という民俗行事から発しています。

平安時代には、宮中で「紙の着せ替え人形」で遊ぶ「ひいな遊び」が行われていたようです。「ひいな」とは、小さくて可愛いという意味を持ちますが、その遊びから「人の厄を身代りする男女」に結び付いたのが「ひな人形」の原型とされています。室町時代に入る頃からひな人形は立派になり、流すものから飾るものになり、嫁入り道具の一つになっていきます。江戸時代に「桃の節句」を女の子の節句に定められてから、その華やかさが増していったようです。

「桃の節句」にはもう一つの言われがあります。古くから桃には邪気を祓う力があるとされていて、様々な神事に用いられてきました。当時、邪気の象徴は「鬼」でした。この思想がベールになって生まれたのが、「桃太郎の鬼退治」の民話だという説もあります。

因みに、ひな人形を片付けるのは「啓蟄」の3月6日頃が良いとされています。良い相手に恵まれるとか。もしかすれば、少子化を防ぐことになるかも…そんな願いもしてみたい3月3日です。

編集後記

■3月は卒園の時期です。皆様の園でも、園児の送り出しに向けて締め括りの様々な行事を催されているかと存じます。最近、こんなことがありました。保護者会主催による、先生に感謝する集いの開催前、保護者リハーサルでの締め括りの挨拶で会長さんが、「本番では皆さんはお客様ではありませんよ。主役は先生と園児ですからね。」と、ユーモアを交えながら釘をさしておられました■たぶん、写真やビデオ撮影に熱中し過ぎたり、我が子だけに夢中になって、いざこざを起さないよう呼びかけたのだと思いますが、我々にとっても、耳の痛い話かもしれません。場面や時や場所を弁えることは、放っておいても自然に身につくものではないからです。一生懸命に行事に取り組む園児と、それを温かく見守る周りのみんなであって欲しいと思います■間もなく、子ども・子育て支援新制度がスタートします。紆余曲折を経ての実施で、各園でも対応に苦慮されていると存じます。一方、実施する側の自治体でも、様々な準備や対応に追われていると見聞きします。幼稚園・保育園それぞれの立場から、この制度が円滑に運営されるよう、更なる改善がなされることを願ってやみません。(小林)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

- 慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
- 仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
- 正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさとり(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版